

Ⅲ 授業科目一覧

1 コア科目	74
2 専門教育科目	81
3 全学ジェンダー学際カリキュラム	197
4 全学データサイエンス学際カリキュラム	199
5 キャリアデザインプログラム科目群	201

1

コア科目

文理融合リベラルアーツ

授業科目	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
リベラルアーツ演習Ⅰ	2	(Ⅰ)	04002	
リベラルアーツ演習Ⅱ	2	(Ⅰ)	04002	
系列1 生命と環境				
(講義)				
生命と環境1	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境2	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境3	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境4	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境5	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境6	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境7	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境8	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生命と環境10	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
(演習・実習)				
生命と環境22	2	(Ⅰ)	04002	
生命と環境23	2	(Ⅰ)	04002	
生命と環境26	2	(Ⅰ)	04002	
系列2 色・音・香				
(講義)				
色・音・香1	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香2	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香3	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香4	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香5	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香6	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香7	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香8	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香9	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
色・音・香10	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
(演習・実習)				
色・音・香22	2	(Ⅰ)	04002	
系列3 生活世界の安全保障				
(講義)				
生活世界の安全保障1	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生活世界の安全保障2	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生活世界の安全保障3	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生活世界の安全保障4	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生活世界の安全保障7	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生活世界の安全保障8	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生活世界の安全保障9	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
生活世界の安全保障10	2	(Ⅰ～Ⅱ)	04002	
(演習・実習)				
生活世界の安全保障23	2	(Ⅰ)	04002	

授業科目	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
生活世界の安全保障 25	2	(I)	04002	
系列4 ことばと世界				
(講義)				
ことばと世界1	2	(I~II)	04002	
ことばと世界2	2	(I~II)	04002	
ことばと世界3	2	(I~II)	04002	
ことばと世界5	2	(I~II)	04002	
ことばと世界6	2	(I~II)	04002	
ことばと世界7	2	(I~II)	04002	
ことばと世界8	2	(I~II)	04002	← (物理学科は履修できない)
ことばと世界10	2	(I~II)	04002	
ことばと世界11	2	(I~II)	04002	
ことばと世界12	2	(I~II)	04002	
ことばと世界13	2	(I~II)	04002	
(演習・実習)				
ことばと世界27	2	(I)	04002	
系列5 ジェンダー				
(講義)				
ジェンダー1	2	(I~II)	04002	
ジェンダー2	2	(I~II)	04002	
ジェンダー3	2	(I~II)	04002	
ジェンダー4	2	(I~II)	04002	
ジェンダー5	2	(I~II)	04002	
ジェンダー6	2	(I~II)	04002	
ジェンダー8	2	(I~II)	04002	
ジェンダー9	2	(I~II)	04002	
ジェンダー10	2	(I~II)	04002	

*文理融合リベラルアーツ科目群の講義科目は、卒業までの4年間の間は履修可能ですが、1・2年次のうちに履修するのが効率的です。

また、リベラルアーツ演習は、1年生を対象としますが、定員に余裕がある場合、2年生以上も履修できます。

基礎講義

授業科目	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
哲学	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
法学Ⅰ（日本国憲法）	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
法学Ⅱ（法学入門）	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
政治学入門	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
ミクロ経済学入門	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
マクロ経済学入門	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
基礎微分積分学	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	←（数学科、情報科学科は履修できない）
基礎線形代数学	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	←（数学科、情報科学科は履修できない）
統計学	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
総合コース	2～4	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
お茶の水女子大学論	2	(Ⅰ)	04002	
防災・危機管理	1	(Ⅰ～Ⅳ)	04001	
自然災害に対する防災・減災	1	(Ⅰ～Ⅳ)	04001	
学修ポートフォリオ入門	1	(Ⅰ～Ⅳ)	04001	
自然科学課題研究支援プログラム	1	(Ⅰ)	04001	

情報

授業科目	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
(必修科目)				
情報処理演習(1)	1	(Ⅰ)	14001	
情報処理演習(2)	1	(Ⅰ)	14001	
(選択科目)				
メディアリテラシ(1)	1	(Ⅰ～Ⅲ)	14001	
メディアリテラシ(2)	1	(Ⅰ～Ⅲ)	14001	
文理融合データサイエンスⅠ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
文理融合データサイエンスⅡ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
文理融合データサイエンスⅢ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
文理融合データサイエンスⅣ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
情報科学(1)	1	(Ⅰ～Ⅲ)	14001	
情報科学(2)	1	(Ⅰ～Ⅲ)	14001	
情報処理学(1)	1	(Ⅰ～Ⅲ)	14001	
情報処理学(2)	1	(Ⅰ～Ⅲ)	14001	
プログラミング演習1	2	(Ⅰ～Ⅲ)	14002	
プログラミング演習2	2	(Ⅰ～Ⅲ)	14002	
コンピュータ演習1	2	(Ⅰ～Ⅲ)	14002	
コンピュータ演習2	2	(Ⅰ～Ⅲ)	14002	
情報学演習1	2	(Ⅰ～Ⅲ)	14002	
情報学演習2	2	(Ⅰ～Ⅲ)	14002	
デジタル概論	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	

外国語

授業科目名	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
英語				
* 基礎英語 I(1)	1	(I)	14001	
* 基礎英語 I(2)	1	(I)	14001	
* 基礎英語 II(1)	1	(I)	14001	
* 基礎英語 II(2)	1	(I)	14001	
* 中級英語 I(1)	1	(II)	24001	
* 中級英語 I(2)	1	(II)	24001	
* 中級英語 II(1)	1	(II)	24001	
* 中級英語 II(2)	1	(II)	24001	
** 英語コミュニケーションⅢ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語コミュニケーションⅢ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語コミュニケーションⅣ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語コミュニケーションⅣ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語コミュニケーションⅤ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語コミュニケーションⅤ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語コミュニケーションⅥ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語コミュニケーションⅥ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語プレゼンテーションⅠ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語プレゼンテーションⅠ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語プレゼンテーションⅡ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** 英語プレゼンテーションⅡ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** グローバル・イングリッシュⅠ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** グローバル・イングリッシュⅠ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** グローバル・イングリッシュⅡ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** グローバル・イングリッシュⅡ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	24001	
** Advanced Communication TrainingⅠ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅠ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅡ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅡ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅢ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅢ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅣ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅣ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅤ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅤ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅥ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
** Advanced Communication TrainingⅥ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	34001	
英語コミュニケーションⅠ(1)	1	(Ⅰ・Ⅱ)	14001	
英語コミュニケーションⅠ(2)	1	(Ⅰ・Ⅱ)	14001	
英語コミュニケーションⅡ(1)	1	(Ⅰ・Ⅱ)	14001	
英語コミュニケーションⅡ(2)	1	(Ⅰ・Ⅱ)	14001	
上級英語Ⅰ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	
上級英語Ⅰ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	
上級英語Ⅱ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	
上級英語Ⅱ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	
上級英語Ⅲ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	
上級英語Ⅲ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	
上級英語Ⅳ(1)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	
上級英語Ⅳ(2)	1	(Ⅲ・Ⅳ)	34001	

授業科目名	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
ビジネス英語Ⅰ(1)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
ビジネス英語Ⅰ(2)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
ビジネス英語Ⅱ(1)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
ビジネス英語Ⅱ(2)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
時事英語Ⅰ(1)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
時事英語Ⅰ(2)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
時事英語Ⅱ(1)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
時事英語Ⅱ(2)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	24001	
ドイツ語				
* 基礎ドイツ語Ⅰ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎ドイツ語Ⅱ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎ドイツ語Ⅲ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎ドイツ語Ⅳ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(1)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎ドイツ語(応用)Ⅰ(2)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(1)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎ドイツ語(応用)Ⅱ(2)	1	(Ⅰ)	14001	
* 発展ドイツ語Ⅰ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展ドイツ語Ⅰ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展ドイツ語Ⅱ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展ドイツ語Ⅱ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展ドイツ語Ⅲ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展ドイツ語Ⅲ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展ドイツ語Ⅳ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展ドイツ語Ⅳ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
***基礎ドイツ語会話Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***基礎ドイツ語会話Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***基礎ドイツ語会話Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***基礎ドイツ語会話Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***ドイツ語初歩Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***ドイツ語初歩Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***ドイツ語初歩Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***ドイツ語初歩Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
フランス語				
* 基礎フランス語Ⅰ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎フランス語Ⅱ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎フランス語Ⅲ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎フランス語Ⅳ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎フランス語(応用)Ⅰ(1)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎フランス語(応用)Ⅰ(2)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎フランス語(応用)Ⅱ(1)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎フランス語(応用)Ⅱ(2)	1	(Ⅰ)	14001	
* 発展フランス語Ⅰ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展フランス語Ⅰ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展フランス語Ⅱ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展フランス語Ⅱ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展フランス語Ⅲ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展フランス語Ⅲ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展フランス語Ⅳ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展フランス語Ⅳ(2)	1	(Ⅱ)	24001	

授業科目名	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
***基礎フランス語会話Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***基礎フランス語会話Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***基礎フランス語会話Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***基礎フランス語会話Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***フランス語初歩Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***フランス語初歩Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***フランス語初歩Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***フランス語初歩Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
中国語				
* 基礎中国語Ⅰ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎中国語Ⅱ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎中国語Ⅲ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎中国語Ⅳ	2	(Ⅰ)	14002	
* 基礎中国語(応用)Ⅰ(1)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎中国語(応用)Ⅰ(2)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎中国語(応用)Ⅱ(1)	1	(Ⅰ)	14001	
* 基礎中国語(応用)Ⅱ(2)	1	(Ⅰ)	14001	
* 発展中国語Ⅰ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展中国語Ⅰ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展中国語Ⅱ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展中国語Ⅱ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展中国語Ⅲ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展中国語Ⅲ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展中国語Ⅳ(1)	1	(Ⅱ)	24001	
* 発展中国語Ⅳ(2)	1	(Ⅱ)	24001	
***基礎中国語会話Ⅰ(1)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	14001	
***基礎中国語会話Ⅰ(2)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	14001	
***基礎中国語会話Ⅱ(1)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	14001	
***基礎中国語会話Ⅱ(2)	1	(Ⅱ～Ⅳ)	14001	
***中国語初歩Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***中国語初歩Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***中国語初歩Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
***中国語初歩Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
中国語プレゼンテーションⅠ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	34002	
中国語プレゼンテーションⅡ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	34002	
ロシア語				
*ロシア語初歩Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*ロシア語初歩Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*ロシア語初歩Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*ロシア語初歩Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*ロシア語会話Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*ロシア語会話Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*ロシア語会話Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*ロシア語会話Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
朝鮮語				
*朝鮮語初歩Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*朝鮮語初歩Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*朝鮮語初歩Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*朝鮮語初歩Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
*朝鮮語会話Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	

授業科目名	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
* 朝鮮語会話Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
* 朝鮮語会話Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
* 朝鮮語会話Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
スペイン語				
* 現代スペイン語Ⅰ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
* 現代スペイン語Ⅱ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
* スペイン語会話Ⅰ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
* スペイン語会話Ⅰ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
* スペイン語会話Ⅱ(1)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
* スペイン語会話Ⅱ(2)	1	(Ⅰ～Ⅳ)	14001	
イタリア語				
* 現代イタリア語Ⅰ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
* 現代イタリア語Ⅱ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
アジア諸語				
* 現代アジア諸語Ⅰ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
* 現代アジア諸語Ⅱ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
* 現代アジア諸語Ⅲ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
* 現代アジア諸語Ⅳ	2	(Ⅰ～Ⅳ)	14002	
スポーツ健康				
授業科目	単位数	学年	CCNum	備考（ローマ数字は、標準履修年次を示す。）
(必修)				
スポーツ健康実習	2	(Ⅰ)	04002	
(選択)				
スポーツ科学概論	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
健康科学概論	2	(Ⅰ～Ⅳ)	04002	
生涯スポーツ	0.5～3	(Ⅰ～Ⅳ)	0400H	

2

専門教育科目

1 文教育学部

文教育学部履修規程（P.226）により、以下の別表のとおり卒業に必要な単位124単位を修得してください。各学科プログラム等に関することは、文教育学部履修規程別表第2～12を参照してください。

別表第1（第6条関係）

学科別	科目区分	必修及び選択必修の科目・単位								自由に選択して履修する科目・単位						卒業に必要な履修単位数		
		コア科目				専門教育科目(必修プログラム)				コア科目	専門教育科目	学部 共通科目	他学 部の 科目	全学 共通 科目	教職 共通 科目		教職 に 関 する 科 目	必修 以外 の 選 択 プ ロ グ ラ ム
		文理 融合 リベ ラル アーツ	基 礎 講 義	情 報	外 語	ス ポ ー ツ 健 康	主 プ ロ グ ラ ム	強 化 プ ロ グ ラ ム	副 プ ロ グ ラ ム									
人 文 科 学 科		18		20	2	44		20					20					124
言 語 文 化 学 科		18		20	2	44		20					20					124
人 間 社 会 科 学 科		18		12	2	48		20					24					124
芸 術 ・ 表 現 行 動 学 科		18		12	2					64			28					124
グ ロー バ ル 文 化 学 環		18		20	2	44		20					20					124

備考

- 1 情報処理演習（情報）2単位は、必修とする。
- 2 外国語の必修単位に関しては、別表第3を参照すること。また、外国語の履修方法は別に定める。
- 3 スポーツ健康は、スポーツ健康実習2単位を必修とし、その履修方法は別に定める。
- 4 主プログラムは、所属学科から選択すること。
- 5 強化プログラム・副プログラム・学際プログラムは、所属学部のプログラムから一つを選択すること。
- 6 強化プログラムは、同一名の主プログラムを選択していることが履修要件となる。
- 7 選択している主プログラムと同領域の副プログラムを選択することはできない。
- 8 必修以外の選択プログラムは、所属学科が指定するプログラム選択一覧に従い、副プログラム、学際プログラムから選択すること。
- 9 教職に関する科目（教職概論、教育実習及び教職実践演習は除く。）の単位については、10単位までを自由に選択して履修する科目・単位として取り扱う。
- 10 外国人留学生特別科目（外国人留学生対象）の単位については、20単位までをコア科目として取り扱う。ただし、スポーツ健康実習の単位に充てることはできない。
- 11 グローバル文化学環履修者は、所属学科によらず、グローバル文化学環の欄に記載される科目・単位を履修すること。また、必修プログラムとして、グローバル文化学主プログラムと所属学科の副プログラム又は学際プログラムを履修すること。

別表第2 (第5条関係)

【(文) 二つ目の選択プログラム】(別表第1 備考5関係)

所属学科	所属学科の強化プログラム以外に選択することのできる「選択プログラム群」														
	哲学・ 倫理学・ 美術史 (副)	比 歴 史 (副)	教 学 (副)	地 環 境 学 (副)	理 学 (副)	日 本 語 ・ 日 本 文 学 (副)	中 国 語 圏 言 語 文 化 (副)	英 語 圏 言 語 文 化 (副)	仏 語 圏 言 語 文 化 (副)	日 教 育 (副)	社 会 学 (副)	舞 踊 学 (副)	音 楽 表 現 (副)	教育科学・ 子ども学 (学際)	グ ロ ー バ ル 文 化 学 (学際)
人文学科	哲学		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	歴史	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地理	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	グロ文	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	×	×	
言語文化学科	日 文	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中 文	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	英 文	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	仏 文	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	グロ文	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
人間社会科学科	教 育	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	社 会	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
	子ども	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	グロ文	×	×	×	×	×	×	×	×	○		×	○		
芸術・表現行動学科	舞 踊														
	音 楽														

【(文) 三つ目の選択プログラム (文・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	所属学科の強化プログラム以外に選択することのできる「選択プログラム群」														
	哲学・ 倫理学・ 美術史 (副)	比 歴 史 (副)	教 学 (副)	地 環 境 学 (副)	理 学 (副)	日 本 語 ・ 日 本 文 学 (副)	中 国 語 圏 言 語 文 化 (副)	英 語 圏 言 語 文 化 (副)	仏 語 圏 言 語 文 化 (副)	日 教 育 (副)	社 会 学 (副)	舞 踊 学 (副)	音 楽 表 現 (副)	教育科学・ 子ども学 (学際)	グ ロ ー バ ル 文 化 学 (学際)
人文学科	哲学		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	歴史	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地理	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	グロ文	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
言語文化学科	日 文	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中 文	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	英 文	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	仏 文	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	グロ文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人間社会科学科	教 育	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	社 会	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
	子ども	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	グロ文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
芸術・表現行動学科	舞 踊	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	音 楽	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○

【(文) 三つ目の選択プログラム (理・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	所属学科の強化プログラム以外に選択することのできる「選択プログラム群」									
	数学 (副)	物理学 (副)	化学 (副)	生物学 (副)	情報科学 (副)	応用数理 (学際)	物理・化学 (学際)	ケミカルバイオロジー (学際)	生命情報学 (学際)	
人文学科	哲学	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	歴史	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	地理	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	グロ文	○	○	○	○	○	×	×	×	×
言語文化学科	日 文	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	中 文	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	英 文	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	仏 文	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	グロ文	○	○	○	○	○	×	×	×	×
人間社会科学科	教 育	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	社 会	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	子ども	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	グロ文	○	○	○	○	○	×	×	×	×
芸術・表現行動学科	舞 踊	○	○	○	○	○	×	×	×	×
	音 楽	○	○	○	○	○	×	×	×	×

【(文) 三つ目の選択プログラム (生・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	所属学科の強化プログラム以外に選択することのできる「選択プログラム群」				
	人間・環境科学 (副)	生活社会科学 (副)	生活文化学 (副)	心理学 (副)	消費者学 (学際)
人文学科	哲学	○	○	○	○
	歴史	○	○	○	○
	地理	○	○	○	○
	グロ文	○	○	○	○
言語文化学科	日 文	○	○	○	○
	中 文	○	○	○	○
	英 文	○	○	○	○
	仏 文	○	○	○	○
	グロ文	○	○	○	○
人間社会科学科	教 育	○	○	○	○
	社 会	○	○	○	○
	子ども	○	○	○	○
	グロ文	○	○	○	○
芸術・表現行動学科	舞 踊	○	○	○	○
	音 楽	○	○	○	○

文教育学部 主プログラム・強化プログラム

人文科学科 哲学・倫理学・美術史プログラム

		主：44 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標			
哲学・倫理学・美術史プログラムは、人類が求めてきた真・善・美という価値に関わる事象について、専門的かつ体系的知識を習得するとともに、それらの価値の問い直しをはかることを通じて、人間について深く、また多角的に分析・考察する力を養成することを目指します。哲学では、古今の哲学的議論を受け止め、論理的かつ多角的な解釈の可能性を学びます。倫理学では、様々な倫理思想を学び、その世界観や人間観を検証します。美術史では、美術などの古今東西の人間が生みだす視覚的な表象を、実証的に検証し、その意味やあり方を的確に捉え、自らの視点で考察する力を磨きます。			
②内容・構成			
主プログラムでは、哲学、倫理学、美術史のそれぞれの領域を専門的に学ぶために必要な基礎的な科目を配置します。入門および専門的な科目を含み、研究に必要な基礎的な知識と方法を学びます。			
本プログラムは「学科共通科目8単位」「卒業論文8単位」、概論、特殊講義、演習などからなります。なお、主プログラムにおいて、「人文科学共通科目8単位」は、必修とします。哲学、倫理学、美術史に関する科目からは、最低4単位を必修とし、それ以外を含めてさらに4単位を必修とします。			
強化プログラム			
①教育目標			
主プログラムをふまえ、それと連動しながら、哲学、倫理学、美術史のそれぞれの領域をより深く、専門的に学び、研究するための知識や方法を学びます。			
②内容・構成			
強化プログラムでは、哲学、倫理学、美術史のそれぞれの領域の専門的な科目を配置します。演習や特殊講義、特別研究や研究指導などを含み、より深い知識と実践的な研究方法を学びます。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
哲学基礎論	2	I～IV	11102	○	以下の科目から4単位選択		
倫理学基礎論	2	I～IV	11102	○			
美術史基礎論	2	I～IV	11102	○			
比較文化史	2	I～II	11102	○	以下の科目から4単位選択		
比較社会史	2	I～II	11102	○			
自然と人間	2	I～II	11102	○			
人間と空間	2	I～IV	11102	○			
哲学・倫理学・美術史選択基礎	2	I	01102	○			
卒業論文	8	IV	31108	◎			
哲学概論Ⅰ	2	I～IV	11102	○	以下の科目から28単位選択		
哲学概論Ⅱ	2	I～IV	11102	○			
倫理学概論Ⅰ	2	I～IV	11102	○			
倫理学概論Ⅱ	2	I～IV	11102	○			
美術史学概論	2	I～IV	11102	○			
概念分析論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
概念分析論演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
理論分析論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
理論分析論演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
問題分析論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
問題分析論演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
英書講読	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
哲学AⅠ	2	I～IV	21102	○			
哲学AⅡ	2	I～IV	21102	○			
哲学AⅢ	2	I～IV	21102	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
哲学AⅣ	2	I～Ⅳ	21102	○			
哲学BⅠ	2	I～Ⅳ	21102	○			
哲学BⅡ	2	I～Ⅳ	21102	○			
哲学BⅢ	2	I～Ⅳ	21102	○			
哲学BⅣ	2	I～Ⅳ	21102	○			
哲学CⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
哲学CⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
哲学演習CⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
哲学演習CⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
哲学演習CⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
哲学演習CⅣ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○			
哲学演習DⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
哲学演習DⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
日本倫理思想史Ⅰ	2	I～Ⅳ	21102	○			
日本倫理思想史Ⅱ	2	I～Ⅳ	21102	○			
西洋倫理思想史Ⅰ	2	I～Ⅳ	21102	○			
西洋倫理思想史Ⅱ	2	I～Ⅳ	21102	○			
倫理思想史特殊講義AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
倫理思想史特殊講義AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
倫理思想史特殊講義BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
倫理思想史特殊講義BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
西洋美術史AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
西洋美術史AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
西洋美術史AⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
西洋美術史BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
西洋美術史BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
西洋美術史BⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
東洋美術史AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
東洋美術史AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
東洋美術史AⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
東洋美術史BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
東洋美術史BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
東洋美術史BⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○			
哲学演習AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	以下の科目から18～20単位選択
哲学演習AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
哲学演習AⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
哲学演習AⅣ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
哲学演習BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
哲学演習BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
哲学演習BⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
哲学演習BⅣ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
倫理学演習A	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
倫理学演習B	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
倫理思想史演習A	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
倫理思想史演習B	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
倫理学特殊講義AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	11102	○		○	
倫理学特殊講義AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	11102	○		○	
倫理学特殊講義BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
倫理学特殊講義BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
倫理学資料講読	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
日本倫理思想史資料講読	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
西洋倫理思想史資料講読	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
倫理学研究	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
日本倫理思想史研究	2	Ⅰ～Ⅳ	11102	○		○	
西洋倫理思想史研究	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
宗教と倫理学	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
生命と倫理学	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
日本の社会と文化	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
日本文化の解釈学Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
日本文化の解釈学Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
日本文化の解釈学Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
形象分析学演習Ⅰ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
形象分析学演習Ⅱ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
形象分析学演習Ⅲ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
形象分析学特殊講義Ⅰ	4	Ⅱ～Ⅳ	21104	○		○	
形象分析学特殊講義Ⅱ	4	Ⅱ～Ⅳ	21104	○		○	
形象分析学特殊講義Ⅲ	4	Ⅱ～Ⅳ	21104	○		○	
美術史学演習Ⅰ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
美術史学演習Ⅱ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
美術史学演習Ⅲ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104	○		○	
美術史学特殊講義Ⅰ	4	Ⅱ～Ⅳ	21104	○		○	
美術史学特殊講義Ⅱ	4	Ⅱ～Ⅳ	21104	○		○	
美術史学特殊講義Ⅲ	4	Ⅱ～Ⅳ	21104	○		○	
哲学特別研究AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
哲学特別研究AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
哲学特別研究AⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
哲学特別研究BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
哲学特別研究BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
哲学特別研究BⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
哲学研究指導Ⅰ	2	Ⅳ	31102			○	
哲学研究指導Ⅱ	2	Ⅳ	31102			○	
倫理学研究指導Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102			○	
倫理学研究指導Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102			○	
倫理学研究指導Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102			○	
形象分析学調査演習	2	Ⅱ～Ⅳ	31102			○	
美術史学研究指導Ⅰ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104			○	
美術史学研究指導Ⅱ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104			○	
美術史学研究指導Ⅲ	4	Ⅱ～Ⅳ	31104			○	
社会学通論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○	以下の科目から0～2単位選択
社会学通論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○	
経済学通論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11502			○	
経済学通論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11502			○	

人文科学科 比較歴史学プログラム

		主：44 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標			
歴史は社会の反映であり、歴史を学ぶことは社会での実践力となります。日本史、アジア史、西洋史という枠組みを思考の地域軸と時間軸として位置づけ、同時に相互の比較や連関・交流に着目し、比較史的観点や社会史の視角を重視しつつ、歴史研究を通してその社会全体を俯瞰しその全体像を総合的に把握できるような柔軟な思考方法を養います。当たり前と思われることを疑い、自分なりの間を見つけ、そのための論拠（史料）を探し、論理を組み立てるといった歴史研究の基礎的手法（これは社会に出ても十分有効である）を身につけてください。			
②内容・構成			
本プログラムは、まず基礎的知識を身につけ歴史学を学ぶとはどういうことなのかを理解する入門型の初級科目、文献・情報収集方法、研究史の調べ方など、専門教育に必須の基礎知識・研究方法を体得させるための中級科目、歴史学研究の基幹である研究文献・史料を実際に読解する演習（上級科目）、その集大成としての卒業論文から構成されます。多彩な科目群からバランスよく選択して履修することで、歴史学の（最小限の）方法論を体得します。総単位数は44単位以上、学科共通科目8単位、演習科目12単位以上、卒業論文8単位を必修とします。			
強化プログラム			
①教育目標			
比較歴史学の主プログラムを専攻し、さらに歴史学の分野での専門知識を深め、磨こうと考える学生が専攻するものとします（主プログラム専攻者以外の履修は不可）。比較歴史学が開講する講義科目を中心に、より深い歴史学の知識と学びを習得することを目指します。一つの分野に限定せず、日本史・アジア史・西洋史を横断するかたちで履修し視野を広げることを推奨します。			
②内容・構成			
強化プログラムは、日本史・アジア史・西洋史の専門的で多彩な講義を主プログラムに加えた構成になっています。主プログラムで履修した科目以外に、20単位の取得が必要です。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
比較文化史	2	I～II	11102	◎			
比較社会史	2	I～II	11102	◎			
比較歴史学選択基礎	2	I	01102	○			
史学研究指導	2	IV	31102	○			
卒業論文	8	IV	31108	◎			
哲学基礎論	2	I～II	11102	○	以下の科目から4単位選択		
倫理学基礎論	2	I～II	11102	○			
美術史基礎論	2	I～II	11102	○			
自然と人間	2	I～II	11102	○			
人間と空間	2	I～II	11102	○			
日本文化史概論	2	I～IV	11102	○			以下の科目から18～20単位選択
日本史概説	2	I～IV	11102	○			
アジア史概説	2	I～IV	11102	○			
西洋史概説	2	I～IV	11102	○			
日本史入門講読	2	I	11102	○			
外国史入門講読I	2	I	11102	○			
外国史入門講読II	2	I	11102	○			
日本史研究法(1)	1	II	21101	○			
日本史研究法(2)	1	II	21101	○			
アジア史研究法(1)	1	II	21101	○			
アジア史研究法(2)	1	II	21101	○			
西洋史研究法(1)	1	II	21101	○			
西洋史研究法(2)	1	II	21101	○			
グローバル・ヒストリー	2	I～II	11502	○			
日本史講読	2	II	21102	○			
アジア史講読	2	II	21102	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
西洋史講読	2	Ⅱ	21102	○		○	
古文書学	2	Ⅱ	21102	○		○	
歴史史科学	2	Ⅱ	21102	○		○	
日本史論文講読	2	Ⅱ	21102	○		○	
外国史論文講読	2	Ⅱ	21102	○		○	
歩いて学ぶ比較歴史Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
歩いて学ぶ比較歴史Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
日本古代史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○	以下の科目から12単位以上選択	○	
日本古代史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本中世史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本中世史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近世史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近世史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近代史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近代史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本古代史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本古代史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本中世史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本中世史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近世史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近世史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近代史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
日本近代史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
東アジア史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
東アジア史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西アジア史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西アジア史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
東アジア史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
東アジア史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西アジア史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西アジア史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋政治史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋政治史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋社会史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋社会史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋社会経済史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋社会経済史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋政治史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋政治史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○		○	
西洋社会史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○	○		
西洋社会史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○	○		
西洋社会経済史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○	○		
西洋社会経済史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102	○	○		
歴史史料調査Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	21102			○	
歴史史料調査Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	21102			○	
歴史現地調査Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	21102			○	
歴史現地調査Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	21102			○	
考古学通論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
考古学通論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
日本古代中世文化史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
日本近世近代文化史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
日本古代中世史特殊講義	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
日本近世近代史特殊講義	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
日本古代中世政治史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
日本近世近代政治史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
日本古代中世社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
日本近世近代社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
東アジア政治史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西アジア政治史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
東アジア社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西アジア社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
東アジアの歴史と文化	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西アジアの歴史と文化	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
比較アジア社会史論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
比較アジア社会史論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
比較アジア文化史論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
比較アジア文化史論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西洋政治史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西洋社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西洋社会史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西洋中世史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西洋近世史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西洋文化史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
フランス史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
イギリス史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
歴史学文献講読Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
歴史学文献講読Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
都市社会史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
歴史情報論	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
比較ジェンダー史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102			○	
西洋史学の探究	2	Ⅳ	21102			○	
独語圏文化講読演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202			○	
独語圏文化講読演習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202			○	
社会学通論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○	以下の科目から0～2単位選択
社会学通論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○	
経済学通論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11502			○	
経済学通論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11502			○	

人文科学科 地理環境学プログラム

		主：44 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標			
地理学は、学校教育における社会科の基礎科目のひとつであり、また大学の教育・研究においては文系と理系の知をローカルな地域・場所と考え、結びつける総合科学であり、さらに社会生活においては現実的な諸問題に解決策を与える応用科学・政策科学です。現実的な諸問題の解決のために、ローカル、ナショナル、グローバルの地理的マルチスケールのセンスを養成します。			
②内容・構成			
地理学の独自の観点を学ぶためのスキルとして、フィールドワーク（東京近郊と日本各地）、地図・GIS、地域統計分析、自然観測、英書講読の授業を、必修・選択必修で学んでもらいます。これによって、総合科学としての地理学の基礎的な技能が身につきます。また、経済、社会、都市、環境などの地理学の知識を講義や演習で学ぶことで、特定の地域で設定したテーマの卒業論文へとつなげます。地理環境学のプログラムは、中学社会科・高校地歴科の教職免許の他に、地域調査士、GIS学術士、社会調査士の資格が取りやすい科目構成となっています。さらに、測量士補や気象予報士の資格取得に向けた勉強もできます。			
強化プログラム			
①教育目標			
地理環境学の主プログラムを専攻した学生を対象に、地理学の広範な分野の知識を学んでもらいます。これによって、地理学の専門家としてオールラウンドの知識・スキルを身に付けることができます。			
②内容・構成			
主プログラムで未履修の科目の他に、より専門性の高い講義、演習を履修します。さらに、地理学と関係の深い他分野（社会学、グローバル文化学、建築学、生活科学、自然科学など）の科目も履修できます。地理学の対象とするテーマは幅が広いので、隣接する分野の知識を身につけることも大切です。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
人間と空間	2	I～II	11102	◎			
自然と人間	2	I～II	11102	◎			
哲学基礎論	2	I～II	11102	○	以下の科目から4単位選択		
倫理学基礎論	2	I～II	11102	○			
美術史基礎論	2	I～II	11102	○			
比較文化史	2	I～II	11102	○			
比較社会史	2	I～II	11102	○			
地理学フィールドワークA	2	III	31102	◎			
地理学フィールドワークB	2	I～III	21102	◎			
地理学フィールドワーク演習	2	III	31102	◎			
地理学研究法演習	2	III	31102	◎			
地域分析学演習II	2	IV	31102	○	以下の科目から2単位選択		
環境地理学演習II	2	IV	31102	○			
都市・福祉地理学演習II	2	IV	31102	○			
地理学卒業演習	2	IV	31102	◎			
卒業論文	8	IV	31108	◎			
地理学選択基礎	2	I	01102	○	以下の科目から10単位選択		
都市と自然	2	I	11102	○		○	以下の科目から18～20単位選択
地理学英書講読	2	I～III	21102	○		○	
地図学	2	I～IV	21102	○		○	
都市地理学	2	I～IV	21102	○		○	
経済地理学	2	I～IV	21102	○		○	
社会地理学	2	I～IV	21102	○		○	
自然地理学	2	I～IV	21102	○		○	
測量学	2	II～IV	21102	○		○	
地誌学	2	II～III	21102	○		○	
地理情報システム演習I	2	II～III	21102	○		○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
環境地理学基礎演習	4	Ⅱ～Ⅲ	21104	○	以下の科目から4単位選択	○	
人文地理学分析基礎演習	4	Ⅱ～Ⅲ	21104	○		○	
地域分析学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○	以下の科目から2単位選択	○	
環境地理学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
自然地理学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
社会地理学演習	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
都市・福祉地理学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102	○		○	
地理環境学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102			○	
地理環境学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102			○	
地理環境学演習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102		○		
地理環境学演習Ⅳ	2	Ⅱ～Ⅳ	31102		○		
地理情報システム演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31102		○		
フィールドワーク方法論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502		○		
文化理論研究	2	Ⅱ～Ⅳ	21502		○		
地域開発論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502		○		
グローバル化と経済	2	Ⅰ～Ⅳ	11502		○		
国際協力学	2	Ⅰ～Ⅳ	21502		○		
国際関係論	2	Ⅰ～Ⅱ	11502		○		
人口学	2	Ⅰ～Ⅳ	13302		○		
老年学	2	Ⅰ～Ⅳ	23302		○		
地域社会論	2	Ⅱ	23302		○		
社会政策論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302		○		
社会政策論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21302		○		
民俗学	2	Ⅰ～Ⅳ	13302		○		
歴史民俗文化論(1)	1	Ⅱ～Ⅲ	23301		○		
歴史民俗文化論(2)	1	Ⅱ～Ⅲ	23301		○		
住居学概論	2	Ⅰ	13202		○		
建築環境計画論	2	Ⅱ	23302		○		
環境デザイン論	2	Ⅱ～Ⅲ	23302		○		
西洋建築史	2	Ⅱ～Ⅲ	23302		○		
地球環境科学	2	Ⅰ～Ⅲ	12302		○		
大気・海洋科学概論	2	Ⅰ～Ⅳ	14002		○		
地学基礎実験	2	Ⅰ～Ⅳ	12202		○		
地史・古生物学概論	2	Ⅲ	12402		○		
環境科学(1)	1	Ⅱ	23201		○		
環境科学(2)	1	Ⅱ	23201		○		
生物系統地理学	2	Ⅱ～Ⅲ	22402		○		
植物生態学	2	Ⅰ～Ⅲ	22402		○		
動物生態学	2	Ⅱ～Ⅲ	22402		○		
生物統計学	2	Ⅱ	22402		○		
環境情報論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502		○		
社会学通論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302		○	以下の科目から0～2単位選択	
社会学通論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302		○		
経済学通論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11502		○		
経済学通論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11502		○		

言語文化学科 日本語・日本文学プログラム

主：44 単位 強化：20 単位

主プログラム

①教育目標

本プログラムにおいては、日本語・日本文学について多角的に学び、言語と文学の観点から日本文化の本質を考察する識見と力量を育むことを目標とします。日本語学・日本上代文学・日本中古文学・日本中世文学・日本近世文学・日本近代文学・日本現代文学の各領域にわたって、基礎から応用へと段階をふみながら、その全般について学習します。

②内容・構成

日本語・日本文学の根幹をなす科目群から構成されています。基礎的学習である概論、通時的学習の文学史、各論を学ぶ講読・特殊研究・特殊講義が、知識の習得に関わる科目群としておかれ、これらは1年次から4年次まで、段階をふんで履修します。研究方法の習得にあたっては、2年次より用意された各種演習によって学び、これらすべての統合として、4年次に卒業論文の執筆が配置されています。

強化プログラム

①教育目標

本プログラムにおいては、日本語・日本文学について広範に学び、言語と文学の観点から日本文化の本質を考察する識見と力量を育むことを目標とします。日本語学・日本上代文学・日本中古文学・日本中世文学・日本近世文学・日本近代文学・日本現代文学の各領域にわたって、深くかつ発展的に学習します。

②内容・構成

強化プログラムは、主プログラムの履修を基盤に、さらに各自の関心を専門的に深化・発展させるためのものです。よって、科目群も、高度な内容のものを中心に履修するよう配置されています。

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
卒業論文	8	Ⅳ	31208	◎				
日本文学概説	2	Ⅰ～Ⅱ	11202	○	以下の科目から8単位選択			
日本語学通論	2	Ⅰ～Ⅱ	11202	○				
英語圏言語文化入門(1)	1	Ⅰ～Ⅱ	11201	○				
英語圏言語文化入門(2)	1	Ⅰ～Ⅱ	11201	○				
中国現代文学史	2	Ⅰ～Ⅱ	11202	○				
中国古典文学史(宋～清)	2	Ⅰ～Ⅱ	11202	○				
ヨーロッパ言語文化論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅱ	11202	○				
ヨーロッパ言語文化論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅱ	11202	○				
言語学入門Ⅰ(1)	1	Ⅰ～Ⅱ	11201	○				
言語学入門Ⅰ(2)	1	Ⅰ～Ⅱ	11201	○				
言語学入門Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅱ	11202	○				
日本古典文学史論(上代)	2	Ⅰ～Ⅱ	21202	○		以下の科目から8単位選択	○	以下の科目から4単位選択
日本古典文学史論(中古)	2	Ⅰ～Ⅲ	21202	○			○	
日本古典文学史論(中世)	2	Ⅱ～Ⅲ	21202	○	○			
日本古典文学史論(近世)	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○			
日本近代文学史論(近代)	2	Ⅲ～Ⅳ	21202	○	○			
日本近代文学史論(現代)	2	Ⅲ～Ⅳ	21202	○	○			
日本語学集論	2	Ⅰ～Ⅳ	21202	○	○		以下の科目から2単位選択	
日本語文法総論	2	Ⅰ～Ⅳ	21202	○	○			
日本語音声表現論	2	Ⅰ～Ⅳ	21202	○	○			
日本語文章表現論	2	Ⅰ～Ⅳ	11202	○	以下の科目から2単位選択	○	以下の科目から4単位選択	
日本文学論講読Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅲ	11202	○		○		
日本文学論講読Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅲ	11202	○		○		
日本文学論講読Ⅲ	2	Ⅰ～Ⅲ	11202	○		○		
日本文学論講読Ⅳ	2	Ⅰ～Ⅲ	11202	○		○		
日本言語文化論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11202	○		○		
日本言語文化論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11202	○		○		
日本古典文学論基礎演習Ⅱ	2	Ⅱ	11202			○		
日本語学基礎演習	2	Ⅱ	11202			○		

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
日本語学特殊研究	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	以下の科目から6単位選択	○	以下の科目から6単位選択
日本語史特殊研究	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
日本古典文学論特殊研究（上代）	2	Ⅰ～Ⅳ	21202	○			
日本古典文学論特殊研究（中古）	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
日本古典文学論特殊研究（中世）	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
日本古典文学論特殊研究（近世）	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
日本近代文学論特殊研究（近代）	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
日本近代文学論特殊研究（現代）	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
日本語学特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○			
日本語学特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○			
日本古典文学論特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○			
日本古典文学論特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○			
日本古典文学論特殊講義Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○			
日本近代文学論特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○			
日本近代文学論特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○			
日本語・日本文学選択基礎	2	Ⅰ	01202	○			
日本古典文学論基礎演習Ⅰ	2	Ⅱ	11202	◎			
日本古典文学論演習（上代）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○	以下の科目から6単位選択 （同一演習のⅠ、Ⅱを必ず一組は含むこと）	○	以下の科目から2単位選択
日本古典文学論演習（上代）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本古典文学論演習（中古）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○			
日本古典文学論演習（中古）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本古典文学論演習（中世）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○			
日本古典文学論演習（中世）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本古典文学論演習（近世）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○			
日本古典文学論演習（近世）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本近代文学論演習（近代）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○			
日本近代文学論演習（近代）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本近代文学論演習（現代）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○			
日本近代文学論演習（現代）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本語学演習（日本語史）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○			
日本語学演習（日本語史）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本語学演習（近・現代語）Ⅰ	2	Ⅲ	31202	○			
日本語学演習（近・現代語）Ⅱ	2	Ⅲ	31202	○			
日本語学研究指導	2	Ⅳ	31202	○	以下の科目から2単位選択		
日本文学研究指導	2	Ⅳ	31202	○			
書道Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11202			○	以下の科目から2単位選択
書道Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11202			○	

言語文化学科 中国語圏言語文化プログラム

主：44 単位 強化：20 単位

主プログラム

①教育目標

中国語圏言語文化プログラムでは、現代中国語のトレーニングを基盤として、中国の現代文化および古典文化、ひいては中国に対する総合的な理解を深めることを目指しています。確実な中国語運用能力の土台のもとに、様々な分野で活躍しうる人材を育成することを目標とします。

②内容・構成

本プログラムは、学科共通科目、中国語の実践的運用能力を習得するための科目群（専門中国語）、現代語学・言語学および現代文学・現代中国に関する基本的知識を習得するための科目群（現代言語文化）、古典語学・文献学および古典文学・古典文化に関する研究方法を習得するための科目群（古典言語文化）、そして卒業論文作成指導の科目群ならびに卒業論文から構成されます（また別途、高大連携科目を設けます）。

強化プログラム

①教育目標

中国語圏言語文化主プログラムと併せて履修することにより、中国の言語文化に関するより一層高度な知識・技能を習得することを目標とします。高等学校等の教員を目指す学生、あるいは大学院に進学することを希望する学生には本プログラムが適しています。

②内容・構成

主プログラムよりも高度な中国語の実践運用能力の習得を目指すための科目群と、現代言語文化および古典言語文化の各四分野に関する研究技能を強化するための科目群、および大学院との連携を意識した科目から構成されます。

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
日本文学概説	2	I～II	11202	○	以下の科目から8単位選択			
日本語学通論	2	I～II	11202	○				
英語圏言語文化入門(1)	1	I～II	11201	○				
英語圏言語文化入門(2)	1	I～II	11201	○				
中国現代文学史	2	I～II	11202	○				
中国古典文学史(宋～清)	2	I～II	11202	○				
ヨーロッパ言語文化論I	2	I～II	11202	○				
ヨーロッパ言語文化論II	2	I～II	11202	○				
言語学入門I(1)	1	I～II	11201	○				
言語学入門I(2)	1	I～II	11201	○				
言語学入門II	2	I～II	11202	○				
中国語ヒアリング基礎	2	I～II	21202	◎				
中国語コミュニケーション・スキル	2	II～IV	21202	◎				
中国語作文基礎演習	2	II～IV	31202	◎				
中国語作文応用演習	2	II～IV	31202	◎				
中国語講読	2	II～IV	21202	◎				
中国語学概論	2	II～IV	21202	◎				
中国古典文学史(先秦～唐)	2	I～II	11202	◎				
中国文化論	2	II～IV	21202	○	以下の科目から12単位選択	○	以下の科目から、主プログラムにおいて既修得の科目を除く4単位選択	
中国現代作家論	2	II～IV	31202	○		○		
日中対照言語学	2	II～IV	21202	○		○		
中国語統語論	2	II～IV	21202	○		○		
中国古典文献講読入門	2	II～IV	21202	○		○		
中国古典文献講読基礎	2	II～IV	21202	○		○		
中国文学古典講読	2	II～IV	21202	○		○		
中国文学古典演習	2	II～IV	31202	○		○		
中国語圏言語文化選択基礎	2	I	01202	○				

授業科目一覧

III

2

文教育学部 専門教育科目

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
中国現代文化特別演習	2	Ⅳ	31202	○	以下の科目から2単位選択		
中国現代語学特別演習	2	Ⅳ	31202	○			
中国古典文献特別演習	2	Ⅳ	31202	○			
中国古典文学特別演習	2	Ⅳ	31202	○			
卒業論文	8	Ⅳ	31208	◎			
中国言語文化論演習	2	Ⅲ～Ⅳ	31202			◎	
中国事情	2	Ⅱ～Ⅳ	21202			◎	
中国語会話演習	2	Ⅱ～Ⅳ	31202			◎	
中国語ヒアリング演習	2	Ⅱ～Ⅳ	31202			◎	
中国現代作品論	2	Ⅲ～Ⅳ	31202			◎	
中国語文法論	2	Ⅲ～Ⅳ	31202			◎	
中国語学文献講読	2	Ⅲ～Ⅳ	31202			◎	
中国古典詩講義演習	2	Ⅲ～Ⅳ	31202			◎	

言語文化学科 英語圏言語文化プログラム

主：44 単位 強化：20 単位

主プログラム

①教育目標

英語圏言語文化主プログラムは、英語圏の言語文化に関する研究を専攻し、柔軟な英語運用能力を習得するとともに、学術的研究の成果や深い思想を英語で正確に表現し、自信を持って広く世界に発信できる能力を身につけることを目指すものです。スピーキングの技能に関して言えば、単なる日常的会話のレベルにとどまることなく、将来は海外の研究者・知識人と対等に議論できるレベルの技能の習得を目標とします。

②内容・構成

本プログラムは、英語で学術的論文を書きまたその内容を口頭で正確に発表できるようになるための、方法論的問題を学ぶ科目群および基礎から中級レベルに至る専門的知識・教養を学ぶ科目群を中心に組まれています。また中学・高等学校の教員免許（英語）を取得するために必要な科目の単位も、本プログラムの中で取得できるように組まれています。本プログラムをとる学生は、最終年次に英語で卒業論文を提出することが義務づけられています。

強化プログラム

①教育目標

英語圏の言語文化についての高度な専門的知識・技能を身につけるためのプログラムです。本プログラム履修者は、卒業後国際社会で通用する洗練された英語力と、豊かにして深い文化的教養を身につけて巣立つことを期待されています。また卒業後に大学院進学を目指す人が履修するのにも、ふさわしいプログラムです。

②内容・構成

英語圏言語文化主プログラムが、専門的研究の基本的な方法論を学び、英語で学術論文を書く技術を修得するための科目を中心に組まれているのに対し、本プログラムは主としてより専門性の高い科目群を中心に構成されています。分野にとらわれず一般性の高い方法論等を学ぶ科目群においては、最終的には上級レベルまで到達すべく組まれています。

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
日本文学概説	2	I～II	11202	○	以下の科目から8単位選択		
日本語学通論	2	I～II	11202	○			
英語圏言語文化入門(1)	1	I～II	11201	○			
英語圏言語文化入門(2)	1	I～II	11201	○			
中国現代文学史	2	I～II	11202	○			
中国古典文学史(宋～清)	2	I～II	11202	○			
ヨーロッパ言語文化論 I	2	I～II	11202	○			
ヨーロッパ言語文化論 II	2	I～II	11202	○			
言語学入門 I (1)	1	I～II	11201	○			
言語学入門 I (2)	1	I～II	11201	○			
言語学入門 II	2	I～II	11202	○			
英米文学演習(初級)	2	II	11202	◎			
英作文演習(初級)	2	II	11202	◎			
英会話演習(初級)	2	II	11202	◎			
対照表現学演習 I (1)	1	III～IV	31201	◎			
対照表現学演習 I (2)	1	III～IV	31201	◎			
対照表現学演習 II	2	III	31202	◎			
英文法 I (1)	1	I	11201	◎			
英文法 I (2)	1	I	11201	◎			
英文法 II	2	I	11202	◎			
卒業論文	8	IV	31208	◎			
特別演習(言語研究方法論) I (1)	1	III	31201	○	以下の科目から6単位選択		
特別演習(言語研究方法論) I (2)	1	III	31201	○			
特別演習(言語研究方法論) II	2	III～IV	31202	○			
特別演習(英米文学研究方法論) I (1)	1	III	31201	○			
特別演習(英米文学研究方法論) I (2)	1	III	31201	○			
特別演習(英米文学研究方法論) II	2	III～IV	31202	○			
特別演習(作品分析)	2	IV	31202	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
特別演習（言語資料分析）	2	Ⅳ	31202	○			
英語学入門(1)	1	Ⅱ	11201	○	○の科目から 8単位選択		
英語学入門(2)	1	Ⅱ	11201	○			
英語学概論	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
英文法演習	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	以下の科目から 6～8単位選択
英語音声学演習	2	Ⅱ	21202	○	○		
英文学史Ⅰ(1)	1	Ⅱ	21201	○	○		
英文学史Ⅰ(2)	1	Ⅱ	21201	○	○		
英文学史Ⅱ	2	Ⅱ	21202	○	○		
米文学史Ⅰ(1)	1	Ⅲ	21201	○	○		
米文学史Ⅰ(2)	1	Ⅲ	21201	○	○		
米文学史Ⅱ	2	Ⅲ	21202	○	○		
英米文学演習（中級）	2	Ⅱ	21202		○		
英米文学演習（上級）(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	21201		○		
英米文学演習（上級）(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	21201		○		
英語圏言語文化選択基礎	2	Ⅰ	01202	○			
英語圏テキスト研究入門(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	11201	○			
英語圏テキスト研究入門(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	11201	○			
英作文演習（中級）	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○	以下の科目から 12～14単位 選択	
英会話演習（中級）	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○		
英文学特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英文学特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英文学特殊講義Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英文学特殊講義Ⅳ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英文学特殊講義Ⅴ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英文学特殊講義Ⅵ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英文学特殊講義Ⅶ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英文学特殊講義Ⅷ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅴ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅵ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅶ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語学特殊講義Ⅷ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○	○		
英語圏言語文化研究Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	21202	○	○		
英語圏言語文化研究Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○		
英語圏言語文化研究Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○		
英語圏事情(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	21201	○			
英語圏事情(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	21201	○			
第二言語教授法研究Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
第二言語教授法研究Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			
中国文化論	2	Ⅱ～Ⅳ	21202			○	
仏語圏言語文化論Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	21202			○	
仏語圏言語文化論Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	21202			○	
独語圏文化講読演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202			○	
独語圏文化講読演習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202			○	
英作文演習（上級）	2	Ⅲ～Ⅳ	31202			○	
英会話演習（上級）	2	Ⅲ～Ⅳ	31202			○	
ギリシャ語	4	Ⅰ～Ⅳ	11104			○	
ラテン語	4	Ⅰ～Ⅳ	11104			○	

言語文化学科 仏語圏言語文化プログラム

	主：44 単位	強化：20 単位
<p>主プログラム</p> <p>①教育目標</p> <p>本プログラムの教育目標は以下のようになります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 フランス語の専門的知識と実践的運用能力を身に付けます。 2 フランス語で営まれている様々な文化現象を理解します。 3 狭い意味での言語文化だけではなく、思想から映画まで、ファッションから移民問題まで、幅広くフランス語圏の文化と社会を学びます。 4 ドイツ語圏文化を初めとして、イタリアやスペインなどのヨーロッパの他の国の文化や、あるいは世界のフランス語圏の文化にも視野を広げます。 5 日仏交流、日欧交流などの異文化交流にも関心を持ちます。 <p>②内容・構成</p> <p>本プログラムは、上記のような本コースの教育目標をプログラム全体において実現するために、以下のような5つの科目群から構成されます。</p> <p>一番目の科目群は、言語文化学科共通科目です。ここではヨーロッパのみならず、広く英語圏、中国語圏、日本の言語文化の諸相を学びます。また言語学の基礎もここで学びます。</p> <p>二番目の科目群では、フランスの周辺国を中心として広くヨーロッパの言語や文化についての知識を獲得します。</p> <p>三番目の科目群では、フランス語圏の文化やフランスの社会について知見を得ます。</p> <p>四番目の科目群では、フランス語の運用能力を高めます。</p> <p>五番目の科目群では、フランスの文学や思想を分析します。</p>		
<p>強化プログラム</p> <p>①教育目標</p> <p>本プログラムの教育目標は、主プログラムで学んだ幅広い知見を基礎にして、さらに、各人の関心に応じて自分が学習したい領域をより集中的に学ぶことです。そして、そのことによって、より深い専門的知識やより高い語学能力を身につけることを目指します。</p> <p>②内容・構成</p> <p>主プログラムを構成する5つの科目群から、学科共通科目の科目群を除いた残りの4つの科目群から構成されます。</p>		

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
日本文学概説	2	I～II	11202	○	以下の科目から8単位選択			
日本語学通論	2	I～II	11202	○				
英語圏言語文化入門(1)	1	I～II	11201	○				
英語圏言語文化入門(2)	1	I～II	11201	○				
中国現代文学史	2	I～II	11202	○				
中国古典文学史(宋～清)	2	I～II	11202	○				
ヨーロッパ言語文化論Ⅰ	2	I～II	11202	○				
ヨーロッパ言語文化論Ⅱ	2	I～II	11202	○				
言語学入門Ⅰ(1)	1	I～II	11201	○				
言語学入門Ⅰ(2)	1	I～II	11201	○				
言語学入門Ⅱ	2	I～II	11202	○				
仏語圏言語文化基礎演習	2	I～II	11201	◎				
欧州文化論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		以下の科目から24単位選択	○	○の科目から20単位選択
欧州文化論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○			○	
欧州文化論Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○			
欧州文化論Ⅳ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○			
西欧社会文化論Ⅰ	2	I～Ⅳ	11202	○				
西欧社会文化論Ⅱ	2	I～Ⅳ	11202	○				
西欧社会文化論Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○			
西欧社会文化論Ⅳ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○	○			
独語圏文化講読演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○			
独語圏文化講読演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○			
独語圏文化講読演習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
独語圏文化講読演習Ⅳ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
独語圏文化講読演習Ⅴ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
独語圏文化講読演習Ⅵ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
ドイツ語圏文学史Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11202	○		○	
ドイツ語圏文学史Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11202	○		○	
ドイツ語圏文学史Ⅲ	2	Ⅰ～Ⅳ	11202	○		○	
ドイツ語圏文化論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
ドイツ語圏文化論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
ドイツ語圏文化論Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
ギリシャ語	4	Ⅰ～Ⅳ	11104	○		○	
ラテン語	4	Ⅰ～Ⅳ	11104	○		○	
フランス史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
西洋近世史	2	Ⅱ～Ⅳ	21102	○		○	
仏語圏言語文化論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏言語文化論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏言語文化論Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏言語文化論Ⅳ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏社会言語論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏社会言語論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
フランス社会文化論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
フランス社会文化論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
フランス社会文化論Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
フランス社会文化論Ⅳ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
基礎仏作文演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
基礎仏作文演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
中級仏作文演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
中級仏作文演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
仏語圏言語文化実習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	21202	○		○	
仏語圏言語文化実習Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	21202	○		○	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
基礎仏語学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
基礎仏語学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
中級仏語学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
中級仏語学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21202	○		○	
上級仏語学演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
上級仏語学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏文化資料研究Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏文化資料研究Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏文化資料研究Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語圏文化資料研究Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	31202	○		○	
近代仏文学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
近代仏文学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
近代仏文学演習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
近代仏文学特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
近代仏文学特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
近代仏文学特殊講義Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
現代仏文学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
現代仏文学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
現代仏文学特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
現代仏文学特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏文学特殊研究	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏文学特別研究	2	Ⅱ～Ⅳ	31202	○		○	
仏語言語文化研究指導	2	Ⅳ	31202	◎			
卒業論文	8	Ⅳ	31208	◎			
仏語圏言語文化選択基礎	2		01202	○			

人間社会科学科 教育科学プログラム

	主：48 単位	強化：20 単位
<p>主プログラム</p> <p>①教育目標 教育科学プログラムは、「教育」という営みを理論と実践の両面から多角的に考察し、教育から人間や社会を広く根本的に見通す力量を育てることを趣旨としています。4年間の学習を通じて、教育にかかわる事象をテーマに選び、自分なりの知識、視点、方法で卒業論文をまとめることとなります。この主プログラムは、卒業論文を作成するための必要最小限の学習メニューです。また、本プログラムの科目の一部は、小学校教員免許状取得のための教職課程を構成しています。</p> <p>②内容・構成 本プログラムは、学科基礎科目、他プログラム科目、概論、特殊講義、演習および必修の「教育実地研究」（1・2年次）、「教育科学研究指導」（3・4年次）、「卒業論文」から成っています。教育思想、教育史、教育社会学、教育方法学、教育開発論、教育・発達心理学、特別支援教育等から自分の専攻領域を選び、その領域を中心にして概論・特殊講義・演習を履修してください。</p>		
<p>強化プログラム</p> <p>①教育目標 教育科学の主プログラムと重ねて履修することにより、教育という事象をより幅広く、かつより深く捉えることを可能にするための学習メニューです。概論、特殊講義、演習を主プログラムに加えて幅広く履修します。小学校教員その他教育にかかわる職業に就く場合、大学院で引き続き教育科学を学ぶ場合のほか、教育科学の内容で一定の水準の卒業論文を作成するためには、本プログラムが適しています。</p> <p>②内容・構成 概論・特殊講義・演習および教職科目でプログラムを構成しています。主プログラムに加えて概論、特殊講義、演習を履修することができます。自分が専攻する領域に関連する科目をやや広く履修し、知識や研究方法の基礎固めが可能となります。小学校教員等の免許取得に必要な科目もこのプログラムに含まれています。 小学校に加えて幼稚園の教員免許を取得することを希望する場合は、次の科目を履修してください。 保育内容指導法（健康） 保育内容指導法（人間関係） 保育内容指導法（環境） 保育内容指導法（言葉） 保育内容指導法（表現Ⅰ） 保育内容指導法（表現Ⅱ） 保育内容総論（子どもと遊び） 幼児理解と教育相談 子どもと健康 子どもと人間環境 子どもと環境 子どもと言葉 子どもと表現 なお、この場合、初等科教育法（音楽）を保育内容指導法（表現Ⅱ）に、初等科教育法（図画工作）を保育内容指導法（表現Ⅰ）に、初等科教育法（体育）を保育内容指導法（健康）に、それぞれ充当することができます。</p>		

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
人間と発達	2	I～II	11302	◎	◎の科目を含めて8単位選択（小学校教員免許取得希望者は「教職概論1(2)」 「子ども学総論」を必ず選択）		
教職概論(1)	1	I	44001	○			
教職概論(2)	1	I	44001	○			
人間科学論	2	I～II	11302	○			
子ども学総論	2	I～II	11302	○			
社会学総論	2	I～II	11302	○			
教育実地研究Ⅰ	1	I～III	11301	◎			
教育実地研究Ⅱ	1	II～III	21301	◎			
ジェンダー社会論	2	I～IV	11302	○		以下の科目から6単位選択	
現代社会論	2	I～IV	11302	○			
社会意識論	2	II～IV	21302	○			
社会政策論Ⅰ	2	I～IV	11302	○			
文化人類学概論(1)	1	I～IV	11301	○			
文化人類学概論(2)	1	I～IV	11301	○			
幼児教育学原論(1)	1	II～IV	21301	○			
幼児教育学原論(2)	1	II～IV	21301	○			
子ども社会学概論(1)	1	I～IV	11301	○			
子ども社会学概論(2)	1	I～IV	11301	○			
幼児教育制度概論(1)	1	I～IV	11301	○			
幼児教育制度概論(2)	1	I～IV	11301	○			
幼児教育方法学概論	2	I～IV	11302	○			
幼児教育課程概論	2	I～IV	11302	○			
保育内容総論（子どもと遊び）(1)	1	I～IV	11301	○			
保育内容総論（子どもと遊び）(2)	1	I～IV	11301	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択					
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考		
教育思想概論(1)	1	I～IV	11301	△	以下の科目から6単位以上選択 教員免許取得希望者は、主プログラム・強化プログラムを通じて△の科目を必ず選択	△	以下の科目から4単位以上選択 教員免許取得希望者は、主プログラム・強化プログラムを通じて△の科目を必ず選択		
教育思想概論(2)	1	I～IV	11301	△		△			
教育史概論(1)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育史概論(2)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育・発達心理学概論(1)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育・発達心理学概論(2)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育社会学概論(1)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育社会学概論(2)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育制度概論	2	I～IV	11302	△		△		△	
教育方法学概論(1)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育方法学概論(2)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育課程概論(1)	1	I～IV	11301	△		△		△	
教育課程概論(2)	1	I～IV	11301	△		△		△	
特別支援教育概論	2	I～IV	11302	△		△		△	
教育開発概論(1)	1	I～IV	11301	○		○		○	
教育開発概論(2)	1	I～IV	11301	○		○		○	
生涯学習概論	2	I～IV	11302	○		○		○	
教育科学概論	2	I～IV	11302	○		○		○	
教育思想特殊講義	2	I～IV	21302	○		以下の科目から4単位以上選択		○	以下の科目から4単位以上選択 小学校教員免許取得希望者は「学校インターンシップ」を必ず選択
教育人間学特殊講義	2	I～IV	21302	○				○	
教育史特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育制度特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育心理学特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
発達心理学特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育社会学特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
学校社会学特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育方法学特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育課程特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
特別支援教育特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
障害児教育特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育開発特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
比較教育特殊講義	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育科学特殊講義 I	2	I～IV	21302	○	○		○		
教育科学特殊講義 II	2	I～IV	21302	○	○		○		
学校インターンシップ	2	II～IV	21302		○		○		
教育科学選択基礎	2	I	01302	○					

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
教育思想演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○	以下の科目から12単位選択	○	以下の科目から0～8単位選択 (△の科目は4単位まで含めることができる)
教育思想演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育人間学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育人間学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育史演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育制度演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育制度演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育心理学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育心理学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
発達心理学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
発達心理学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
学校社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
学校社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育方法学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育方法学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育課程演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育課程演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
特別支援教育演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
特別支援教育演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
障害児教育演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
障害児教育演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育開発演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育開発演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
比較教育演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
比較教育演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育科学演習AⅠ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育科学演習AⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
教育科学演習BⅠ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○		○	
教育科学演習BⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○		○	
幼児教育学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			△	
幼児教育学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			△	
保育学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			△	
保育学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			△	
子ども社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			△	
子ども社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			△	
家庭教育論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			△	
家庭教育論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			△	
幼児教育制度演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302		△		
幼児教育制度演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302		△		
子ども発達環境論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302		△		
子ども発達環境論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302		△		
子ども学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302		△		
子ども学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302		△		
子ども発達論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302		△		
子ども発達論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302		△		

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
教育科学研究指導Ⅰ	1	Ⅲ	31301	◎				
教育科学研究指導Ⅱ	1	Ⅳ	31301	◎				
卒業論文	8	Ⅳ	31308	◎				
総合的な学習の時間の理論と方法	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○	以下の科目から0～2単位選択(ただし、小・中学校教員免許取得希望者はすべて、高校教員免許取得希望者は「道徳教育の理論と方法」以外のすべて選択)	
道徳教育の理論と方法	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
特別活動の理論と方法	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
生徒指導と進路指導の理論と方法	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
学校カウンセリング	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(国語)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		小学校教員免許取得希望者のみ選択可(すべて選択)
初等科教育法(社会)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(算数)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(理科)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(生活)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(音楽)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(図画工作)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(家庭)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(体育)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
初等科教育法(外国語)	2	Ⅰ～Ⅳ	44002			○		
国語科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○	小学校教員免許取得希望者のみ選択可(すべて選択)	
社会科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
算数科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
理科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
生活科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
家庭科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
教職音楽実技Ⅰ	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
教職音楽実技Ⅱ	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
図画工作科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
体育実技	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
外国語科教育論	1	Ⅰ～Ⅳ	44001			○		
法学総論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		以下の科目から0～4単位選択
法学総論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		
政治学総論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		
政治学総論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		
経済学総論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		
経済学総論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		
哲学総論	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		
倫理学総論	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○		
教育実習(幼小)	4	Ⅳ	44004			○	取得する教員免許状の学校種に応じて選択(教職実践演習(幼小中高)は学校種にかかわらず選択)	
教育実習(中高)	2または4	Ⅳ	44002 44004			○		
事前・事後指導(幼小)	1	Ⅳ	44001			○		
事前・事後指導(中高)	1	Ⅳ	44001			○		
教職実践演習(幼小中高)	2	Ⅳ	44002			○		

人間社会科学科 社会学プログラム

		主：48 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標			
社会学プログラムは、理論的ないし実証的方法により、人間の意識と行動の社会的側面、およびその基盤をなす社会の構造と変動を多角的に分析・考察し、人間や社会を広く根本的に見通す力量を育てることを目標としています。社会学の基礎理論と研究方法、および社会意識、ジェンダー、社会政策、文化人類学等の主要な研究領域に対応する科目、および教育社会学、子ども社会学、地理学等の隣接領域に関する科目を用意し、学生それぞれが持つ社会に対する関心を育てる事を目指しています。			
②内容・構成			
主プログラムは、社会学プログラムの中心をなす科目から構成されます。社会学・行動科学の基礎を学ぶ為の、「社会学総論」を含む人間社会科学科の共通科目、社会学カリキュラムの特色である社会調査法と卒業論文などからなる必修科目、社会学・社会調査・文化人類学関連の講義科目、同じく社会学・社会調査・文化人類学関連の演習科目の合計 48 単位です。			
強化プログラム			
①教育目標			
社会学プログラムは、理論的ないし実証的方法より、人間の意識と行動の社会的側面、およびその基盤をなす社会の構造と変動を多角的に分析、考察し、人間や社会を広く根本的に見通す力量を育てることを趣旨としています。社会学の基礎理論と研究方法、および社会意識、ジェンダー、社会政策、文化人類学等の主要な研究領域に対応する科目、および教育社会学、子ども社会学等の隣接領域に関する科目を用意し、学生それぞれが持つ社会に対する関心を育てる事を目指しています。			
②内容・構成			
強化プログラムは、主プログラムに加えて、社会学・社会調査・文化人類学関連の講義科目 12 単位以上を履修する事で社会的なテーマについてより幅広く学習し、また社会学・社会調査・文化人類学関連の演習科目 6 単位以上を履修する事で、反省的・批判的思考をより深く養成することを目的としています。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
社会学総論	2	I～II	11302	◎	以下の科目から 6～8 単位選択		
人間科学論	2	I～II	11302	○			
子ども学総論	2	I～II	11302	○			
人間と発達	2	I～II	11302	○			
教職概論(1)	1	I	44001	○			
教職概論(2)	1	I	44001	○			
社会学選択基礎	2	I	01302	○	以下の科目から 14～16 単位選択（内☆の科目からは 2 単位まで、※の科目からは、6 単位までを含めることができる。） 教員免許取得希望者は「教育社会学概論(1)(2)」を選択		
政治学総論 I	2	I～IV	11302	☆○		☆○	以下の科目から 12 単位以上選択（内☆の科目からは 4 単位まで、※の科目からは、主プログラムで取得するものも含めて、6 単位までを含めることができる。）
政治学総論 II	2	I～IV	11302	☆○		☆○	
経済学総論 I	2	I～IV	11302	☆○		☆○	
経済学総論 II	2	I～IV	11302	☆○		☆○	
法学総論 I	2	I～IV	11302	☆○			
法学総論 II	2	I～IV	11302	☆○			
哲学総論	2	I～IV	11302	☆○			
倫理学総論	2	I～IV	11302	☆○			
ジェンダー社会論	2	I～IV	11302	○		○	
現代社会論	2	I～IV	11302	○		○	
現代生活論	2	I～IV	11302	○		○	
社会意識論	2	II～IV	21302	○		○	
比較社会論	2	II～IV	21302	○		○	
社会政策論 I	2	I～IV	11302	○	○		
社会政策論 II	2	II～IV	21302	○	○		
社会問題論(1)	1	II～IV	21301	○	○		
社会問題論(2)	1	II～IV	21301	○	○		
社会調査の設計と実施	2	I～IV	11302	○	○		
教育社会学概論(1)	1	I～IV	11301	○			
教育社会学概論(2)	1	I～IV	11301	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
教育社会学特殊講義	2	I～IV	21302	○		○		
学校社会学特殊講義	2	I～IV	21302	○		○		
文化人類学概論(1)	1	I～IV	11301	○		○		
文化人類学概論(2)	1	I～IV	11301	○		○		
文化人類学特殊講義	2	I～IV	21302	○		○		
民族誌学特殊講義	2	I～IV	21302	○		○		
子ども社会学概論(1)	1	I～IV	11301	○		○		
子ども社会学概論(2)	1	I～IV	11301	○		○		
フィールドワーク方法論	2	II～IV	21502	○				
人間と空間	2	I～IV	11102	○				
都市地理学	2	I～IV	21102	○				
社会福祉学	2	II	23302	※○		※○		
家族社会学(1)	1	III	23301	※○		※○		
家族社会学(2)	1	III	23301	※○		※○		
老年学	2	II～IV	23302	※○		※○		
地域社会論	2	II	23302	※○		※○		
児童福祉論	2	II～IV	23302	※○		※○		
応用生活統計学(1)	1	I	13301	※○		※○		
応用生活統計学(2)	1	I	13301	※○		※○		
社会統計学 I	2	II	23302	※○		※○		
ジェンダー論演習 I	2	III～IV	31302	○	以下の科目から10～12単位選択	○	以下の科目から6単位以上選択	
ジェンダー論演習 II	2	III～IV	31302	○		○		
現代社会論演習 I	2	III～IV	31302	○		○		
現代社会論演習 II	2	III～IV	31302	○		○		
社会保障論演習 I	2	III～IV	31302	○		○		
社会保障論演習 II	2	III～IV	31302	○		○		
社会政策論演習 I	2	II～IV	31302	○		○		
社会政策論演習 II	2	II～IV	31302	○		○		
現代生活論演習 I	2	III～IV	31302	○		○		
現代生活論演習 II	2	III～IV	31302	○		○		
社会意識論演習 I	2	III～IV	31302	○		○		
社会意識論演習 II	2	III～IV	31302	○		○		
教育社会学演習 I	2	II～III	31302	○				
教育社会学演習 II	2	III～IV	31302	○				
学校社会学演習 I	2	II～III	31302	○				
学校社会学演習 II	2	III～IV	31302	○				
文化人類学演習 I	2	II～III	31302	○		○		
文化人類学演習 II	2	III～IV	31302	○		○		
民族誌学演習 I	2	II～III	31302	○		○		
民族誌学演習 II	2	III～IV	31302	○		○		
子ども社会学演習 I	2	II～IV	31302	○				
子ども社会学演習 II	2	II～IV	31302	○				
社会調査法	4	II～IV	31304	◎				
社会学研究指導 I	2	III	21302	◎				
社会学研究指導 II	2	IV	31302	◎				
卒業論文	8	IV	31308	◎				

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
教育思想概論(1)	1	I～IV	11301	○	以下の科目から0～2単位選択 教員免許取得希望者はすべて選択		
教育思想概論(2)	1	I～IV	11301	○			
教育史概論(1)	1	I～IV	11301	○			
教育史概論(2)	1	I～IV	11301	○			
教育・発達心理学概論(1)	1	I～IV	11301	○			
教育・発達心理学概論(2)	1	I～IV	11301	○			
教育制度概論	2	I～IV	11302	○			
教育方法学概論(1)	1	I～IV	11301	○			
教育方法学概論(2)	1	I～IV	11301	○			
教育課程概論(1)	1	I～IV	11301	○			
教育課程概論(2)	1	I～IV	11301	○			
特別支援教育概論	2	I～IV	11302	○			
総合的な学習の時間の理論と方法	1	I～IV	44001			○	以下の科目から0～2単位選択 中学校・高校教員免許取得希望者はすべて履修 (高校教員免許取得希望者は「道德教育の理論と方法」以外のすべて履修)
道德教育の理論と方法	2	I～IV	44002			○	
特別活動の理論と方法	2	I～IV	44002			○	
生徒指導と進路指導の理論と方法	2	I～IV	44002			○	
学校カウンセリング	2	I～IV	44002			○	
教育実習(中高)	高校は2単位 中学校は4単位	IV	44002 44004			○	
事前・事後指導(中高)	1	IV	44001			○	
教職実践演習(幼小中高)	2	IV	44002			○	

※幼稚園または小学校の教員免許状を取得することを希望する者は、それぞれ子ども学または教育科学のプログラムの科目の中から免許状取得に必要なものを履修すること。

人間社会科学科 子ども学プログラム

		主：48 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標 子ども学プログラムは、生きた子どもに即して子どもを取り巻く課題を考え、人間および社会や文化の生成過程および構造について探究する力を培う。			
②内容・構成 子ども学プログラムでは、専門の基礎として、「子ども」や保育・幼児教育に関する理論を多角的観点から学び、さらに附属幼稚園や認定こども園をはじめとする乳幼児教育実践の場に触れる機会をもち、子どもをめぐる環境、社会、文化、制度、歴史および保育実践等について、理論・対話・実践の一体的な学びを目指す。4年間の集大成として卒業論文を作成・提出し、発表・審査等をうける。			
強化プログラム			
①教育目標 強化プログラムでは、社会的リソースとしての子育て力、教育・保育力について考え、その一翼をになう実践力と発想力をもつ人間を育てる。			
②内容・構成 主プログラムに加えて子ども学の専門領域にかかわる概論、特殊講義、演習、実習科目を学ぶことができる。また、保育・教育現場における継続的な体験実習をとおして実社会に生きる思考力と領域横断的な学びを進める。幼稚園教員免許取得に必要な科目も含まれている。保育士試験受験希望者の教育的支援も行う。 幼稚園に加えて小学校の教員免許の取得を希望する場合は、次の科目を履修してください。 教育思想概論(1)(2) 教育史概論(1)(2) 教育・発達心理学概論(1)(2) 教育制度概論 教育社会学概論(1)(2) 教育方法学概論(1)(2) 教育課程概論(1)(2) 特別支援教育概論 教職音楽実技Ⅰ 教職音楽実技Ⅱ さらに、教育学プログラムの科目のうち、次の科目を履修してください。 総合的な学習の時間の理論と方法 道德教育の理論と方法 特別活動の理論と方法 生徒指導と進路指導の理論と方法 学校カウンセリング 初等科教育法(国語) 初等科教育法(社会) 初等科教育法(算数) 初等科教育法(理科) 初等科教育法(生活) 初等科教育法(音楽) 初等科教育法(図画工作) 初等科教育法(家庭) 初等科教育法(体育) 初等科教育法(外国語) 国語科教育論 社会科教育論 算数科教育論 理科教育論 生活科教育論 家庭科教育論 図画工作科教育論 体育実技 外国語科教育論			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択					
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考		
子ども学総論	2	I～II	11302	◎	◎の科目を含めて6単位選択(幼稚園教員免許取得希望者は「教職概論(1)(2)」「人間と発達」を必ず選択)				
教職概論(1)	1	I	44001	○					
教職概論(2)	1	I	44001	○					
社会学総論	2	I～II	11302	○					
人間と発達	2	I～II	11302	○					
人間科学論	2	I～II	11302	○					
幼児教育方法学概論	2	I～IV	11302	○	以下の科目から10単位以上選択	○	以下の科目から8単位以上選択		
幼児教育課程概論	2	I～IV	11302	○		○			
子ども社会学概論(1)	1	I～IV	11301	○		○			
子ども社会学概論(2)	1	I～IV	11301	○		○			
幼児教育制度概論(1)	1	I～IV	11301	○		○			
幼児教育制度概論(2)	1	I～IV	11301	○		○			
保育内容総論(子どもと遊び)(1)	1	I～IV	11301	○		○			
保育内容総論(子どもと遊び)(2)	1	I～IV	11301	○		○			
幼児教育学原論(1)	1	II～IV	21301	○		○			
幼児教育学原論(2)	1	II～IV	21301	○		○			
子ども発達論(1)	1	I～IV	21301	○		○			
子ども発達論(2)	1	I～IV	21301	○		○			
人間関係論(1)	1	I～IV	21301	○		○			
人間関係論(2)	1	I～IV	21301	○		○			
子ども学特殊講義(1)	1	I～IV	21301	○		○			
子ども学特殊講義(2)	1	I～IV	21301	○		○			
子ども学選択基礎	2	I	01302	○					

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
幼児教育学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○	以下の科目から12単位以上選択	○	
幼児教育学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
保育学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○			
保育学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
子ども社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○			
子ども社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
家庭教育論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○			
家庭教育論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
幼児教育制度演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○			
幼児教育制度演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
子ども発達環境論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○			
子ども発達環境論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
子ども学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○			
子ども学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
子ども発達論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302	○			
子ども発達論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
教育思想演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302		以下の科目と「学校インターンシップ(2単位)」(109頁掲載)から0～4単位選択	○	
教育思想演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育人間学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育人間学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育史演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育制度演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育制度演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
学校社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
学校社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育方法学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育方法学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育課程演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育課程演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育開発演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育開発演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
比較教育演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
比較教育演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育科学演習AⅠ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育科学演習AⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
教育科学演習BⅠ	2	Ⅱ～Ⅲ	31302			○	
教育科学演習BⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302			○	
子ども学フィールドワーク	2	Ⅱ～Ⅳ	21302	○	◎の科目を含めて12単位選択	○	以下の科目から4単位以上選択
子ども学インターンシップ	2	Ⅲ～Ⅳ	31302	○			
子ども学研究指導Ⅰ	1	Ⅲ	31301	◎			
子ども学研究指導Ⅱ	1	Ⅳ	31301	◎			
卒業論文	8	Ⅳ	31308	◎			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
現代社会論	2	I～IV	11302	○	以下の科目から6単位選択			
社会意識論	2	II～IV	21302	○				
社会政策論 I	2	I～IV	11302	○				
文化人類学概論(1)	1	I～IV	11301	○				
文化人類学概論(2)	1	I～IV	11301	○				
教育思想概論(1)	1	I～IV	11301	○				
教育思想概論(2)	1	I～IV	11301	○				
教育史概論(1)	1	I～IV	11301	○				
教育史概論(2)	1	I～IV	11301	○				
教育・発達心理学概論(1)	1	I～IV	11301	○				
教育・発達心理学概論(2)	1	I～IV	11301	○				
教育制度概論	2	I～IV	11302	○				
教育社会学概論(1)	1	I～IV	11301	○				
教育社会学概論(2)	1	I～IV	11301	○				
教育方法学概論(1)	1	I～IV	11301	○				
教育方法学概論(2)	1	I～IV	11301	○				
教育課程概論(1)	1	I～IV	11301	○				
教育課程概論(2)	1	I～IV	11301	○				
特別支援教育概論	2	I～IV	11302	○				
教育開発概論(1)	1	I～IV	11301	○				
教育開発概論(2)	1	I～IV	11301	○				
教育科学概論	2	I～IV	11302	○				
学校インターンシップ	2	II～IV	21302	○		○		
児童福祉論	2	II～IV	23302	○	以下の科目から0～2単位選択	○		
発達臨床心理学	2	II～IV	23402	○		○		
臨床心理学概論(臨床心理学概論)	2	I～II	13402	○		○		
幼児理解と教育相談	2	I～IV	44002			○	以下の科目から0～8単位選択 幼稚園教員免許取得希望者は、必ずすべて選択する	
保育内容指導法(健康)	2	I～IV	44002			○		
保育内容指導法(人間関係)	2	I～IV	44002			○		
保育内容指導法(環境)	2	I～IV	44002			○		
保育内容指導法(言葉)	2	I～IV	44002			○		
保育内容指導法(表現Ⅰ)	2	I～IV	44002			○		
保育内容指導法(表現Ⅱ)	2	I～IV	44002			○		
子どもと健康	1	I～IV	44001			○		
子どもと人間関係	1	I～IV	44001			○		
子どもと環境	1	I～IV	44001			○		
子どもと言葉	1	I～IV	44001			○		
子どもと表現	1	I～IV	44001			○		
教職音楽実技Ⅰ	1	I～IV	44001			○		幼稚園教員免許取得希望者のみ、0～2単位選択
教職音楽実技Ⅱ	1	I～IV	44001			○		
教育実習(幼小)	4	IV	44004			○	幼稚園教員免許取得希望者は必ず選択する	
事前・事後指導(幼小)	1	IV	44001			○		
教職実践演習(幼小中高)	2	IV	44002			○		

人文科学・言語文化・人間社会科学科共通 グローバル文化学プログラム

主：44 単位
<p>主プログラム</p> <p>①教育目標 グローバル化時代に、文化の差異を理解しながら、その差異をこえて協働し、新しい関係や価値を創り出していく力をもった市民を育てます。</p> <p>②内容・構成 次の科目群からなり、いずれの科目においても学生との双方向的な教育を重視しています。現場を訪ねて考える実習や、国内外からの講師招聘、インターネットを含む交流授業などをとりいれています。</p> <p>(1) 政治・経済・文化のグローバル化を理解する基礎科目 (2) 変容する地域や文化をどのように理解するかを学ぶ「地域研究・地域文化 (COMPREHENSION)」 (3) 多様な文化をもつ人々が交流するための理論と実践を学ぶ「多文化交流 (COMMUNICATION)」 (4) 国際的な場での平和と協力について学ぶ「国際関係・国際協力 (COLLABORATION)」 (5) 地域研究、多文化交流、国際協力にかかわる現場を体験し、現場でのコミュニケーションや問題解決の力を養う「実習」 (6) 文献資料、フィールドワーク、社会調査などにもとづく卒業研究 (4年生)、およびそのツールとなる研究法科目</p>

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム ◎必修 ○選択	
				主プログラム	備考
哲学基礎論	2	I～II	11102	○	以下の科目から、所属する学科が開講する科目を4単位選択
倫理学基礎論	2	I～II	11102	○	
美術史基礎論	2	I～II	11102	○	
比較文化史	2	I～II	11102	○	
比較社会史	2	I～II	11102	○	
人間と空間	2	I～II	11102	○	
自然と人間	2	I～II	11102	○	
日本文学概説	2	I～II	11202	○	
日本語学通論	2	I～II	11202	○	
英語圏言語文化入門(1)	1	I～II	11201	○	
英語圏言語文化入門(2)	1	I～II	11201	○	
中国古典文学史 (宋～清)	2	I～II	11202	○	
中国現代文学史	2	I～II	11202	○	
言語学入門 I (1)	1	I～II	11201	○	
言語学入門 I (2)	1	I～II	11201	○	
言語学入門 II	2	I～II	11202	○	
ヨーロッパ言語文化論 I	2	I～II	11202	○	
ヨーロッパ言語文化論 II	2	I～II	11202	○	
社会学総論	2	I～II	11302	○	
人間と発達	2	I～II	11302	○	
人間科学論	2	I～II	11302	○	
子ども学総論	2	I～II	11302	○	
グローバル文化学総論	2	I～IV	11502	◎	◎の科目を含めて8単位以上選択
国際関係論	2	I～IV	11502	○	
政治学総論 I	2	I～IV	11302	○	
政治学総論 II	2	I～IV	11302	○	
グローバル化と経済	2	I～IV	11502	○	
グローバル化と社会	2	I～IV	11502	○	
比較ジェンダー論	2	I～IV	21502	○	
グローバル・ヒストリー	2	I～IV	11502	○	
地域研究方法論	2	II～IV	21502	○	
文化理論研究	2	II～IV	21502	○	
多文化間交流論(1)	1	II～IV	21501	○	
多文化間交流論(2)	1	II～IV	21501	○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム ◎必修 ○選択	
				主プログラム	備考
言語と文化(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	21501	○	
言語と文化(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	21501	○	
国際協力学	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
グローバル文化学選択基礎	2	Ⅰ	01502	○	
文化変動論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	以下の科目から4単位以上選択
文化変動論Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31502	○	
イスラム社会文化論Ⅰ(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	21501	○	
イスラム社会文化論Ⅰ(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	21501	○	
イスラム社会文化論Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31502	○	
オセアニア社会文化論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
オセアニア社会文化論Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31502	○	
アジア社会とジェンダーⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	21501	○	
アジア社会とジェンダーⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	31502	○	
対日交流論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
中国社会文化論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
東南アジア社会文化論	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
アフリカ社会文化論	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
地域研究特論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
英語圏事情(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	21201	○	
英語圏事情(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	21201	○	
文化と人間関係Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	以下の科目から4単位以上選択
文化と人間関係Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31502	○	
グローバル化と言語教育Ⅰ(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	21501	○	
グローバル化と言語教育Ⅰ(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	21501	○	
グローバル化と言語教育Ⅱ(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	31501	○	
グローバル化と言語教育Ⅱ(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	31501	○	
表現行動論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11402	○	
表現行動論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	11402	○	
言語と社会	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
多文化共生論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
国際交流論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
国際交流論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
多文化交流特論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
国際協力方法論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
国際協力方法論Ⅱ(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	31501	○	
国際協力方法論Ⅱ(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	31501	○	
平和構築論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
平和構築論Ⅱ(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	31501	○	
平和構築論Ⅱ(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	31501	○	
国際開発論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
国際開発論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
グローバル化と労働Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
グローバル化と労働Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	31502	○	
国際機構論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
国際教育協力論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
NGO/NPO論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
地域開発論	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	
国際金融論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
国際協力特論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
多文化交流実習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	21502	○	以下の科目から4単位以上選択

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム ◎必修 ○選択	
				主プログラム	備考
多文化交流実習Ⅱ	2	I～Ⅳ	31502	○	
多文化交流実習Ⅲ	2	I～Ⅳ	21502	○	
多文化交流実習Ⅳ	2	I～Ⅳ	31502	○	
多文化交流実習Ⅴ	2	I～Ⅳ	31502	○	
グローバル文化学実習Ⅰ	2	I～Ⅳ	21502	○	
グローバル文化学実習Ⅱ	2	I～Ⅳ	21502	○	
地域研究実習Ⅰ	2	I～Ⅳ	21502	○	
地域研究実習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
国際協力実習Ⅰ	2	I～Ⅳ	21502	○	
国際協力実習Ⅱ	2	I～Ⅳ	31502	○	
国際協力実習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
グローバル・リーダーシップ実習Ⅰ	2	I～Ⅳ	21502	○	
グローバル・リーダーシップ実習Ⅱ	2	I～Ⅳ	21502	○	
フィールドワーク方法論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	○	
グローバル文化学方法論	2	Ⅱ～Ⅳ	21502	◎	
グローバル文化学特論	2	Ⅲ～Ⅳ	21502	◎	
卒業研究	8	Ⅳ	31508	◎	

副プログラム・学際プログラム

哲学・倫理学・美術史副プログラム

単位数：20

①教育目標

哲学、倫理学、美術史学の各学問領域における知識や方法に触れることで、各学生が多様な関心に基づいた学問を展開する際の基本となる、感じ、考え、検証し、判断する力を養います。

②内容・構成

哲学、倫理学、美術史の各学問領域の基礎となる知識や方法を学ぶ基礎論や概論に加え、さらに広く実践的な学問展開に触れる多彩な講義科目や特殊講義などで構成されています。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
哲学基礎論	2	I～II	選択	11102	以下の科目から20単位選択
倫理学基礎論	2	I～II	選択	11102	
美術史基礎論	2	I～II	選択	11102	
哲学概論I	2	I～IV	選択	11102	
哲学概論II	2	I～IV	選択	11102	
哲学A I	2	I～IV	選択	21102	
哲学A II	2	I～IV	選択	21102	
哲学A III	2	I～IV	選択	21102	
哲学A IV	2	I～IV	選択	21102	
哲学B I	2	I～IV	選択	21102	
哲学B II	2	I～IV	選択	21102	
哲学B III	2	I～IV	選択	21102	
哲学B IV	2	I～IV	選択	21102	
哲学C I	2	II～IV	選択	11102	
哲学C II	2	II～IV	選択	11102	
倫理学概論I	2	I～IV	選択	11102	
倫理学概論II	2	I～IV	選択	11102	
日本倫理思想史I	2	I～IV	選択	21102	
日本倫理思想史II	2	I～IV	選択	21102	
西洋倫理思想史I	2	I～IV	選択	21102	
西洋倫理思想史II	2	I～IV	選択	21102	
倫理学研究	2	II～IV	選択	21102	
西洋倫理思想史研究	2	II～IV	選択	21102	
宗教と倫理学	2	II～IV	選択	21102	
生命と倫理学	2	II～IV	選択	21102	
日本の社会と文化	2	II～IV	選択	21102	
形象分析学特殊講義I	4	II～IV	選択	21104	
形象分析学特殊講義II	4	II～IV	選択	21104	
形象分析学特殊講義III	4	II～IV	選択	21104	
西洋美術史A I	2	II～IV	選択	21102	
西洋美術史A II	2	II～IV	選択	21102	
西洋美術史A III	2	II～IV	選択	21102	
西洋美術史B I	2	II～IV	選択	21102	
西洋美術史B II	2	II～IV	選択	21102	
西洋美術史B III	2	II～IV	選択	21102	
東洋美術史A I	2	II～IV	選択	21102	
東洋美術史A II	2	II～IV	選択	21102	
東洋美術史A III	2	II～IV	選択	21102	
東洋美術史B I	2	II～IV	選択	21102	

授業科目一覧

III

2

専門教育科目
文教育学部

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
東洋美術史BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
東洋美術史BⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
美術史学特殊講義Ⅰ	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	21104	
美術史学特殊講義Ⅱ	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	21104	
美術史学特殊講義Ⅲ	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	21104	

①教育目標

比較歴史学の主プログラムを専攻しない学生に向けて、歴史学のエッセンスを学び、歴史を構成する基本的な地域・時間軸を理解し、歴史資料にもとづく研究法を学ぶことを目的としています。広く社会に生起する事象について、歴史学を学んだことで比較の軸としての複眼的視点を獲得することを目標とします。比較歴史学を主プログラムとしないすべての学生に向けて開かれています。また、中学社会科、高校地歴科および公民科の教職免許取得にも適します。

②内容・構成

歴史学の基礎的知識を身につけ歴史学を学ぶとはどういうことなのかを理解する入門型の初級科目、文献・情報収集方法や研究史の調べ方など必須の基礎知識を得るための中級科目、そして各時代・分野ごとの専門性の高い多彩な講義群（上級科目）で構成されます。自分の関心に応じて自由なカリキュラム編成が可能であり、幅広くさまざまな時代・地域を学ぶのもよいし、地域や時代を絞った履修形態をとることもできます（たとえばアジア史型—アジア史の科目群を集中的に履修—、あるいは近世史型—日東西の近世関連科目の集中履修—など）。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
比較文化史	2	I～II	選択	11102	以下の科目から20単位選択
比較社会史	2	I～II	選択	11102	
日本文化史概論	2	I～IV	選択	11102	
日本史概説	2	I～IV	選択	11102	
アジア史概説	2	I～IV	選択	11102	
西洋史概説	2	I～IV	選択	11102	
日本史研究法(1)	1	II	選択	21101	
日本史研究法(2)	1	II	選択	21101	
アジア史研究法(1)	1	II	選択	21101	
アジア史研究法(2)	1	II	選択	21101	
西洋史研究法(1)	1	II	選択	21101	
西洋史研究法(2)	1	II	選択	21101	
グローバル・ヒストリー	2	I～II	選択	11502	
日本史講読	2	II	選択	21102	
アジア史講読	2	II	選択	21102	
西洋史講読	2	II	選択	21102	
古文書学	2	II～IV	選択	21102	
歴史史料学	2	II～IV	選択	21102	
歩いて学ぶ比較歴史Ⅰ	2	II～IV	選択	21102	
歩いて学ぶ比較歴史Ⅱ	2	II～IV	選択	21102	
歴史史料調査Ⅰ	2	III～IV	選択	21102	
歴史史料調査Ⅱ	2	III～IV	選択	21102	
歴史現地調査Ⅰ	2	III～IV	選択	21102	
歴史現地調査Ⅱ	2	III～IV	選択	21102	
考古学通論Ⅰ	2	II～IV	選択	21102	
考古学通論Ⅱ	2	II～IV	選択	21102	
日本古代中世文化史	2	II～IV	選択	21102	
日本近世近代文化史	2	II～IV	選択	21102	
日本古代中世史特殊講義	2	II～IV	選択	21102	
日本近世近代史特殊講義	2	II～IV	選択	21102	
日本古代中世政治史	2	II～IV	選択	21102	
日本近世近代政治史	2	II～IV	選択	21102	
日本古代中世社会経済史	2	II～IV	選択	21102	
日本近世近代社会経済史	2	II～IV	選択	21102	
東アジア政治史	2	II～IV	選択	21102	
西アジア政治史	2	II～IV	選択	21102	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
東アジア社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西アジア社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
東アジアの歴史と文化	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西アジアの歴史と文化	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
比較アジア社会史論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
比較アジア社会史論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
比較アジア文化史論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
比較アジア文化史論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西洋政治史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西洋社会経済史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西洋社会史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西洋中世史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西洋近世史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
西洋文化史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
フランス史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
イギリス史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
歴史学文献講読Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
歴史学文献講読Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
都市社会史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
比較ジェンダー史	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
日本古代史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本古代史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本中世史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本中世史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近世史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近世史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近代史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近代史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本古代史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本古代史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本中世史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本中世史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近世史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近世史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近代史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
日本近代史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
東アジア史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
東アジア史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西アジア史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西アジア史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
東アジア史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
東アジア史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西アジア史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西アジア史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋政治史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋政治史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会経済史演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会経済史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
西洋政治史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋政治史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会経済史料演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	
西洋社会経済史料演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31102	

<p>①教育目標 総合科学（関係の学）としての地理学の知識を講義、演習によって提供し、自然・人文・社会科学のそれぞれの分野が問題とする現象の地域性、場所性について、地理的センスを身に付けてもらいます。</p> <p>②内容・構成 自然、政治、経済、社会、文化、言語などのいずれの現象においても、それらが生起する特定の地理的コンテキストの理解が不可欠です。近年の知識情報化社会では、地理的知識・スキル・センスのもつ重要性は、ますます高まるものと考えられます。こうした社会的要請にこたえるための地理学的基礎を、講義と実習で行います。</p>
--

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
人間と空間	2	I～II	選択	11102	以下の科目から12単位選択
自然と人間	2	I～II	選択	11102	
都市と自然	2	I	選択	11102	
地誌学	2	II～IV	選択	21102	
都市地理学	2	I～IV	選択	21102	
経済地理学	2	I～IV	選択	21102	
社会地理学	2	I～IV	選択	21102	
自然地理学	2	I～IV	選択	21102	
地理学英書講読	2	I～II	選択	21102	以下の科目から4単位選択
地図学	2	I～IV	選択	21102	
測量学	2	II～IV	選択	21102	
人文地理学分析基礎演習	4	II～III	選択	21104	
環境地理学基礎演習	4	II～III	選択	21104	以下の科目から2単位選択
地域分析学演習 I	2	II～IV	選択	31102	
環境地理学演習 I	2	II～III	選択	31102	
自然地理学演習 I	2	II～IV	選択	31102	
社会地理学演習	2	II～IV	選択	31102	
都市・福祉地理学演習 I	2	II～IV	選択	31102	
地理学フィールドワーク B	2	I～III	必修	21101	

①教育目標

本プログラムにおいては、日本語・日本文学について広範に学び、言語と文学の観点から日本文化の本質を考察する識見と力量を育むことを目標とします。日本語学・日本上代文学・日本中古文学・日本中世文学・日本近世文学・日本近代文学・日本現代文学の各領域にわたって、その基礎的なところを学習します。

②内容・構成

副プログラムは、日本語・日本文学以外のプログラムを主とする学生のためのカリキュラムです。基礎的知識の広範な習得を重視して、科目群も広範かつ基本的なものを配置しています。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
日本文学概説	2	I～II	必修	11202	
日本古典文学史論（上代）	2	I～II	選択	21202	以下の科目から6単位選択
日本古典文学史論（中古）	2	I～III	選択	21202	
日本古典文学史論（中世）	2	II～III	選択	21202	
日本古典文学史論（近世）	2	II～IV	選択	21202	
日本近代文学史論（近代）	2	III～IV	選択	21202	
日本近代文学史論（現代）	2	III～IV	選択	21202	
日本語学通論	2	I～II	選択	11202	以下の科目から2単位選択
日本語彙論	2	I～IV	選択	21202	以下の科目から4単位選択
日本語文法総論	2	I～IV	選択	21202	
日本語音声表現論	2	I～IV	選択	21202	
日本語文章表現論	2	I～IV	選択	11202	
日本文学論講読Ⅰ	2	I～III	選択	11202	
日本文学論講読Ⅱ	2	I～III	選択	11202	
日本文学論講読Ⅲ	2	I～III	選択	11202	以下の科目から6単位選択
日本文学論講読Ⅳ	2	I～III	選択	11202	
日本言語文化論Ⅰ	2	I～IV	選択	11202	
日本言語文化論Ⅱ	2	I～IV	選択	11202	
日本語学特殊研究	2	II～IV	選択	21202	
日本語史特殊研究	2	II～IV	選択	21202	
日本古典文学論特殊研究（上代）	2	I～IV	選択	21202	
日本古典文学論特殊研究（中古）	2	II～IV	選択	21202	
日本古典文学論特殊研究（中世）	2	II～IV	選択	21202	
日本古典文学論特殊研究（近世）	2	II～IV	選択	21202	
日本近代文学論特殊研究（近代）	2	II～IV	選択	21202	
日本近代文学論特殊研究（現代）	2	II～IV	選択	21202	
日本語学特殊講義Ⅰ	2	II～IV	選択	31202	
日本語学特殊講義Ⅱ	2	II～IV	選択	31202	
日本古典文学論特殊講義Ⅰ	2	II～IV	選択	31202	
日本古典文学論特殊講義Ⅱ	2	II～IV	選択	31202	
日本古典文学論特殊講義Ⅲ	2	II～IV	選択	31202	
日本近代文学論特殊講義Ⅰ	2	II～IV	選択	31202	
日本近代文学論特殊講義Ⅱ	2	II～IV	選択	31202	

①教育目標

中国語圏言語文化以外の主プログラムを履修する学生が、その主プログラムの学習内容と中国の言語文化とを連携させて学際的な学習・研究を行うことを目標とします。

②内容・構成

本プログラムは、中国語の実践的運用能力を習得するための科目群（選択）、現代文化・現代語学・古典文献・古典文学の四分野の基本的知識を習得するための科目群（選択）、四分野に関する研究的アプローチの方法を習得するための科目群（選択）から構成されます。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
中国語学概論	2	Ⅱ～Ⅳ	必修	21202	
中国古典文学史（先秦～唐）	2	Ⅰ～Ⅱ	必修	11202	
中国語ヒアリング基礎	2	Ⅰ～Ⅱ	選択	21202	以下の科目から4単位以上選択
中国語コミュニケーション・スキル	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中国語作文基礎演習	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
中国語作文応用演習	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
中国語講読	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中国文化論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	以下の科目から6単位以上選択
中国現代作家論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
日中対照言語学	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中国語統語論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中国古典文献講読入門	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中国古典文献講読基礎	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中国文学古典講読	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中国文学古典演習	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	

①教育目標

英語圏言語文化副プログラムは、英語圏言語文化以外の領域を主専攻とする学生が副専攻として履修することを主たる目的として設置されています。また英語圏言語文化以外の主プログラムとこのプログラムを併せて履修する形で、中学・高等学校の教員免許（英語）を取得することも可能です。

②内容・構成

本プログラムの内容は、主として、英語圏の言語文化を研究するための基礎的科目群、中学・高等学校の教員免許（英語）取得に必要な単位を取得することのできる科目群、学際的研究に関心をもつ他専攻の学生に教養として英語圏言語文化に関する最先端の学問的成果を提供することを想定した科目群から構成されています。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
英文法Ⅰ(1)	1	I	必修	11201	
英文法Ⅰ(2)	1	I	必修	11201	
英文法Ⅱ	2	I	必修	11202	
英米文学演習(初級)	2	II	選択	11202	以下の科目から4単位選択
英作文演習(初級)	2	II	選択	11202	
英会話演習(初級)	2	II	選択	11202	
英語学入門(1)	1	II	選択	11201	以下の科目から4～6単位選択
英語学入門(2)	1	II	選択	11201	
英語学概論	2	II～IV	選択	21202	
英文法演習	2	II～IV	選択	21202	
英語音声学演習	2	II	選択	21202	
英文学史Ⅰ(1)	1	II	選択	21201	
英文学史Ⅰ(2)	1	II	選択	21201	
英文学史Ⅱ	2	II	選択	21202	
米文学史Ⅰ(1)	1	III	選択	21201	
米文学史Ⅰ(2)	1	III	選択	21201	
米文学史Ⅱ	2	III	選択	21202	以下の科目から6～8単位選択
英作文演習(中級)	2	II～IV	選択	21202	
英会話演習(中級)	2	II～IV	選択	21202	
英文学特殊講義Ⅰ	2	II～IV	選択	31202	
英文学特殊講義Ⅱ	2	II～IV	選択	31202	
英文学特殊講義Ⅲ	2	II～IV	選択	31202	
英文学特殊講義Ⅳ	2	II～IV	選択	31202	
英文学特殊講義Ⅴ	2	II～IV	選択	31202	
英文学特殊講義Ⅵ	2	II～IV	選択	31202	
英文学特殊講義Ⅶ	2	II～IV	選択	31202	
英文学特殊講義Ⅷ	2	II～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅰ	2	III～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅱ	2	III～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅲ	2	III～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅳ	2	III～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅴ	2	III～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅵ	2	III～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅶ	2	III～IV	選択	31202	
英語学特殊講義Ⅷ	2	III～IV	選択	31202	
英語圏言語文化研究Ⅰ	2	I～IV	選択	21202	
英語圏言語文化研究Ⅱ	2	II～IV	選択	21202	
英語圏言語文化研究Ⅲ	2	II～IV	選択	21202	
英語圏事情(1)	1	II～IV	選択	21201	
英語圏事情(2)	1	II～IV	選択	21201	
第二言語教授法研究Ⅰ	2	II～IV	選択	21202	
第二言語教授法研究Ⅱ	2	II～IV	選択	21202	

<p>①教育目標 仏語圏言語文化以外の主プログラムを履修した学生が、自分が学んだ主プログラムの内容と本プログラムの内容とを関連させて、学際的な知識や複合的な能力を獲得することを目標とします。</p> <p>②内容・構成 主プログラムを構成する5つの科目群から、学科共通科目の科目群を除いた残りの4つの科目群から構成されます。履修者の関心に応じて、特に1つの分野を集中的に履修してもよく、また幅広くいくつかの分野を履修するのもよいでしょう。</p>

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
仏語圏言語文化基礎演習	2	I～II	選択	11202	以下の科目から20単位選択
欧州文化論 I	2	II～IV	選択	21202	
欧州文化論 II	2	II～IV	選択	21202	
欧州文化論 III	2	II～IV	選択	21202	
欧州文化論 IV	2	II～IV	選択	21202	
西欧社会文化論 I	2	I～IV	選択	11202	
西欧社会文化論 II	2	I～IV	選択	11202	
西欧社会文化論 III	2	II～IV	選択	21202	
西欧社会文化論 IV	2	II～IV	選択	21202	
独語圏文化講読演習 I	2	II～IV	選択	31202	
独語圏文化講読演習 II	2	II～IV	選択	31202	
独語圏文化講読演習 III	2	II～IV	選択	31202	
独語圏文化講読演習 IV	2	II～IV	選択	31202	
独語圏文化講読演習 V	2	II～IV	選択	31202	
独語圏文化講読演習 VI	2	II～IV	選択	31202	
ドイツ語圏文学史 I	2	I～IV	選択	11202	
ドイツ語圏文学史 II	2	I～IV	選択	11202	
ドイツ語圏文学史 III	2	I～IV	選択	11202	
ドイツ語圏文化論 I	2	II～IV	選択	21202	
ドイツ語圏文化論 II	2	II～IV	選択	21202	
ドイツ語圏文化論 III	2	II～IV	選択	21202	
ギリシャ語	4	I～IV	選択	11104	
ラテン語	4	I～IV	選択	11104	
フランス史	2	II～IV	選択	21102	
西洋近世史	2	II～IV	選択	21102	
仏語圏言語文化論 I	2	II～IV	選択	31202	
仏語圏言語文化論 II	2	II～IV	選択	31202	
仏語圏言語文化論 III	2	II～IV	選択	31202	
仏語圏言語文化論 IV	2	II～IV	選択	31202	
仏語圏社会言語論 I	2	II～IV	選択	31202	
仏語圏社会言語論 II	2	II～IV	選択	31202	
フランス社会文化論 I	2	II～IV	選択	21202	
フランス社会文化論 II	2	II～IV	選択	21202	
フランス社会文化論 III	2	II～IV	選択	21202	
フランス社会文化論 IV	2	II～IV	選択	21202	
基礎仏作文演習 I	2	II～IV	選択	21202	
基礎仏作文演習 II	2	II～IV	選択	21202	
中級仏作文演習 I	2	II～IV	選択	21202	
中級仏作文演習 II	2	II～IV	選択	21202	
仏語圏言語文化実習 I	2	I～IV	選択	21202	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
仏語圏言語文化実習Ⅱ	2	I～Ⅳ	選択	21202	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
上級仏語コミュニケーション演習Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
基礎仏語学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
基礎仏語学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中級仏語学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
中級仏語学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21202	
上級仏語学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
上級仏語学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
仏語圏文化資料研究Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
仏語圏文化資料研究Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
仏語圏文化資料研究Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
仏語圏文化資料研究Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31202	
近代仏文学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
近代仏文学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
近代仏文学演習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
近代仏文学特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
近代仏文学特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
近代仏文学特殊講義Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
現代仏文学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
現代仏文学演習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
現代仏文学特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
現代仏文学特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
仏文学特殊研究	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	
仏文学特別研究	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31202	

<p>①教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な言語・文化的背景を持つ日本語学習者を理解し、彼らのコミュニケーション能力を向上させるための基盤となる理論や方法、専門性と実践力をもったグローバル社会の日本語教育専門家を育成します。 ・外国語または第二言語としての日本語教育のスキルを獲得します。 <p>②内容・構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語教育副プログラムの科目を学ぶことにより、国内外の教育機関等で活躍する日本語教育専門家に必要とされる専門知識の基礎や実践力を学びます。 ・所定の科目群中、必修科目を2単位、選択科目を18単位履修すればこのプログラムの必要要件を満たすことができます。 ・5つの領域と実習科目から合計26単位を履修すると日本語教育機関就職時に有効な資格証を受領することができます。
--

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	領域	CCNum	備考
第二言語教授法演習Ⅰ	2	I～Ⅳ	必修	言語と教育	11202	以下の科目から18単位選択
第二言語教授法演習Ⅱ	2	I～Ⅳ	選択	社会・文化・地域	11202	
日本語表現法概論	2	I～Ⅳ	選択	言語	11202	
日本語教育学研究法実習	2	I～Ⅳ	選択	言語と心理	21202	
日本語教育学概論Ⅰ	2	I～Ⅳ	選択	言語と教育	11202	
日本語教育学概論Ⅱ	2	I～Ⅳ	選択	言語と教育	11202	
日本語教育法演習Ⅰ	2	I～Ⅳ	選択	実習	21202	
日本語教育法演習Ⅱ	2	I～Ⅳ	選択	実習	21202	
日本語教育法演習Ⅲ	4	I～Ⅳ	選択	実習	21204	
多文化間人間関係論演習	2	I～Ⅳ	選択	言語と心理	21202	
異文化間教育学演習	2	I～Ⅳ	選択	言語と社会	21202	
社会言語学演習	2	I～Ⅳ	選択	言語と社会	21202	
日本語学概論Ⅰ	2	I～Ⅳ	選択	言語	11202	
日本語学概論Ⅱ	2	I～Ⅳ	選択	言語	11202	
子どもの日本語教育学概論	2	I～Ⅳ	選択	社会・文化・地域	11202	
日本語教育学特殊講義	2	I～Ⅳ	選択	言語と心理	21202	
言語と文化(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	言語と社会	21501	
言語と文化(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	言語と社会	21501	
多文化共生論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	社会・文化・地域	21502	
多文化間交流論(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	社会・文化・地域	21501	
多文化間交流論(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	社会・文化・地域	21501	

①教育目標

社会学プログラムは、理論的ないし実証的方法により、人間の意識と行動の社会的側面、およびその基盤をなす社会の構造と変動を多角的に分析・考察し、人間や社会を広く根本的に見通す力量を育てることを目標としています。社会学の基礎理論と研究方法、および社会意識、ジェンダー、社会政策、文化人類学等の主用な研究領域に対応する科目、および教育社会学、子ども社会学、地理学等の隣接領域に関する科目を用意し、学生それぞれが持つ社会に対する関心を育てる事を目指しています。

②内容・構成

社会学以外の主プログラムを履修する学生を対象とした副プログラムでは、社会学・行動科学の基礎を学ぶ為の、「社会学総論」を含む学科共通科目を2科目4単位履修する他、社会調査法4単位を必修とする事で社会学の特色である実証研究の方法を修得します。また社会学の講義科目から8単位履修する事で多様な社会学的テーマについての理解を深め、社会学の演習科目2科目に参加する事で、反省的批判的思考の訓練をしながら自らの問題関心を育ててゆく事を目指します。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
社会学総論	2	I～II	必修	11302	以下の科目から必修を含め4単位選択。ただし、人間社会科学科の学生は、本プログラムの他の科目で単位を満たすことができる。
人間科学論	2	I～II	選択	11302	
子ども学総論	2	I～II	選択	11302	
人間と発達	2	I～II	選択	11302	
ジェンダー社会論	2	I～IV	選択	11302	以下の科目から8単位選択
現代社会論	2	I～IV	選択	11302	
現代生活論	2	I～IV	選択	11302	
社会意識論	2	II～IV	選択	21302	
比較社会論	2	II～IV	選択	21302	
社会政策論I	2	I～IV	選択	11302	
社会政策論II	2	II～IV	選択	21302	
社会問題論(1)	1	II～IV	選択	21301	
社会問題論(2)	1	II～IV	選択	21301	
社会調査の設計と実施	2	I～IV	選択	11302	
文化人類学概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
文化人類学概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
文化人類学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
民族誌学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
ジェンダー論演習I	2	III～IV	選択	31302	以下の科目から4単位選択
ジェンダー論演習II	2	III～IV	選択	31302	
現代社会論演習I	2	III～IV	選択	31302	
現代社会論演習II	2	III～IV	選択	31302	
社会保障論演習I	2	III～IV	選択	31302	
社会保障論演習II	2	III～IV	選択	31302	
社会政策論演習I	2	II～IV	選択	31302	
社会政策論演習II	2	II～IV	選択	31302	
現代生活論演習I	2	III～IV	選択	31302	
現代生活論演習II	2	III～IV	選択	31302	
社会意識論演習I	2	III～IV	選択	31302	
社会意識論演習II	2	III～IV	選択	31302	
文化人類学演習I	2	III～IV	選択	31302	
文化人類学演習II	2	III～IV	選択	31302	
民族誌学演習I	2	III～IV	選択	31302	
民族誌学演習II	2	III～IV	選択	31302	
社会調査法	4	II～IV	必修	31304	

<p>①教育目標 舞踊教育学副プログラムでは、舞踏教育学以外の主プログラムを履修した学生を対象として、舞踊や運動科学に関する基礎的な科目を提供します。このプログラムを履修することにより、舞踊や運動が人間にとってどのような意義があるのかについての理解を深めることが出来、自らの専門分野の研究に活かすことが出来ます。</p> <p>②内容・構成 舞踊学概論は本プログラムにおける中心的科目であり、必修科目に位置づけられています。その他の科目は概論、演習、特殊講義、実習から構成されていますが、演習科目の履修には、その基礎となる概論科目をあらかじめ履修しておくことが条件とされます。実習科目は舞踊や運動経験の少ない人でも無理なく履修できる内容となっており、理論面での理解を深めるためにも履修することが望ましいものです。</p>
--

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考	
舞踊学概論	2	I	必修	11402		
表現行動論Ⅰ	2	I～Ⅳ	選択	11402	以下の科目から6～14単位選択	
表現行動論Ⅱ	2	I～Ⅳ	選択	11402		
舞踊芸術学	2	Ⅱ	選択	21402		
民族舞踊学(1)	1	Ⅱ	選択	21401		
民族舞踊学(2)	1	Ⅱ	選択	21401		
臨床舞踊論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402		
スポーツ人間学(1)	1	I～Ⅳ	選択	21401		
スポーツ人間学(2)	1	I～Ⅳ	選択	21401		
体育原理	2	Ⅱ	選択	21402		
動作学(1)	1	Ⅱ	選択	21401		
動作学(2)	1	Ⅱ	選択	21401		
舞踊・運動科学研究法入門	2	Ⅱ	選択	11402		
舞踊芸術学実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401		以下の科目から0～4単位選択
舞踊芸術学実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401		
民族舞踊学実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401		
民族舞踊学実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401		
臨床舞踊論実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401		
臨床舞踊論実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401		
動作学実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401		
動作学実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401		
スポーツ文化論演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401		
スポーツ文化論演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401		
体育心理学	2	I～Ⅳ	選択	21402	以下の科目から0～8単位選択	
運動学(運動方法学を含む)	2	I～Ⅳ	選択	21402		
解剖学	2	Ⅱ	選択	21402		
生理学(運動生理学を含む)	2	Ⅱ	選択	21402		
舞踊学特殊講義	2	I～Ⅳ	選択	21402		
運動科学特殊講義	2	I～Ⅳ	選択	21402		
舞踊教育法実習(初等教育)	1	I～Ⅳ	選択	21401		以下の科目から0～2単位選択
舞踊教育法実習(中等教育)	1	Ⅲ	選択	21401		
民族舞踊実習(基礎)	1	I～Ⅳ	選択	11401		

①教育目標

音楽表現副プログラムでは、音楽表現以外の主プログラムを履修した学生を対象として、音楽学に関する基礎的な科目を提供します。このプログラムを履修することにより、音楽に対してどのような学問的アプローチがあるのか、について理解を深めるとともに、自らの専門分野との関連を学ぶことが出来ます。

②内容・構成

音楽学概論と日本音楽史概論、西洋音楽史ⅠとⅡは、必修科目です。その他の科目は概論や演習からなっていますが、演習科目の履修には、その基礎となる概論科目をあらかじめ履修しておく必要があります。なお、西洋音楽史ⅠおよびⅡ、音楽学研究法はいずれも英語のテキストを使用します。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
日本音楽史概論	2	I	選択	11402	以下の科目から8～10単位選択
西洋音楽史Ⅰ	2	I	選択	11402	
西洋音楽史Ⅱ	2	II	選択	21402	
音楽学研究法	2	II	選択	21402	
音楽形式論	2	I～II	選択	11402	
音楽学概論	2	I～IV	選択	11402	以下の科目から6～8単位選択
民族音楽学	2	II～IV	選択	21402	
音楽学研究演習	4	III～IV	選択	31404	
現代音楽Ⅰ	2	II～IV	選択	21402	以下の科目から2～4単位選択
現代音楽Ⅱ	2	II～IV	選択	21402	
音楽学特殊講義Ⅰ	2	II～IV	選択	21402	
音楽学特殊講義Ⅱ	2	II～IV	選択	21402	
西洋音楽史特殊講義Ⅰ	2	II～IV	選択	21402	
西洋音楽史特殊講義Ⅱ	2	II～IV	選択	21402	
アジア音楽論Ⅰ	2	II～IV	選択	21402	
アジア音楽論Ⅱ	2	II～IV	選択	21402	

<p>①教育目標 子どもと教育を理解することにより、自分の専門をより深め、あるいはより広い視野から捉えることを目指します。</p> <p>②内容・構成 教育科学プログラムと子ども学プログラムの科目で構成しています。 教育科学主プログラムを選択している学生は、「子ども学総論」を含めて子ども学プログラムの科目の6単位以上、子ども学主プログラムを選択している学生は、「人間と発達」を含めて教育科学プログラムの科目の6単位以上、履修してください。これらの科目を主プログラムとして履修した場合は、それ以外の科目で20単位履修してください。 それ以外の主プログラムを選択している学生は、備考欄の指示に従って本プログラムの科目を自由に履修してください。</p>
--

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
人間と発達	2	I～II	選択	11302	2単位以上選択
子ども学総論	2	I～II	選択	11302	
教育思想概論(1)	1	I～IV	選択	11301	6単位以上選択
教育思想概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
教育史概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
教育史概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
教育・発達心理学概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
教育・発達心理学概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
教育社会学概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
教育社会学概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
教育制度概論	2	I～IV	選択	11302	
教育方法学概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
教育方法学概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
教育課程概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
教育課程概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
特別支援教育概論	2	I～IV	選択	11302	
教育開発概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
教育開発概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
生涯学習概論	2	I～IV	選択	11302	
教育科学概論	2	I～IV	選択	11302	
幼児教育学原論(1)	1	II～IV	選択	21301	
幼児教育学原論(2)	1	II～IV	選択	21301	
幼児教育方法学概論	2	I～IV	選択	11302	
幼児教育課程概論	2	I～IV	選択	11302	
子ども社会学概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
子ども社会学概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
幼児教育制度概論(1)	1	I～IV	選択	11301	
幼児教育制度概論(2)	1	I～IV	選択	11301	
保育内容総論(子どもと遊び)(1)	1	I～IV	選択	11301	
保育内容総論(子どもと遊び)(2)	1	I～IV	選択	11301	
教育思想特殊講義	2	I～IV	選択	21302	4単位以上選択
教育人間学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
教育史特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
教育制度特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
教育心理学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
発達心理学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
教育社会学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
学校社会学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
教育方法学特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
教育課程特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
特別支援教育特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
障害児教育特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
教育開発特殊講義	2	I～IV	選択	21302	
比較教育特殊講義	2	I～IV	選択	21302	

教育科学特殊講義Ⅰ	2	I～Ⅳ	選択	21302		
教育科学特殊講義Ⅱ	2	I～Ⅳ	選択	21302		
子ども発達論(1)	1	I～Ⅳ	選択	21301		
子ども発達論(2)	1	I～Ⅳ	選択	21301		
人間関係論(1)	1	I～Ⅳ	選択	21301		
人間関係論(2)	1	I～Ⅳ	選択	21301		
子ども学特殊講義(1)	1	I～Ⅳ	選択	21301		
子ども学特殊講義(2)	1	I～Ⅳ	選択	21301		
学校インターンシップ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21302		
子ども学フィールドワーク	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21302		
教育思想演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		0～8単位選択
教育思想演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育人間学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育人間学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育史演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育史演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育制度演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育制度演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育心理学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育心理学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
発達心理学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
発達心理学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
学校社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
学校社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育方法学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育方法学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育課程演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育課程演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
特別支援教育演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
特別支援教育演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
障害児教育演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
障害児教育演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育開発演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育開発演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
比較教育演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
比較教育演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育科学演習AⅠ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育科学演習AⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
教育科学演習BⅠ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
教育科学演習BⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
幼児教育学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
幼児教育学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
保育学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
保育学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
子ども社会学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
子ども社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
家庭教育論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
家庭教育論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
幼児教育制度演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
幼児教育制度演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
子ども発達環境論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
子ども発達環境論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
子ども学演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
子ども学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		
子ども発達論演習Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	31302		
子ども発達論演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31302		

<p>①教育目標 グローバル化時代に、文化の差異を理解しながら、その差異をこえて協働し、人々と共に新しい関係や価値を創り出していく力をもった市民を育てます。</p> <p>②内容・構成 次の科目群からなり、いずれの科目においても学生との双方向的な教育を重視し、国内外からの講師招聘やインターネットを含む交流授業をとりいれています。</p> <p>(1) 政治・経済・文化のグローバル化を理解する基礎科目 (2) 変容する地域や文化をどのように理解するかを学ぶ「地域研究・地域文化 (COMPREHENSION)」 (3) 多様な文化をもつ人々が交流するための理論と実践を学ぶ「多文化交流 (COMMUNICATION)」 (4) 国際的な場での平和と協力について学ぶ「国際関係・国際協力 (COLLABORATION)」 (5) 地域研究、多文化交流、国際協力にかかわる現場を体験し、現場でのコミュニケーションや問題解決の力を養う「実習」 (6) グローバル文化学にかかわる研究法</p>

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
グローバル文化学総論	2	I～IV	選択	11502	以下の科目から4～8単位選択
国際関係論	2	I～IV	選択	11502	
政治学総論 I	2	I～IV	選択	11302	
政治学概論 II	2	I～IV	選択	11302	
グローバル化と経済	2	I～IV	選択	11502	
グローバル化と社会	2	I～IV	選択	11502	
比較ジェンダー論	2	I～IV	選択	21502	
グローバル・ヒストリー	2	I～IV	選択	11502	
地域研究方法論	2	II～IV	選択	21502	
文化理論研究	2	II～IV	選択	21502	
多文化間交流論(1)	1	II～IV	選択	21501	
多文化間交流論(2)	1	II～IV	選択	21501	
言語と文化(1)	1	II～IV	選択	21501	
言語と文化(2)	1	II～IV	選択	21501	
国際協力学	2	I～IV	選択	21502	
文化変動論 I	2	II～IV	選択	21502	
文化変動論 II	2	III～IV	選択	31502	
イスラム社会文化論 I(1)	1	II～IV	選択	21501	
イスラム社会文化論 I(2)	1	II～IV	選択	21501	
イスラム社会文化論 II	2	III～IV	選択	31502	
オセアニア社会文化論 I	2	II～IV	選択	21502	
オセアニア社会文化論 II	2	III～IV	選択	31502	
アジア社会とジェンダー I	2	II～IV	選択	21501	
アジア社会とジェンダー II	2	III～IV	選択	31502	
対日交流論	2	II～IV	選択	21502	
中国社会文化論	2	II～IV	選択	21502	
東南アジア社会文化論	2	I～IV	選択	21502	
アフリカ社会文化論	2	I～IV	選択	21502	
地域研究特論	2	II～IV	選択	21502	
英語圏事情(1)	1	III～IV	選択	21201	
英語圏事情(2)	1	III～IV	選択	21201	
文化と人間関係 I	2	II～IV	選択	21502	
文化と人間関係 II	2	II～IV	選択	31502	
グローバル化と言語教育 I(1)	1	II～IV	選択	21501	
グローバル化と言語教育 I(2)	1	II～IV	選択	21501	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
グローバル化と言語教育Ⅱ(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	31501	
グローバル化と言語教育Ⅱ(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	31501	
表現行動論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	11402	
表現行動論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	11402	
言語と社会	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
多文化共生論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
国際交流論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
国際交流論Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
多文化交流特論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
国際協力方法論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
国際協力方法論Ⅱ(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	31501	
国際協力方法論Ⅱ(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	31501	
平和構築論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
平和構築論Ⅱ(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	31501	
平和構築論Ⅱ(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	31501	
国際開発論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
国際開発論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
グローバル化と労働Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
グローバル化と労働Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31502	
国際機構論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
国際教育協力論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
NGO/NPO論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
地域開発論	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
国際金融論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
国際協力特論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
多文化交流実習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
多文化交流実習Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31502	
多文化交流実習Ⅲ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
多文化交流実習Ⅳ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31502	
多文化交流実習Ⅴ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31502	
グローバル文化学実習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
グローバル文化学実習Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
地域研究実習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
地域研究実習Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
国際協力実習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
国際協力実習Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31502	
国際協力実習Ⅲ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
グローバル・リーダーシップ実習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
グローバル・リーダーシップ実習Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21502	
フィールドワーク方法論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	
グローバル文化学方法論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21502	

芸術・表現行動学科 舞踊教育学専修プログラム

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
●必修					
舞踊芸術学	2	Ⅱ	必修	21402	
民族舞踊学(1)	1	Ⅱ	必修	21401	
民族舞踊学(2)	1	Ⅱ	必修	21401	
臨床舞踊論	2	Ⅱ	必修	21402	
体育原理	2	Ⅱ	必修	21402	
動作学(1)	1	Ⅱ	必修	21401	
動作学(2)	1	Ⅱ	必修	21401	
モダンダンス・テクニック (初級)	1	Ⅰ	必修	11401	
舞踊創作法実習 (舞踊構成法)	1	Ⅱ	必修	21401	
舞踊創作法実習 (即興創作)	1	Ⅰ	必修	11401	
民族舞踊実習 (基礎)	1	Ⅰ	必修	11401	
舞踊教育法実習 (中等教育)	1	Ⅲ	必修	21401	
舞踊・運動科学研究法入門	2	Ⅱ	必修	11402	
舞踊・運動科学研究法演習	2	Ⅲ	必修	31402	
卒業論文	8	Ⅳ	必修	31408	
●選択					
スポーツ人間学(1)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	以下の科目から 37 単位以上選択
スポーツ人間学(2)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
舞踊学概論	2	Ⅰ	選択	11402	
表現行動論Ⅰ	2	Ⅰ	選択	11402	
表現行動論Ⅱ	2	Ⅰ	選択	11402	
モダンダンス・テクニック (中級)Ⅰ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
モダンダンス・テクニック (中級)Ⅱ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
モダンダンス・テクニック (上級)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
舞踊創作法実習 (舞踊上演・制作)	2	Ⅲ	選択	31402	
舞踊教育法実習 (初等教育)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
民族舞踊実習 (発展)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
舞踊上演法実習 (初級)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
舞踊上演法実習 (中級)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
舞踊上演法実習 (上級)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
舞踊表現技法実習	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
舞踊芸術学実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401	
舞踊芸術学実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401	
民族舞踊学実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401	
民族舞踊学実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401	
臨床舞踊論実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401	
臨床舞踊論実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401	
動作学実験演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401	
動作学実験演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401	
スポーツ文化論演習(1)	1	Ⅲ	選択	31401	
スポーツ文化論演習(2)	1	Ⅲ	選択	31401	
陸上競技	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
器械体操	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
球技	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
体づくり運動・武道	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	
水泳実習	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	21401	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
日本舞踊実習	1	I～IV	選択	21401	
バレエ実習	1	I～IV	選択	21401	
舞踊音楽構成法	1	I～IV	選択	21401	
運動学（運動方法学を含む）	2	I～IV	選択	21402	
解剖学	2	II	選択	21402	
生理学（運動生理学を含む）	2	II	選択	21402	
体育心理学	2	I～IV	選択	21402	
衛生学及び公衆衛生学	2	I～IV	選択	21402	
学校保健	2	I～IV	選択	21402	
病理学	2	I～IV	選択	21402	
学校安全と救急看護	2	I～IV	選択	21402	
舞踊学特殊講義	2	I～IV	選択	21402	
運動科学特殊講義	2	I～IV	選択	21402	
表現療法講義演習	2	I～IV	選択	31402	
●選択					
教育方法学概論(1)	1		選択	11301	
教育方法学概論(2)	1		選択	11301	
教育社会学概論(1)	1		選択	11301	
教育社会学概論(2)	1		選択	11301	
文化人類学概論(1)	1		選択	11301	
文化人類学概論(2)	1		選択	11301	
生涯学習概論	2		選択	11302	
●高大連携科目（選択）					
舞踊教育学選択基礎	2	I	選択	01402	
高大連携科目は、大学との連携を行っている高校の生徒が履修する科目であるため、大学生は履修できない。なお、履修した生徒が本学に入学した場合は、当該科目は別表第1（第6条関係）「自由に選択して履修する科目・単位」として認定することができる。					

芸術・表現行動学科 音楽表現専修プログラム

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
●必修					
ソルフェージュ	2	I	必修	11402	
音楽形式論	2	I～II	必修	11402	
ピアノ基礎	4	I	必修	11404	
声楽基礎	4	I	必修	11404	
作曲原論 I	2	I	必修	11402	
作曲原論 II	2	I	必修	11402	
西洋音楽史 I	2	I	必修	11402	
西洋音楽史 II	2	II	必修	21402	
日本音楽史概論	2	I	必修	11402	
音楽学研究法	2	II	必修	21402	
音楽学概論	2	I	必修	11402	
民族音楽学	2	II～IV	必修	21402	
卒業研究	8	IV	必修	31408	
●選択					
ソルフェージュ発展 A	2	II～IV	選択	21402	以下の科目から 28 単位以上選択
ソルフェージュ発展 B	2	II～IV	選択	21402	
ソルフェージュ発展 C	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ I	4	I	選択	21404	
ピアノ II	4	II	選択	31404	
ピアノ III	4	III	選択	31404	
ピアノ IV	4	IV	選択	31404	
ピアノ研究演習 A I	2	II～IV	選択	11402	
ピアノ研究演習 A II	2	II～IV	選択	11402	
ピアノ研究演習 B I	2	II～IV	選択	11402	
ピアノ研究演習 B II	2	II～IV	選択	11402	
ピアノ研究演習 C I	2	II～IV	選択	11402	
ピアノ研究演習 C II	2	II～IV	選択	11402	
ピアノレパートリー研究 A I	2	II～IV	選択	21402	
ピアノレパートリー研究 A II	2	II～IV	選択	21402	
ピアノレパートリー研究 B I (1)	1	II～IV	選択	21401	
ピアノレパートリー研究 B I (2)	1	II～IV	選択	21401	
ピアノレパートリー研究 B II (1)	1	II～IV	選択	21401	
ピアノレパートリー研究 B II (2)	1	II～IV	選択	21401	
ピアノレパートリー研究 C I	2	II～IV	選択	21402	
ピアノレパートリー研究 C II	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ特別演習 A I	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ特別演習 A II	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ特別演習 B I	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ特別演習 B II	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ特別演習 C I	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ特別演習 C II	2	II～IV	選択	21402	
ピアノ演奏法研究 A I	2	II～IV	選択	31402	
ピアノ演奏法研究 A II	2	II～IV	選択	31402	
ピアノ演奏法研究 B I	2	II～IV	選択	31402	
ピアノ演奏法研究 B II	2	II～IV	選択	31402	
ピアノ演奏法研究 C I	2	II～IV	選択	31402	
ピアノ演奏法研究 C II	2	II～IV	選択	31402	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
ピアノ合奏研究	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
室内楽研究	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
副科ピアノA	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	11402	
副科ピアノB	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	11402	
副科ピアノC	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	11402	
ピアノ指導法研究(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	21401	
ピアノ指導法研究(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	21401	
声楽発展A	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	31404	
声楽発展B	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	31404	
声楽発展C	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	31404	
声楽特別演習	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	11404	
歌曲研究AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
歌曲研究AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
歌曲研究BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
歌曲研究BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
歌曲研究CⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
歌曲研究CⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
オペラ研究AⅠ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31402	
オペラ研究AⅡ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31402	
オペラ研究AⅢ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31402	
オペラ研究AⅣ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	31402	
オペラ研究BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31402	
オペラ研究BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31402	
オペラ研究BⅢ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31402	
オペラ研究BⅣ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	31402	
演奏身体論AⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
演奏身体論AⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
演奏身体論BⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
演奏身体論BⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
演奏身体論CⅠ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
演奏身体論CⅡ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
副科声楽A	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	11402	
副科声楽B	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	11402	
副科声楽C	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	11402	
声楽指導法研究Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
声楽指導法研究Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
指揮法	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	11402	
現代音楽Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
現代音楽Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
西洋音楽史特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
西洋音楽史特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
アジア音楽論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
アジア音楽論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
音楽学各論Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31402	
音楽学各論Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31402	
音楽学各論Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31402	
音楽学各論Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	31402	
音楽学研究演習	4	Ⅲ	選択	31404	
音楽学特殊講義Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	
音楽学特殊講義Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21402	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
日本音楽演奏法	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	11402	
合唱演習Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	11402	
合唱演習Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21402	
合唱演習Ⅲ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21402	
合唱演習Ⅳ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	21402	
合奏演習	2	Ⅰ	選択	11402	
クリエイティブ・ミュージック・メイキング	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	21404	
クリエイティブ・ミュージック・メイキング(発展)	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	21404	
クリエイティブ・ミュージック・メイキング(応用)	4	Ⅱ～Ⅳ	選択	21404	
卒業演奏研究(ピアノ)	2	Ⅳ	選択	31402	
卒業演奏研究(声楽)	2	Ⅳ	選択	31402	
卒業論文演習	4	Ⅳ	選択	31404	
●高大連携科目(選択)					
音楽表現選択基礎	2	Ⅰ	選択	01402	
<p>高大連携科目は、大学との連携を行っている高校の生徒が履修する科目であるため、大学生は履修できない。なお、履修した生徒が本学に入学した場合は、当該科目は別表第1(第6条関係)「自由に選択して履修する科目・単位」として認定することができる。</p>					

学部共通科目

授業科目名	単位	CCNum
ギリシャ語	4	11104
ラテン語	4	11104

全学共通科目

授業科目名	単位	CCNum	備考
NPO入門	2	14002	
未来起点ゼミⅠ	2	14002	
未来起点ゼミⅡ	2	14002	
未来起点ゼミⅢ	2	14002	
未来起点ゼミⅣ	2	14002	
パーソナル・ブランディング	2	14002	
女性のキャリアと経済	2	14002	
ファシリテーション	2	24002	
平和と共生演習	2	14002	
国際共生社会論実習	2	14002	
キャリアプラン	2	14002	
ICTとコミュニケーションスキル(基礎)	2	14002	
ICTとコミュニケーションスキル(応用)	2	14002	
アントレプレナーへの道(入門編)	1	04001	
アントレプレナーへの道(ビジネスプラン編)	1	04001	
女性のキャリアと法制度	2	14002	卒業単位に含めることができない
ダイバーシティ論	2	24002	卒業単位に含めることができない
キャリアプランと進路選択	2	14002	卒業単位に含めることができない
インターンシップⅠ	1	14001	卒業単位に含めることができない
インターンシップⅡ	2	14002	卒業単位に含めることができない
Ocha-Solution Program(基礎)	2	14002	卒業単位に含めることができない
博物館概論	2	44002	
博物館資料論	2	44002	
博物館経営論	2	44002	
博物館資料保存論	2	44002	
博物館展示論	2	44002	
博物館教育論	2	44002	
博物館実習	3	44003	
博物館情報・メディア論	2	44002	
初等解析学Ⅰ	2	14002	
初等解析学Ⅱ(1)	1	14001	
初等解析学Ⅱ(2)	1	14001	
初等線形代数学	2	14002	
初等代数学	2	14002	
物理学概論A	2	14002	
物理学概論B	2	14002	
基礎化学A	2	14002	
基礎化学B(1)	1	14001	
基礎化学B(2)	1	14001	

授業科目名	単位	CCNum	備考
基礎生物学A	2	14002	
基礎生物学B	2	14002	
大気・海洋科学概論	2	14002	
物理学基礎実験	2	14002	
化学基礎実験	2	14002	
生物学基礎実験	2	14002	
数理基礎論	2	14002	
確率序論	2	24002	
コンピュータシステム序論	2	14002	
生命情報学概論(1)	1	24001	
生命情報学概論(2)	1	24001	
計算生物学(1)	1	24001	
計算生物学(2)	1	24001	
海外交換留学等認定科目	2～12	0400X	
科学英語 I	2	04002	
科学英語 II	2	04002	
イングリッシュ・キャンプ	1	14001	
Academic Writing	2	34002	
Academic Presentation	2	34002	
Pre Summer Program in English	2	14002	
Summer Program in English I	2	14002	
Summer Program in English II	2	14002	
Summer Program in English III	2	14002	
Summer Program in English IV	2	14002	
Summer Program in English V	2	14002	
Summer Program in English VI	2	14001	
国際交流実習 I	2	34002	
国際交流実習 II	2	34002	
Interdisciplinary Lectures in English I	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English II	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English III	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English IV	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English V	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English VI	2	04002	
舞台芸術実践概論 I	2	04002	
舞台芸術実践概論 II	2	04002	
文化芸術制作演習 I	2	04002	
文化芸術制作演習 II	2	04002	
物理学サプリメント	2	14002	卒業単位に含めることができない
生物学サプリメント	2	14002	卒業単位に含めることができない
英語基礎強化ゼミ	2	14002	卒業単位に含めることができない
TOEFL 対策ゼミ R/L	2	04002	卒業単位に含めることができない
TOEFL 対策ゼミ S/W	2	04002	卒業単位に含めることができない
IELTS 対策ゼミ R/L	2	04002	卒業単位に含めることができない
IELTS 対策ゼミ S/W	2	04002	卒業単位に含めることができない
企画・運営力養成講座	2	04002	卒業単位に含めることができない
中国語力強化ゼミ I	2	24002	卒業単位に含めることができない
中国語力強化ゼミ II	2	24002	卒業単位に含めることができない
ライフステージと心身の健康	2	14002	

教職に関する科目 中学校・高等学校

授業科目名	単位	CCNum
教職概論（中等）(1)	1	44001
教職概論（中等）(2)	1	44001
教育原論（思想・歴史）(1)	1	44001
教育原論（思想・歴史）(2)	1	44001
教育心理	2	44002
特別支援教育の理論と方法	1	44001
教育原論（社会・制度）(1)	1	44001
教育原論（社会・制度）(2)	1	44001
教育課程論	2	44002
中等社会科教育法Ⅰ（地理歴史）	2	44002
中等社会科教育法Ⅱ（公民）	2	44002
中等社会科教育法Ⅲ（地理歴史）	2	44002
中等社会科教育法Ⅳ（公民）	2	44002
国語科教育法Ⅰ	2	44002
国語科教育法Ⅱ	2	44002
国語科教育法Ⅲ	2	44002
国語科教育法Ⅳ	2	44002
中国語科教育法Ⅰ	2	44002
中国語科教育法Ⅱ	2	44002
中国語科教育法Ⅲ	2	44002
中国語科教育法Ⅳ	2	44002
英語科教育法Ⅰ	2	44002

授業科目名	単位	CCNum
英語科教育法Ⅱ	2	44002
英語科教育法Ⅲ	2	44002
英語科教育法Ⅳ	2	44002
保健体育科教育法Ⅰ	2	44002
保健体育科教育法Ⅱ	2	44002
保健体育科教育法Ⅲ	2	44002
保健体育科教育法Ⅳ	2	44002
音楽科教育法Ⅰ	2	44002
音楽科教育法Ⅱ	2	44002
音楽科教育法Ⅲ	2	44002
音楽科教育法Ⅳ	2	44002
道德教育の理論と方法（中等）	2	44002
総合的な学習の時間の理論と方法（中等）	1	44001
特別活動の理論と方法（中等）	2	44002
教育方法論	2	44002
生徒指導と進路指導の理論と方法（中等）	2	44002
学校カウンセリング（中等）	2	44002
事前・事後指導（中等）	1	44001
教育実習（中等）	高校は2単位 中学校は4単位	44002 44004
教職実践演習（中等）	2	44002

授業科目一覧

Ⅲ

2

専門教育科目
文教育学部

外国人留学生特別科目

授業科目名	単位	CCNum
日本語演習ⅠA	2	11202
日本語演習ⅠB	2	11202
日本語演習ⅡA	2	21202
日本語演習ⅡB	2	21202
日本語演習ⅢA	2	21202
日本語演習ⅢB	2	21202
日本語演習ⅣA	2	21202
日本語演習ⅣB	2	21202
日本語演習ⅤA	2	21202
日本語演習ⅤB	2	21202
日本事情演習ⅠA	2	11202

授業科目名	単位	CCNum
日本事情演習ⅠB	2	11202
日本事情演習ⅡA	2	21202
日本事情演習ⅡB	2	21202
日本事情演習ⅢA	2	21202
日本事情演習ⅢB	2	21202
日本事情演習ⅣA	2	21202
日本事情演習ⅣB	2	21202
日本事情演習ⅤA	2	21202
日本事情演習ⅤB	2	21202
総合日本語サマープログラムⅠ	2	11202
総合日本語サマープログラムⅡ	2	11202

2 理学部

理学部履修規程（P.248）により、以下の別表のとおり卒業に必要な単位124単位を修得してください。各学科プログラム等に関することは、理学部履修規程別表第2～11を参照してください。

別表第1（第5条関係）																	
学科別	科目区分	必修及び選択必修の科目・単位								自由に選択して履修する科目・単位						卒業に必要な履修単位数	
		コア科目				専門教育科目(必修プログラム)				コア科目	専門教育科目	関連科目	他学部 の科目	全学 共通科目	教職に 関する 科目		必修 以外の 選択 プログラム
		文理融合リベラルアーツ	基礎講義	情報報	外国語	スポーツ健康	主プログラム	強化プログラム	副プログラム								
数 学 科				30			60		20					14			124
物 理 学 科				30			60		20					14			124
化 学 科				30			60		20					14			124
生 物 学 科				30			60		20					14			124
情 報 科 学 科				30			60		20					14			124

備考

- 1 情報処理演習（情報）2単位は、必修とする。
- 2 外国語の必修単位に関しては、別表第3を参照すること。また外国語の履修方法は別に定める。
- 3 スポーツ健康は、スポーツ健康実習2単位を必修とし、その履修方法は別に定める。
- 4 主プログラムは、所属学科から選択すること。
- 5 強化プログラム・副プログラム・学際プログラムは、所属学部のプログラムから一つを選択すること。
- 6 強化プログラムは、同一名の主プログラムを選択していることが履修要件となる。
- 7 選択している主プログラムと同領域の副プログラムを選択することはできない。
- 8 必修以外の選択プログラムは、別表第2の所属学科が指定するプログラム選択一覧に従い、副プログラム、学際プログラムから選択すること。
- 9 教職に関する科目（教職概論、教育実習及び教職実践演習は除く。）の単位については、6単位までを自由に選択して履修する科目・単位として取り扱う。
- 10 外国人留学生特別科目（外国人留学生対象）の単位については16単位までをコア科目として取り扱う。

別表第2 (第5条関係)

【(理)二つ目の選択プログラム】(別表第1 備考5関係)

所属学科	所属学科の強化プログラム以外に選択することのできる「選択プログラム群」								
	数学(副)	物理学(副)	化学(副)	生物学(副)	情報科学(副)	応用数理(学際)	物理・化学(学際)	ケミカルバイオロジー(学際)	生命情報学(学際)
数 学 科		○	×	×	○	○	×	×	○
物 理 学 科	○		○	○	○	○	○	○	○
化 学 科	○	○		○	○	○	○	○	○
生 物 学 科	○	○	○		○	○	○	○	○
情 報 科 学 科	○	○	×	×		○	×	×	○

【(理)三つ目の選択プログラム(文・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	哲 学・倫 理 学・美 術 史(副)	比 較 史 学(副)	地 理 学(副)	日 本 語・日 本 文 学(副)	中 国 語 圏 言 語 文 化(副)	英 語 圏 言 語 文 化(副)	仏 語 圏 言 語 文 化(副)	日 本 語 教 育(副)	社 会 学(副)	舞 踊 学(副)	音 楽 表 現(副)	教 育 科 学・子 ども 学(学 際)	グ ロー バ ル 文 化 学(学 際)
数 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物 理 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生 物 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
情 報 科 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【(理)三つ目の選択プログラム(理・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	数学(副)	物理学(副)	化学(副)	生物学(副)	情報科学(副)	応用数理(学際)	物理・化学(学際)	ケミカルバイオロジー(学際)	生命情報学(学際)
数 学 科		○	○	○	○	○	○	○	○
物 理 学 科	○		○	○	○	○	○	○	○
化 学 科	○	○		○	○	○	○	○	○
生 物 学 科	○	○	○		○	○	○	○	○
情 報 科 学 科	○	○	○	○		○	○	○	○

【(理)三つ目の選択プログラム(生・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	人 間 ・ 環 境 科 学(副)	生 活 社 会 科 学(副)	生 活 文 化 学(副)	心 理 学(副)	消 費 者 学(学 際)
数 学 科	○	○	○	○	○
物 理 学 科	○	○	○	○	○
化 学 科	○	○	○	○	○
生 物 学 科	○	○	○	○	○
情 報 科 学 科	○	○	○	○	○

理学部 主プログラム・強化プログラム

数学科 数学プログラム

		主：60 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標			
この主プログラムにおいては二つの大きな目標を持つ。ひとつは広分野に及ぶ現代数学の基礎教育を施すことであり、もうひとつは数学的論理思考力を身に付けさせることである。これにより数学を学び研究しようとする学生に対しては高度職業人あるいは研究者として自ら学んでいける素地を育むことになる。また数学的論理思考力を身に付けるといことはどの分野に進むとしても社会における有為な人物となりうるということで、そのような人物が輩出されることになる。			
②内容・構成			
数学を学ぶ上での基礎となる内容のものや4年間の数学の学習の総まとめとなる「数学講究」を含み、必修もしくは必修に準ずる科目群からなる。数学科で提供する強化プログラム、または、副プログラムの科目を履修する為の予備知識もこのプログラムで提供される。数学科を卒業するためには、この科目群の殆ど全ての60単位以上を履修しなければならない。			
強化プログラム			
①教育目標			
数学における様々な分野を特化してより深く理解し追求するためのより高度な専門性の高い知識や能力を養うことに加えて、一つの専門にこだわらず、数学全般に対する視野を広げることがこのプログラムの教育目標であり、現代数学の新しい結果や問題に触れることにより、問題の発見力・構成力を育む他、数学の重要性・おもしろさを後世に伝えていくコミュニケーション力を身につけた、専門性の高い職業人が養成されることが期待される。			
②内容・構成			
各人の興味と能力に応じて、数学の多岐にわたる分野を幅広く学習、あるいは特定の分野を深く学習できるように、様々な科目が選択科目として用意されている。これらの科目群のうちのすべての科目が毎年開講される訳ではないが、主プログラムの科目よりは専門性が高いが、現代数学における基礎として位置付けられる科目は毎年、または、隔年で開講され、講義内容の理解を深める為の演習も用意されている。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
集合論 1	1	I	12101	◎			
集合論 2	1	I	12101	◎			
線形代数学 1	2	I	22102	◎			
線形代数学 2	2	I	22102	◎			
線形代数学 3	2	I	22102	◎			
線形代数学 4	2	I	22102	◎			
線形代数学 5	2	II	22102	◎			
微分積分学 1	2	I	22102	◎			
微分積分学 2	2	I	22102	◎			
微分積分学 3	2	I	22102	◎			
微分積分学 4	2	I	22102	◎			
微分積分学 5	2	II	22102	◎			
位相空間論 1	2	II	22102	◎			
位相空間論 2	2	II	22102	◎			
群論 1	2	II	22102	◎			
群論 2	2	II	22102	◎			
環論	2	III	22102	◎			
関数論 1	2	III～IV	24002	◎			
多様体論 1	2	III～IV	32102	◎			
積分論 1	2	III	32102	◎			
数学講究	8	IV	32108	◎			
集合論 3	2	II	22102	○	以下の科目から14単位選択		
線形代数学 6	2	II	22102	○			
微分積分学 6	2	II	22102	○			
数学輪講	2	III	32102	○			
ベクトル解析	2	II	22102	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
初等代数学	2	I～IV	14002	○			
確率序論	2	I	24002	○			
数理解析序論	2	II	22102	○			
数学選択基礎	2	I	02102	○			
体論	2	III	22102			○	以下の科目から20単位以上選択(※印はコア科目外国語(必修)英語の「中級英語II(1)」「中級英語II(2)」に充てることができる)
加群と表現	2	III～IV	32102			○	
関数論2	2	III～IV	24002			○	
多様体論2	2	III～IV	32102			○	
積分論2	2	III	32102			○	
微分方程式論	2	III～IV	32102			○	
数学英語	2	II	22102			※○	
関数解析	2	III～IV	32102			○	
微分幾何学	2	III～IV	32102			○	
位相幾何学	2	III～IV	32102			○	
ガロア理論	2	III～IV	32102			○	
フーリエ解析とラプラス変換	2	III～IV	32502			○	
関数論統論	2	III～IV	32102			○	
確率論	2	III～IV	32102			○	
グラフ理論	2	II～IV	24002			○	
組み合わせ論	2	III～IV	34002			○	
暗号と符号	2	III～IV	34002			○	
計算基礎論	2	III～IV	32502			○	
数理統計学	2	III～IV	32102			○	
コンピュータシステム序論	2	I～IV	14002			○	
数理構造特別講義I	2	III～IV	32102			○	
数理構造特別講義II	2	III～IV	32102			○	
数理構造特別講義III	2	III～IV	32102			○	
数理構造特別講義IV	2	III～IV	32102			○	
数理構造特別講義V	2	III～IV	32102			○	
数理構造特別講義VI	1	I～IV	32101			○	
数理構造特別講義VII	1	I～IV	32101			○	
数理構造特別講義VIII	1	I～IV	32101			○	
数理構造特別講義IX	1	I～IV	32101			○	
数理構造特別講義X	1	I～IV	32101			○	
数学演習I	2	I～IV	32102			○	
数学演習II	2	I～IV	32102			○	
数学演習III	2	I～IV	32102			○	
数学演習IV	2	I～IV	32102			○	
数学演習V	2	III～IV	32102			○	
数学演習VI	1	I～IV	32101			○	
数学演習VII	1	I～IV	32101			○	
数学演習VIII	1	I～IV	32101			○	
数学演習IX	1	I～IV	32101			○	
数学演習X	1	I～IV	32101			○	
数理逍遥I	2	I～III	32102			○	
数理逍遥II	2	I～III	32102			○	
数理逍遥III	2	I～III	32102			○	
数理逍遥IV	2	I～III	32102			○	

物理学科 物理学プログラム

主：60 単位	強化：20 単位
主プログラム ①教育目標 物理学の主要分野の基礎を講義により学習する。それと平行して、問題解決の能力を養うための演習と、物理現象の自発的な発見と検証の能力を磨くための実験を行う。以上を経て、各人が課題を設定し、これを首尾一貫した系統的な物理学の考え方をを用いて問題を解決することを目標として特別研究を行い、その完成を修了要件とする。	
②内容・構成 物理学科が用意する講義科目・演習科目・実験科目・特別研究からなる。物理学を学ぶ上で有用であると思われる、数学、地学、ほか、理学の基礎実験科目を含んでいる。	
強化プログラム ①教育目標 主プログラムで学んだ物理学の基礎的内容を発展させた専門性の高い科目群を履修する。それにより、物理学の細分化された専門分野での高度な知識を習得し、将来、大学院等で具体的かつ最前線の研究テーマに取り組むための実力を身につける。	
②内容・構成 素粒子・宇宙・原子核・物性物理等の幅広い分野の専門的・応用的科目から構成されている。講義科目に加えて計算機実習科目、および各研究室に配属してそこで行われている研究に触れる科目（物理学基礎研究）を用意している。	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
古典力学(1)	1	I	12201	◎			
古典力学(2)	1	I	12201	◎			
解析力学(1)	1	I	22201	◎			
解析力学(2)	1	I	22201	◎			
電磁気学 I (1)	1	I	12201	◎			
電磁気学 I (2)	1	I	12201	◎			
電磁気学 II (1)	1	I	22201	◎			
電磁気学 II (2)	1	I	22201	◎			
物理数学 I (1)	1	I	12201	◎			
物理数学 I (2)	1	I	12201	◎			
物理数学 II (1)	1	I	12201	◎			
物理数学 II (2)	1	I	12201	◎			
数理物理学(1)	1	II	22201	◎			
数理物理学(2)	1	II	22201	◎			
力学系理論(1)	1	II	22201	◎			
力学系理論(2)	1	II	22201	◎			
熱力学(1)	1	II	12201	◎			
熱力学(2)	1	II	12201	◎			
統計力学(1)	1	III	22201	◎			
統計力学(2)	1	III	22201	◎			
量子力学 I (1)	1	II	22201	◎			
量子力学 I (2)	1	II	22201	◎			
量子力学 II (1)	1	II	22201	◎			
量子力学 II (2)	1	II	22201	◎			
量子力学 III (1)	1	III	32201	◎			
量子力学 III (2)	1	III	32201	◎			
力学演習(1)	1	I	12201	◎			
力学演習(2)	1	I	12201	◎			
電磁気学演習(1)	1	I	12201	◎			
電磁気学演習(2)	1	I	12201	◎			
物理数学演習(1)	1	II	12201	◎			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
物理数学演習(2)	1	Ⅱ	12201	◎				
量子力学演習(1)	1	Ⅱ	12201	◎				
量子力学演習(2)	1	Ⅱ	12201	◎				
統計力学演習(1)	1	Ⅲ	22201	◎				
統計力学演習(2)	1	Ⅲ	22201	◎				
基礎物理学実験(1)	1	Ⅱ	12201	◎				
基礎物理学実験(2)	1	Ⅱ	12201	◎				
物理学実験(1)	1	Ⅲ	22201	◎				
物理学実験(2)	1	Ⅲ	22201	◎				
物理学実験(3)	1	Ⅲ	22201	◎				
物理学実験(4)	1	Ⅲ	22201	◎				
特別研究	12	Ⅳ	3220C	◎				
物理英語(1)	1	Ⅰ	12201	※○	以下の科目から6単位選択 (※印はコア科目 外国語(必修)英語の「中級英語Ⅱ(1)」 「中級英語Ⅱ(2)」に充てる ことができる)			
物理英語(2)	1	Ⅰ	12201	※○				
初等解析学Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○				
初等解析学Ⅱ(1)	1	Ⅰ～Ⅳ	14001	○				
初等解析学Ⅱ(2)	1	Ⅰ～Ⅳ	14001	○				
初等線形代数学	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○				
宇宙・地球科学	2	Ⅰ～Ⅳ	12202	○				
大気・海洋科学概論	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○				
化学基礎実験	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○				
生物学基礎実験	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○				
地学基礎実験	2	Ⅰ～Ⅳ	12202	○				
物理学選択基礎	2	Ⅰ～Ⅳ	02202	○				
固体電子論(1)	1	Ⅲ	32201				○	以下の科目から20単位選択
固体電子論(2)	1	Ⅲ	32201				○	
相転移物理学	2	Ⅲ～Ⅳ	32202			○		
凝縮系物理学(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○		
凝縮系物理学(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○		
原子核物理学	2	Ⅲ～Ⅳ	32202			○		
素粒子物理学(1)	1	Ⅲ	32201			○		
素粒子物理学(2)	1	Ⅲ	32201			○		
物性物理学序論(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	22201			○		
物性物理学序論(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	22201			○		
相対論(1)	1	Ⅱ	22201			○		
相対論(2)	1	Ⅱ	22201			○		
宇宙物理学(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○		
宇宙物理学(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○		
連続体物理学	2	Ⅱ～Ⅳ	22202			○		
流体物理学	2	Ⅲ～Ⅳ	22202			○		
物理実験学(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	22201			○		
物理実験学(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	22201			○		
基礎エレクトロニクス(1)	1	Ⅲ	22201			○		
基礎エレクトロニクス(2)	1	Ⅲ	22201			○		
量子光学(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○		
量子光学(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○		

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
ソフトマター物理	2	Ⅱ～Ⅳ	32202			○	
場の量子論(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○	
場の量子論(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	32201			○	
計算物理学講義・演習(1)	2	Ⅲ	22202			○	
計算物理学講義・演習(2)	2	Ⅲ	22202			○	
物理学基礎研究	2	Ⅲ～Ⅳ	12202			○	
物理学特別講義Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅲ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅳ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅴ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅵ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅶ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅷ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅸ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義Ⅹ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅠ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅡ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅢ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅣ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅤ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅥ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅦ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅧ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅨ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
物理学特別講義ⅩⅩ	2	Ⅰ～Ⅳ	32202			○	
放射線基礎講義(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	12201			○	
放射線基礎講義(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	12201			○	

化学科 化学プログラム

主：60 単位 強化：20 単位

主プログラム

①教育目標

講義科目における、化学及びそれに関連する分野の概念を理解すること、また、それに基づいた基礎的知識の系統的な修得を目指すとともに、講義科目によって身につけた力を、講義と密接に連携した実験科目の履修により、化学あるいはその関連分野に展開可能かつ実践的な基礎的力を身につけることを目標とする。

②内容・構成

主プログラムでは、化学の5つの主要分野である物理化学、無機化学、有機化学、分析化学、生物化学の専門分野の基礎を講義により順次学習し、化学の体系を理解する。さらに講義内容の十分な理解と化学の研究に必要な実験手法を身につけるために各分野の実験をおこなう。化学の専門課程を理解する為の基礎を身につけることを目標とする。

強化プログラム

①教育目標

強化プログラムでは、各分野の基礎に立脚し、専門的事柄について講義および実験を通して学習する。これにより、幅広くかつ深い知識を習得するとともに、物質の構造、性質、反応に関する理解を深め、化学的視点に基づいた問題解決能力と問題発見能力を涵養することを目標とする。

②内容・構成

物質の構造、性質、反応に関する共通的内容を含む必修科目と、それらを発展させたものもしくは現代化学の先端的内容を含んだ選択科目群から構成される。

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
物理化学Ⅰ	2	Ⅱ	22302	◎			
物理化学Ⅱ	2	Ⅱ	22302	◎			
物理化学Ⅲ	2	Ⅱ	22302	◎			
無機化学Ⅰ	2	Ⅰ	22302	◎			
無機化学Ⅱ	2	Ⅱ	22302	◎			
有機化学Ⅰ	2	Ⅱ	22302	◎			
有機化学Ⅱ	2	Ⅱ	22302	◎			
分析化学Ⅰ(1)	1	Ⅱ	22301	◎			
分析化学Ⅰ(2)	1	Ⅱ	22301	◎			
生物化学Ⅰ(1)	1	Ⅱ	22301	◎			
生物化学Ⅰ(2)	1	Ⅱ	22301	◎			
生物化学Ⅱ	2	Ⅱ	22302	◎			
基本化学実験Ⅰ	2	Ⅰ	12302	◎			
基本化学実験Ⅱ	2	Ⅱ	22302	◎			
基本化学実験Ⅲ	2	Ⅱ	22302	◎			
基本化学実験Ⅳ	2	Ⅱ	22302	◎			
専門化学実験Ⅰ	2	Ⅲ	32302	◎			
専門化学実験Ⅱ	2	Ⅲ	32302	◎			
専門化学実験Ⅲ	2	Ⅲ	32302	◎			
専門化学実験Ⅳ	2	Ⅲ	32302	◎			
専門化学実験Ⅴ	2	Ⅲ	32302	◎			
化学演習Ⅰ	2	Ⅳ	32302	◎			
化学演習Ⅱ	2	Ⅳ	32302	◎			
特別研究Ⅰ	4	Ⅳ	32304	◎			
特別研究Ⅱ	8	Ⅳ	32308	◎			
化学特別ゼミⅠ	2	Ⅰ	12302	○	以下の科目から6単位選択		
化学特別ゼミⅡ	2	Ⅰ	12302	○			
化学英語	2	Ⅱ	22302	○			
基礎化学A	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
基礎化学B(1)	1	I～IV	14001	○			
基礎化学B(2)	1	I～IV	14001	○			
物理学概論A	2	I～IV	14002	○			
物理学概論B	2	I～IV	14002	○			
基礎生物学A	2	I～IV	14002	○			
基礎生物学B	2	I～IV	14002	○			
生物学基礎実験	2	I～IV	14002	○			
物理学基礎実験	2	I～IV	14002	○			
化学選択基礎	2	I	02302	○			
生物学概論A	2	I～III	12302	○			
生物学概論B	2	II～IV	12302	○			
地球環境科学	2	I～IV	12302	○			
有機化学Ⅲ	2	Ⅲ	32302			◎	
分析化学Ⅱ	2	Ⅲ	32302			◎	
分子分光法	2	Ⅲ	32302			◎	
無機化学Ⅲ	2	Ⅲ	32302			○	以下の科目から14単位選択
生体分子機能・反応学	2	Ⅲ	32302			○	
物理化学Ⅳ	2	Ⅲ	32302			○	
有機化学Ⅳ	2	Ⅲ	32302			○	
量子化学	2	Ⅲ	32302			○	
計算化学	2	II～III	32302			○	
反応物理化学	2	III～IV	32302			○	
高分子化学	2	III～IV	32302			○	
実験値解析法	2	III～IV	32302			○	
放射化学	2	III～IV	32302			○	
生物物理化学	2	III～IV	32302			○	
物理化学特別講義Ⅰ	2	III～IV	32302			○	
物理化学特別講義Ⅱ	2	III～IV	32302			○	
物理化学特別講義Ⅲ	2	III～IV	32302			○	
無機化学特別講義Ⅰ	2	III～IV	32302			○	
無機化学特別講義Ⅱ	2	III～IV	32302			○	
無機化学特別講義Ⅲ	2	III～IV	32302			○	
分析化学特別講義Ⅰ	2	III～IV	32302			○	
分析化学特別講義Ⅱ	2	III～IV	32302			○	
分析化学特別講義Ⅲ	2	III～IV	32302			○	
有機化学特別講義Ⅰ	2	III～IV	32302			○	
有機化学特別講義Ⅱ	2	III～IV	32302			○	
有機化学特別講義Ⅲ	2	III～IV	32302			○	
生物化学特別講義Ⅰ	2	III～IV	32302			○	
生物化学特別講義Ⅱ	2	III～IV	32302			○	
生物化学特別講義Ⅲ	2	III～IV	32302			○	
化学特別講義Ⅰ	1	III～IV	22301			○	
化学特別講義Ⅱ	1	III～IV	22301			○	
化学特別講義Ⅲ	1	III～IV	22301			○	
化学特別講義Ⅳ	1	III～IV	22301			○	
化学特別講義Ⅴ	1	III～IV	22301			○	
化学特別講義Ⅵ	1	III～IV	22301			○	
化学特別講義Ⅶ	1	III～IV	22301			○	
化学特別講義Ⅷ	1	III～IV	22301			○	

生物学科 生物学プログラム

		主：60 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標			
生物学は自然科学の1分野にとどまらず、周辺領域の医学、薬学、農学、情報科学などの学問分野に影響を与え、さらには地球環境問題や生命倫理などの社会的な問題にまで影響を及ぼしている。このような時代背景の下で、生物学を学んだ人材の必要性は益々高まっている。生物学主プログラムでは、1、2年次における生物学の基礎分野の講義と基本的な実習によって、核となる知識・理解力・論理力・実験手法を身につけ、3、4年次での専門的な実習及び特別研究を通して、実践力のある人材を育成することを目標とする。			
②内容・構成			
上記の目標を達成するために、生物学主プログラムは、学年ごとに段階的に学習を積み重ねる構成内容となっている。1、2年次は、生物学の基礎概念を理解するための必修科目（26 単位）及び基礎的な実験手法を学ぶ必修実習（4 単位）を中心として学んでいく。2、3年次では、この基礎の上に、生物学の各分野の実験手法を学ぶ選択必修実習（8 単位以上）及び選択科目を学ぶ。3年次において生物学強化プログラム、学際プログラム、または他学科の副プログラムを学びながら、3年次後半から自らの力で生命科学研究を展開する準備を始め、4年次において、生物学主プログラムの総まとめとしての特別研究（12 単位）及び生物学演習（4 単位）を履修する。			
強化プログラム			
①教育目標			
生物学主プログラムを履修する学生を対象に、生物学各分野の専門性の高い講義と実習を含む科目群を提供する。これらの科目群の中から各自の興味に応じた科目を選択することにより、より広く高度な応用的または先進的な知識・理解力・論理力・実践手法を身につけることを目的とする。この強化プログラムを踏まえて、実践的な研究活動を行う主プログラムの特別研究に移行することにより、高度な専門教育の実践が可能となる。また、この強化プログラムにより、大学院における生物学の特定分野の専門性を高める教育に対して学問的な基礎を身につける。			
②内容・構成			
生物学主プログラムを学び終えた学生を対象にしているため、必修の科目は設けずに、多様な高度で専門的な講義及び実習から構成される内容となっている。学生の興味に従い、20 単位以上を履修することが要件である。この強化プログラムは、学生に必要と判断される内容を柔軟に含めることができる構成となっている。学生は、自らの主体的な履修科目の選択により、個性的・独創的な生物学を構築することができる。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
生化学	2	I	12402	◎			
生物物理学	2	I	12402	◎			
動物系統学	2	I	22402	◎			
植物系統学	2	II	22402	◎			
動物生理学	2	II	22402	◎			
植物生理学	2	I	22402	◎			
代謝生物学	2	II	22402	◎			
基礎遺伝学	2	II	22402	◎			
分子遺伝学	2	II	22402	◎			
細胞生物学	2	II	22402	◎			
発生生物学	2	II	22402	◎			
進化生物学	2	I	12402	◎			
生物統計学	2	II	22402	◎			
生物学実習 I	2	I	22402	◎			
生物学実習 II	2	II	22402	◎			
生物学演習 I	2	IV	32402	◎			
生物学演習 II	2	IV	32402	◎			
特別研究 I	6	IV	32406	◎			
特別研究 II	6	IV	32406	◎			
基礎遺伝学実習	1	II	22401	○	以下の科目から 8 単位以上 選択		
分子遺伝学実習	1	III	22401	○			
細胞生物学実習	1	III	22401	○			
細胞生化学実習	1	III	22401	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
代謝生物学実習	1	Ⅲ	22401	○			
植物生理学実習	1	Ⅲ	22401	○			
動物生理学実習	1	Ⅲ	22401	○			
発生生物学実習	1	Ⅲ	22401	○			
植物系統学実習	1	Ⅱ	22401	○			
動物系統学臨海実習	1	Ⅱ	22401	○			
植物系統学臨海実習	1	Ⅰ	12401	○			
生物学外書講読	2	Ⅲ	22402	※○	各選択（※印はコア科目外国語（必修）英語の「中級英語Ⅱ(1)」[中級英語Ⅱ(2)]に充てることができる）		
植物生態学	2	Ⅰ～Ⅱ	22402	○			
動物生態学	2	Ⅰ～Ⅱ	22402	○			
生物学選択基礎	2	Ⅰ	02402	○			
生物学研究基礎	2	Ⅲ	32402	○			
生物学特別講義Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	32402	○	以下の科目から本プログラムとして2単位までを含めることができる	○	以下の科目から20単位選択
生物学特別講義Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	32402	○		○	
生物学特別講義Ⅲ	2	Ⅰ～Ⅳ	32402	○		○	
生物学特別講義Ⅳ	2	Ⅰ～Ⅳ	32402	○		○	
生物学特別講義Ⅴ	2	Ⅰ～Ⅳ	32402	○		○	
生物学特殊講義Ⅰ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅱ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅲ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅳ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅴ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅵ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅶ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅷ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅸ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義Ⅹ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義ⅩⅠ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義ⅩⅡ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義ⅩⅢ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義ⅩⅣ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義ⅩⅤ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義ⅩⅥ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○		○	
生物学特殊講義ⅩⅦ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○	○		
生物学特殊講義ⅩⅧ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○	○		
生物学特殊講義ⅩⅨ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○	○		
生物学特殊講義ⅩⅩ	1	Ⅰ～Ⅳ	32401	○	○		
細胞生化学	2	Ⅱ～Ⅲ	32402			○	
分子細胞情報学	2	Ⅱ～Ⅲ	22402			○	
生物系統地理学	2	Ⅲ	22402			○	
進化遺伝学	2	Ⅲ	32402			○	
発生遺伝学(1)	1	Ⅲ	32401			○	
発生遺伝学(2)	1	Ⅲ	32401			○	
バイオメカニクス(1)	1	Ⅲ	32401			○	
バイオメカニクス(2)	1	Ⅲ	32401			○	
植物生理学(1)	1	Ⅲ	32401			○	
植物生理学(2)	1	Ⅲ	32401			○	
遺伝子工学(1)	1	Ⅲ	32401			○	
遺伝子工学(2)	1	Ⅲ	32401			○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
植物機能制御学	2	Ⅲ	32402			○	
動物環境応答学(1)	1	Ⅲ	32401			○	
動物環境応答学(2)	1	Ⅲ	32401			○	
分子構造生物学(1)	1	Ⅱ～Ⅲ	32401			○	
分子構造生物学(2)	1	Ⅱ～Ⅲ	32401			○	
免疫学	2	Ⅱ～Ⅲ	32402			○	
生命情報プログラミング演習	1	Ⅲ	32401			○	
分析・光学機器実習	1	Ⅲ	32401			○	
発生生物学臨海実習	1	Ⅲ	22401			○	
公開臨海実習	2	Ⅰ～Ⅳ	32402			○	
化学概論A	2	Ⅰ～Ⅲ	12402			○	
化学概論B	2	Ⅱ～Ⅳ	12402			○	
地史・古生物学概論	2	Ⅰ～Ⅳ	12402			○	

情報科学科 情報科学プログラム

	主：60 単位	強化：20 単位
<p>主プログラム</p> <p>①教育目標 情報科学を学ぶために必要な基礎を身につけるためのプログラムです。研究テーマを決めて指導教員のもとで専門的な情報科学の研究を行う特別研究も含まれますが、特別研究の履修には主プログラムの基礎科目だけでなく強化プログラムまたは副プログラムでそれぞれの専門分野について深く学ぶ必要があります。</p> <p>②内容・構成 コンピュータシステム序論、データ構造とアルゴリズムなどの情報科学の基礎科目、線形代数学1～4、微分積分学1～6、数理基礎論、確率序論、離散数学などの数学系の基礎科目、プログラミング実習、システムプログラミング実習などのプログラミング力を身につけるための実習科目、コンピュータアーキテクチャ、コンピュータネットワーク、マルチメディアなどの情報科学技術を学ぶ科目、特別研究が含まれます。</p>		
<p>強化プログラム</p> <p>①教育目標 主プログラムで情報科学を学ぶために必要な基礎を身につけた後で、更に情報科学についての理解を深めるためのプログラムです。特別研究を円滑に行えるように希望する指導教員の推奨する科目を中心に専門分野について深く学びます。</p> <p>②内容・構成 主プログラムで学んだ基礎を元に、専門性を強化するためのプログラムです。情報科学の様々な研究分野からそれぞれの興味にあった科目を選択して履修することができます。特別研究を担当するそれぞれの教員が履修を推奨する科目を中心になるべく多くの科目を履修できるように情報科学の専門科目を幅広く開講します。</p>		

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
線形代数学1	2	I	22502	◎			
線形代数学2	2	I	22502	◎			
線形代数学3	2	I	22502	◎			
線形代数学4	2	I	22502	◎			
微分積分学1	2	I	22502	◎			
微分積分学2	2	I	22502	◎			
微分積分学3	2	I	22502	◎			
微分積分学4	2	I	22502	◎			
数理基礎論	2	I	14002	◎			
コンピュータシステム序論	2	I	14002	◎			
データ構造とアルゴリズム	2	I	22502	◎			
コンピュータ基礎演習	2	I	22502	◎			
プログラミング実習	2	I	22502	◎			
確率序論	2	I	24002	◎			
離散数学	2	II	22502	◎			
システムプログラミング実習	2	II	22502	◎			
コンピュータアーキテクチャI	2	II	22502	◎			
コンピュータアーキテクチャII	2	II	22502	◎			
コンピュータネットワークI	2	II	22502	◎			
マルチメディア	2	II	22502	◎			
マルチメディアプログラミング実習	2	II	22502	◎			
特別研究	6	IV	32506	◎			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
データ解析序論	2	Ⅱ	22502	○	以下の科目から 12単位選択(※ 印はコア科目外 国語(必修)英 語の「中級英語 Ⅱ(1)」「中級英語 Ⅱ(2)」に充てる ことができる)		
微分積分学5	2	Ⅱ	22502	○			
微分積分学6	2	Ⅱ	22502	○			
初等代数学	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○			
グラフ理論	2	Ⅱ～Ⅳ	24002	○			
関数型言語	2	Ⅱ	22502	○			
英文講読	2	Ⅲ	22502	※○			
計算機代数演習	2	Ⅱ	22502	○			
位相空間論	2	Ⅱ	22502	○			
情報理論	2	Ⅱ	22502	○			
物理学概論A	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○			
物理学概論B	2	Ⅰ～Ⅳ	14002	○			
情報科学選択基礎	2	Ⅰ	02502	○			
情報科学集中演習	2	Ⅲ	32502				○
関数論1	2	Ⅲ～Ⅳ	34002			○	
関数論2	2	Ⅲ～Ⅳ	34002			○	
数値計算	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
数値計算演習	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
言語理論とオートマトン	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
計算基礎論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報解析学	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
組み合わせ論	2	Ⅲ～Ⅳ	34002			○	
暗号と符号	2	Ⅲ～Ⅳ	34002			○	
フーリエ解析とラプラス変換	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
微分方程式論	2	Ⅲ～Ⅳ	32102			○	
数理統計学	2	Ⅲ～Ⅳ	32102			○	
情報倫理	2	Ⅲ～Ⅳ	22502			○	
情報と職業	2	Ⅲ～Ⅳ	22502			○	
計算モデル論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
コンパイラ構成論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
形式言語論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
人工知能論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
自然言語論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
バイオインフォマティクス	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
データベース設計論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
コンピュータグラフィックス	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
コンピュータビジョン	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
コンピュータネットワークⅡ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
ヒューマンインターフェイス	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
ソフトウェア工学	2	Ⅰ～Ⅳ	32502			○	
環境情報論	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
シミュレーション科学	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学特別講義Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学特別講義Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学特別講義Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学特別講義Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学特別講義Ⅴ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学演習Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学演習Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学演習Ⅳ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	
情報科学演習Ⅴ	2	Ⅲ～Ⅳ	32502			○	

副プログラム・学際プログラム

数学副プログラム

単位数：20

①教育目標

他学科の純粋数学を学ぼうとする学生を対象とし、数学における抽象化、一般化、論理性が数学の発展の上でどのように寄与してきたかを学ぶ事により、物事を抽象的に把握し、その本質を見ぬく力を身につける事がこのプログラムの教育目標である。数学の専門性を追求しながら論理的・抽象的思考力を培い、数学の面白さを理解する知識と感性を備えた人物が養成されることが期待できる。

②内容・構成

数学の基礎科目に加えて、解析学、幾何学、代数学の各分野の3科目、概論的な科目である『数理逍遥』を選択科目とする科目構成より成る。基礎を身につけた上で、各人の興味の傾向に従って分野を主体的に選択することが可能である。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
初等代数学	2	I～IV	選択	14002	以下の科目から20単位選択 (※印の科目は、情報科学科は本プログラムとしては履修できない)
集合論1	1	I	選択	12101	
集合論2	1	I	選択	12101	
集合論3	2	II	選択	22102	
線形代数学5	2	II	※選択	22102	
線形代数学6	2	II	※選択	22102	
微分積分学5	2	II	※選択	22102	
微分積分学6	2	II	※選択	22102	
位相空間論1	2	II	※選択	22102	
位相空間論2	2	II	選択	22102	
関数論1	2	III～IV	選択	24002	
関数論2	2	III～IV	選択	24002	
積分論1	2	III	選択	32102	
関数解析	2	III～IV	選択	32102	
微分方程式論	2	III～IV	選択	32102	
多様体論1	2	III～IV	選択	32102	
位相幾何学	2	III～IV	選択	32102	
微分幾何学	2	III～IV	選択	32102	
群論1	2	II	選択	22102	
環論	2	III	選択	22102	
ガロア理論	2	III～IV	選択	32102	
数理逍遥I	2	I～III	選択	32102	
数理逍遥II	2	I～IV	選択	32102	
数理逍遥III	2	I～III	選択	32102	
数理逍遥IV	2	I～III	選択	32102	

<p>①教育目標 数学は、自然、社会諸科学の“言葉”として用いられ、それら諸科学を解明する方法となる。このプログラムでは、数理的方法による諸科学の基礎となる数学と、実際に応用される諸分野を広く学び、数理的方法の有用性を知り、この方法による問題解決力を身につけることが目標である。</p> <p>②内容・構成 数学、物理学、情報科学の3つの科目群からなる。数学科目は数学の中でも、特に応用される事多い科目から成っている。物理学の科目群は物理学の基礎として重要な科目から成り、情報科学の科目は数学の応用として捉えやすい科目から成る。</p>
--

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
【履修にあたっての注意】					
以下の（数学）・（物理学）・（情報科学）のグループから2つ以上を選択し、それぞれ6単位以上を修得すること					
関数解析	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	（数学）
関数論統論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	
確率論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	
フーリエ解析とラプラス変換	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32502	
ガロア理論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	
多様体論1	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	
微分幾何学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	
微分方程式論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	
数理統計学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102	
数理解物理学(1)	1	Ⅱ	※選択	22201	（物理学） （※印の科目は、物理学科は本プログラムとしては履修できない）
数理解物理学(2)	1	Ⅱ	※選択	22201	
古典力学(1)	1	Ⅰ	※選択	12201	
古典力学(2)	1	Ⅰ	※選択	12201	
電磁気学Ⅰ(1)	1	Ⅰ	※選択	12201	
電磁気学Ⅰ(2)	1	Ⅰ	※選択	12201	
電磁気学Ⅱ(1)	1	Ⅰ	※選択	22201	
電磁気学Ⅱ(2)	1	Ⅰ	※選択	22201	
量子力学Ⅰ(1)	1	Ⅱ	※選択	22201	
量子力学Ⅰ(2)	1	Ⅱ	※選択	22201	
量子力学Ⅱ(1)	1	Ⅱ	※選択	22201	
量子力学Ⅱ(2)	1	Ⅱ	※選択	22201	
解析力学(1)	1	Ⅰ	※選択	22201	
解析力学(2)	1	Ⅰ	※選択	22201	
熱力学(1)	1	Ⅱ	※選択	12201	
熱力学(2)	1	Ⅱ	※選択	12201	
統計力学(1)	1	Ⅲ	※選択	22201	
統計力学(2)	1	Ⅲ	※選択	22201	
量子光学(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
量子光学(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
凝縮系物理学(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
凝縮系物理学(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
場の量子論(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
場の量子論(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
物性物理学序論(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	22201	
物性物理学序論(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	22201	
素粒子物理学(1)	1	Ⅲ	選択	32201	
素粒子物理学(2)	1	Ⅲ	選択	32201	
相対論(1)	1	Ⅱ	選択	22201	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
相対論(2)	1	Ⅱ	選択	22201	(情報科学) (*印の科目は、情報科学科は本プログラムとしては履修できない)
流体物理学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	22202	
宇宙物理学(1)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
宇宙物理学(2)	1	Ⅲ～Ⅳ	選択	32201	
物理学基礎研究	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	12202	
計算基礎論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32502	
グラフ理論	2	Ⅱ～Ⅳ	*選択	24002	
情報理論	2	Ⅱ	*選択	22502	
組み合わせ論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	34002	
コンピュータシステム序論	2	Ⅰ	*選択	14002	
暗号と符号	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	34002	
情報解析学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32502	

①教育目標

他専攻の学生で、物理学に関心のある者がはじめに修めるべき主要分野の基礎的内容を講義により学習する。講義内容の消化と問題解決能力の養成のための演習を行う。以上を経て、各人が物理学的な考え方に習熟し、それをある程度使いこなせるようになることを目指す。

②内容・構成

物理学科が用意する主要分野の基礎的な講義科目・演習科目から成る。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
物理学概論A	2	I～IV	選択	14002	以下の科目から20単位選択
物理学概論B	2	I～IV	選択	14002	
物理学基礎実験	2	I～IV	選択	14002	
宇宙・地球科学	2	I～IV	選択	12202	
古典力学(1)	1	I	選択	12201	
古典力学(2)	1	I	選択	12201	
解析力学(1)	1	I	選択	22201	
解析力学(2)	1	I	選択	22201	
電磁気学Ⅰ(1)	1	I	選択	12201	
電磁気学Ⅰ(2)	1	I	選択	12201	
電磁気学Ⅱ(1)	1	I	選択	22201	
電磁気学Ⅱ(2)	1	I	選択	22201	
物理数学Ⅰ(1)	1	I	選択	12201	
物理数学Ⅰ(2)	1	I	選択	12201	
物理数学Ⅱ(1)	1	I	選択	12201	
物理数学Ⅱ(2)	1	I	選択	12201	
力学系理論(1)	1	II	選択	22201	
力学系理論(2)	1	II	選択	22201	
熱力学(1)	1	II	選択	12201	
熱力学(2)	1	II	選択	12201	
量子力学Ⅰ(1)	1	II	選択	22201	
量子力学Ⅰ(2)	1	II	選択	22201	
量子力学Ⅱ(1)	1	II	選択	22201	
量子力学Ⅱ(2)	1	II	選択	22201	
力学演習(1)	1	I	選択	12201	
力学演習(2)	1	I	選択	12201	
電磁気学演習(1)	1	I	選択	12201	
電磁気学演習(2)	1	I	選択	12201	
物理数学演習(1)	1	II	選択	12201	
物理数学演習(2)	1	II	選択	12201	
量子力学演習(1)	1	II	選択	12201	
量子力学演習(2)	1	II	選択	12201	

①教育目標

物理や化学の主プログラムで学んだ、当該分野の基礎的内容を発展させた専門科目を履修すると共に、相互の分野の基礎的および専門的科目を同時に履修する。それにより、物理学と化学の学際領域で活躍するための基本的な力を身につける。

②内容・構成

物理と化学の学際分野に進むために有用である、両分野の入門的科目（基礎化学、物理学概論）および基礎実験科目を配置し、基礎的および専門的な講義科目を集めている。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
基礎化学A	2	I～IV	☆選択	14002	以下の科目から20単位選択 (☆印の科目は、化学科は本プログラムとしては履修できない) (※印の科目は、化学科は履修できない) (*印の科目は、物理学科は履修できない)
基礎化学B(1)	1	I～IV	☆選択	14001	
基礎化学B(2)	1	I～IV	☆選択	14001	
化学基礎実験	2	I～IV	※選択	14002	
物理学概論A	2	I～IV	*選択	14002	
物理学概論B	2	I～IV	*選択	14002	
物理学基礎実験	2	I～IV	*選択	14002	
物理化学I	2	II	☆選択	22302	
物理化学II	2	II	☆選択	22302	
物理化学III	2	II	☆選択	32302	
物理化学IV	2	III	選択	32302	
無機化学I	2	I	☆選択	22302	
有機化学I	2	II	☆選択	22302	
分析化学I(1)	1	II	☆選択	22301	
分析化学I(2)	1	II	☆選択	22301	
分析化学II	2	III	選択	32302	
計算化学	2	II～III	選択	32302	
分子分光法	2	III	選択	32302	
量子化学	2	III	選択	32302	
反応物理化学	2	III～IV	選択	32302	
生物物理化学	2	III～IV	選択	32302	
放射化学	2	III～IV	選択	32302	
量子力学I(1)	1	II	◇選択	22201	(◇印の科目は、物理学科は本プログラムとしては履修できない)
量子力学I(2)	1	II	◇選択	22201	
量子力学II(1)	1	II	◇選択	22201	
量子力学II(2)	1	II	◇選択	22201	
熱力学(1)	1	II	◇選択	12201	
熱力学(2)	1	II	◇選択	12201	
統計力学(1)	1	III	◇選択	22201	
統計力学(2)	1	III	◇選択	22201	
物理数学I(1)	1	I	◇選択	12201	
物理数学I(2)	1	I	◇選択	12201	
物性物理学序論(1)	1	II～IV	選択	22201	
物性物理学序論(2)	1	II～IV	選択	22201	
固体電子論(1)	1	III	選択	32201	
固体電子論(2)	1	III	選択	32201	
相転移物理学	2	III～IV	選択	32202	
凝縮系物理学(1)	1	III～IV	選択	32201	
凝縮系物理学(2)	1	III～IV	選択	32201	
ソフトマター物理	2	II～IV	選択	32202	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
物理実験学(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	22201	
物理実験学(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	22201	
基礎エレクトロニクス(1)	1	Ⅲ	選択	22201	
基礎エレクトロニクス(2)	1	Ⅲ	選択	22201	
物理学基礎研究	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	12202	
計算物理学講義・演習(1)	2	Ⅲ	選択	22202	
計算物理学講義・演習(2)	2	Ⅲ	選択	22202	

①教育目標

化学の分野における基本的な考え方、基礎知識を身につけるとともに、先端的化学について、その概要をある程度理解できる様な力を養う。

②内容・構成

化学関連の全学共通科目において、初歩的なところを学び、化学の各分野の基礎的なものを選択して学べる様な構成となっている。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
基礎化学A	2	I～IV	必修	14002	
基礎化学B(1)	1	I～IV	必修	14001	
基礎化学B(2)	1	I～IV	必修	14001	
化学基礎実験	2	I～IV	必修	14002	
物理化学Ⅰ	2	Ⅱ	選択	22302	以下の科目から14単位選択
物理化学Ⅱ	2	Ⅱ	選択	22302	
物理化学Ⅲ	2	Ⅱ	選択	22302	
無機化学Ⅰ	2	Ⅰ	選択	22302	
無機化学Ⅱ	2	Ⅱ	選択	22302	
有機化学Ⅰ	2	Ⅱ	選択	22302	
有機化学Ⅱ	2	Ⅱ	選択	22302	
分析化学Ⅰ(1)	1	Ⅱ	選択	22301	
分析化学Ⅰ(2)	1	Ⅱ	選択	22301	
生物化学Ⅰ(1)	1	Ⅱ	選択	22301	
生物化学Ⅰ(2)	1	Ⅱ	選択	22301	
生物化学Ⅱ	2	Ⅱ	選択	22302	
化学英語	2	Ⅱ	選択	22302	
化学特別ゼミⅠ	2	Ⅰ	選択	12302	

①教育目標

生物学の主プログラムを専攻しない他学科の学生に向けて、生物学のエッセンスを学び、生物学を構成する基本的な知識および概念を学ぶことを目的とする。近年の地球環境問題や生命倫理の問題が重要視される社会情勢の中で、生物学を主たる専攻としない学生に対する生物学教育の重要性は、益々高まるものと考えられる。主たる専門に加えて、このような生物学の基礎的な素養を持つ学生を育成することが、本プログラムの目標である。

②内容・構成

この副プログラムの履修要件として、生物学の全学共通科目である基礎生物学 A、B 及び生物学基礎実験を必修科目（6 単位）として履修し、これらに加えて生物学の必修科目の中から 7 科目以上を選択することとする。なお、生物学科の学生はこのプログラムを履修することができない。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
基礎生物学 A	2	I～IV	必修	14002	以下の科目から 14 単位選択
基礎生物学 B	2	I～IV	必修	14002	
生物学基礎実験	2	I～IV	必修	14002	
生化学	2	I	選択	12402	
生物物理学	2	I	選択	12402	
動物系統学	2	I	選択	22402	
植物系統学	2	II	選択	22402	
動物生理学	2	II	選択	22402	
植物生理学	2	I	選択	22402	
代謝生物学	2	II	選択	22402	
基礎遺伝学	2	II	選択	22402	
分子遺伝学	2	II	選択	22402	
細胞生物学	2	II	選択	22402	
発生生物学	2	II	選択	22402	
進化生物学	2	I	選択	12402	
生物統計学	2	II	選択	22402	

<p>①教育目標</p> <p>化学または生物の基礎をもつ学生がその知識と考え方を発展させて、生体分子および生物の働きを解明する学際分野へ進むための橋渡しをする。生命のしくみを物質の視点からより深く学ぶとともに、生体物質の構造と機能の解明、ならびに生体機能を制御する物質の合成・創成のために必要な基盤を習得する。</p> <p>②内容・構成</p> <p>化学主プログラムまたは生物主プログラムを履修した学生について必要なケミカルバイオロジー分野の基盤的科目及び、それらを発展して学ぶ科目及び周辺領域に視野を広げる科目から構成されている。</p>

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考	
有機化学Ⅲ	2	Ⅲ	選択	32302	以下の科目から12単位以上選択	
生体分子機能・反応学	2	Ⅲ	選択	32302		
有機化学Ⅳ	2	Ⅲ	選択	32302		
生物物理化学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
細胞生化学	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	32402		
分子細胞情報学	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	22402		
分子構造生物学(1)	1	Ⅱ～Ⅲ	選択	32401		
分子構造生物学(2)	1	Ⅱ～Ⅲ	選択	32401		
植物生理学(1)	1	Ⅲ	選択	32401		
植物生理学(2)	1	Ⅲ	選択	32401		
細胞生物学	2	Ⅱ	☆選択	22402		(☆印の科目は、生物学科は本プログラムとしては履修できない)
代謝生物学	2	Ⅱ	☆選択	22402		
公開臨海実習	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	32402	(◇印の科目は、化学科は本プログラムとしては履修できない)	
動物環境応答学(1)	1	Ⅲ	選択	32401		
動物環境応答学(2)	1	Ⅲ	選択	32401		
植物機能制御学	2	Ⅲ	選択	32402		
遺伝子工学(1)	1	Ⅲ	選択	32401		
遺伝子工学(2)	1	Ⅲ	選択	32401		
分析化学Ⅱ	2	Ⅲ	選択	32302		
計算化学	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	32302		
無機化学Ⅲ	2	Ⅲ	選択	32302		
ケミカルバイオロジー特別講義Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
ケミカルバイオロジー特別講義Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
高分子化学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
生物化学特別講義Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
生物化学特別講義Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
生物化学特別講義Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
有機化学特別講義Ⅰ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
有機化学特別講義Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
有機化学特別講義Ⅲ	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
有機化学Ⅰ	2	Ⅱ	◇選択	22302		
有機化学Ⅱ	2	Ⅱ	◇選択	22302		
生物化学Ⅰ(1)	1	Ⅱ	◇選択	22301		
生物化学Ⅰ(2)	1	Ⅱ	◇選択	22301		
生物化学Ⅱ	2	Ⅱ	◇選択	22302		
基礎生物学A	2	Ⅰ～Ⅳ	※選択	14002	(※印の科目は生物学科は履修できない)	
基礎生物学B	2	Ⅰ～Ⅳ	※選択	14002		
生物学基礎実験	2	Ⅰ～Ⅳ	※選択	14002		
化学基礎実験	2	Ⅰ～Ⅳ	*選択	14002	(*印の科目は化学科は履修できない)	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
基礎化学A	2	I～IV	◇選択	14002	以下の科目から本プログラムとして4単位までを含めることができる
基礎化学B(1)	1	I～IV	◇選択	14001	
基礎化学B(2)	1	I～IV	◇選択	14001	
生物学特別講義I	2	I～IV	選択	32402	
生物学特別講義II	2	I～IV	選択	32402	
生物学特別講義III	2	I～IV	選択	32402	
生物学特別講義IV	2	I～IV	選択	32402	
生物学特別講義V	2	I～IV	選択	32402	
生物学特殊講義I	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義II	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義III	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義IV	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義V	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義VI	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義VII	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義VIII	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義IX	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義X	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XI	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XII	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XIII	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XIV	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XV	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XVI	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XVII	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XVIII	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XIX	1	I～IV	選択	32401	
生物学特殊講義XX	1	I～IV	選択	32401	

①教育目標

生命情報学学際プログラムは、理学部プログラムの基礎を習得した学生に対して、学際分野である生命情報学の基礎から応用までを提供する。生命情報学研究に最低限必要な基礎知識の習得と様々なデータを解析し新しい知見を抽出するために必要な論理力と技術力の取得を目的とする。これらの習得により、ライフサイエンスのさまざまな分野で活躍できる人材の育成に資する。

②内容・構成

理学部の主プログラムを終えた学生に対して、生命情報学の基礎知識と基礎技術を習得させるために、2科目の必修と8科目の選択必修を提供する。選択必修からは6単位を履修する。その上で、今までに学んできた主プログラムと生命情報学の基礎とを合流させて、学生自らがもっとも力を発揮できる領域を見だし、12単位以上（必修として選択しなかった選択必修科目と選択科目から）を履修する。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
生命情報学概論(1)	1	I～IV	必修	24001	
生命情報学概論(2)	1	I～IV	必修	24001	
計算生物学(1)	1	I～IV	選択	24001	以下の科目から6単位以上選択 (※印の科目は、生物学科は本プログラムとしては履修できない) (※印の科目は、情報科学科は本プログラムとしては履修できない)
計算生物学(2)	1	I～IV	選択	24001	
進化遺伝学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32402	
分子遺伝学	2	Ⅱ	※選択	22402	
バイオインフォマティクス	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32502	
コンピュータシステム序論	2	I	*選択	14002	
生体分子機能・反応学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302	
計算化学	2	Ⅱ	選択	32302	
生命情報プログラミング演習	1	Ⅲ	選択	32401	(☆印の科目は、化学科は本プログラムとしては履修できない)
生化学	2	I	※選択	12402	
細胞生物学	2	Ⅱ	※選択	22402	
発生遺伝学(1)	1	Ⅲ	選択	32401	
発生遺伝学(2)	1	Ⅲ	選択	32401	
動物生理学	2	Ⅱ	※選択	22402	
遺伝子工学(1)	1	Ⅲ	選択	32401	
遺伝子工学(2)	1	Ⅲ	選択	32401	
植物生態学	2	I～Ⅱ	選択	22402	
動物生態学	2	I～Ⅱ	選択	22402	
生物統計学	2	Ⅱ	※選択	22402	
分子構造生物学(1)	1	Ⅱ～Ⅲ	選択	32401	
分子構造生物学(2)	1	Ⅱ～Ⅲ	選択	32401	
データ構造とアルゴリズム	2	I	*選択	22502	
情報解析学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32502	
数理基礎論	2	I	*選択	14002	
確率序論	2	I	*選択	24002	
グラフ理論	2	Ⅱ～Ⅳ	*選択	24002	
情報理論	2	Ⅱ	*選択	22502	
組み合わせ論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	34002	
暗号と符号	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	34002	
データベース設計論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32502	
マルチメディア	2	Ⅱ	*選択	22502	
環境情報論	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32502	
物理化学Ⅰ	2	Ⅱ	☆選択	22302	
物理化学Ⅱ	2	Ⅱ	☆選択	22302	
有機化学Ⅰ	2	Ⅱ	☆選択	22302	
有機化学Ⅱ	2	Ⅱ	☆選択	22302	
有機化学Ⅲ	2	Ⅲ	選択	22302	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考	
有機化学Ⅳ	2	Ⅲ	選択	22302	(◇印の科目は、物理学科は本プログラムとしては履修できない)	
物理化学Ⅲ	2	Ⅱ	☆選択	22302		
物理化学Ⅳ	2	Ⅲ	選択	32302		
高分子化学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32302		
実験値解析法	2	Ⅲ	選択	32302		
分析化学Ⅰ(1)	1	Ⅱ	☆選択	22301		
分析化学Ⅰ(2)	1	Ⅱ	☆選択	22301		
数理統計学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102		
数理解物理学(1)	1	Ⅱ	◇選択	22201		
数理解物理学(2)	1	Ⅱ	◇選択	22201		
微分幾何学	2	Ⅲ～Ⅳ	選択	32102		
基礎生物学A	2	Ⅰ～Ⅳ	◆選択	14002		(◆印の科目は生物学科は履修できない)
基礎生物学B	2	Ⅰ～Ⅳ	◆選択	14002		
基礎化学A	2	Ⅰ～Ⅳ	☆選択	14002		
基礎化学B(1)	1	Ⅰ～Ⅳ	☆選択	14001		
基礎化学B(2)	1	Ⅰ～Ⅳ	☆選択	14001		
生物学特別講義Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	32402		以下の科目から本プログラムとして4単位までを含めることができる
生物学特別講義Ⅱ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	32402		
生物学特別講義Ⅲ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	32402		
生物学特別講義Ⅳ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	32402		
生物学特別講義Ⅴ	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	32402		
生物学特殊講義Ⅰ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅱ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅲ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅳ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅴ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅵ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅶ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅷ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅸ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義Ⅹ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅠ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅡ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅢ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅣ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅤ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅥ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅦ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅧ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅨ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		
生物学特殊講義ⅩⅩ	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	32401		

①教育目標

情報科学の基礎を学ぶための情報科学科以外の学生のための科目です。プログラミングの指導はできませんので各自で勉強してから履修してください。プログラミング課題を伴うマルチメディア、コンピュータネットワークについては、コア科目のプログラミング演習の成績がSまたはAであることを履修の要件とします。人数制限がある場合にはプログラミング演習の成績がSの学生を優先します。

②内容・構成

コンピュータシステム序論などの情報科学の基礎科目、数理基礎論、確率序論、離散数学などの数学系の基礎科目、コンピュータアーキテクチャ、コンピュータネットワーク、マルチメディア、暗号と符号などの情報科学技術を学ぶ科目が含まれます。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
数理基礎論	2	I	必修	14002	
情報理論	2	II	必修	22502	
コンピュータシステム序論	2	I	選択	14002	(*印の科目は、数学科は本プログラムとしては履修できない) (*印の科目は数学科は履修できない)
確率序論	2	I	*選択	24002	
離散数学	2	II	*選択	22502	
コンピュータアーキテクチャ I	2	II	選択	22502	
コンピュータネットワーク I	2	II	選択	22502	
マルチメディア	2	II	選択	22502	
グラフ理論	2	II～IV	選択	24002	
位相空間論	2	II	*選択	22502	
情報倫理	2	III～IV	選択	22502	
情報と職業	2	III～IV	選択	22502	
バイオインフォマティクス	2	III～IV	選択	32502	
組み合わせ論	2	III～IV	選択	34002	
暗号と符号	2	III～IV	選択	34002	
ヒューマンインターフェイス	2	III～IV	選択	32502	
環境情報論	2	III～IV	選択	32502	

関連科目 数学科

授業科目	単位	CCNum
基礎化学A	2	14002
基礎化学B(1)	1	14001
基礎化学B(2)	1	14001
基礎生物学A	2	14002

授業科目	単位	CCNum
基礎生物学B	2	14002
大気・海洋科学概論	2	14002
数理基礎論	2	14002
コンピュータシステム序論	2	14002

関連科目 物理学科

授業科目	単位	CCNum
初等解析学 I	2	14002
初等解析学 II(1)	1	14001
初等解析学 II(2)	1	14001
初等線形代数学	2	14002
初等代数学	2	14002
基礎化学A	2	14002
基礎化学B(1)	1	14001

授業科目	単位	CCNum
基礎化学B(2)	1	14001
基礎生物学A	2	14002
基礎生物学B	2	14002
大気・海洋科学概論	2	14002
数理基礎論	2	14002
確率序論	2	24002
コンピュータシステム序論	2	14002

授業科目一覧

Ⅲ

2

理学部
専門教育科目

関連科目 化学科

授業科目	単位	CCNum
初等解析学 I	2	14002
初等解析学 II(1)	1	14001
初等解析学 II(2)	1	14001
初等線形代数学	2	14002
初等代数学	2	14002
基礎化学A	2	14002
基礎化学B(1)	1	14001

授業科目	単位	CCNum
基礎化学B(2)	1	14001
基礎生物学A	2	14002
基礎生物学B	2	14002
大気・海洋科学概論	2	14002
数理基礎論	2	14002
確率序論	2	24002
コンピュータシステム序論	2	14002

関連科目 生物学科

授業科目	単位	CCNum
初等解析学 I	2	14002
初等解析学 II(1)	1	14001
初等解析学 II(2)	1	14001
初等線形代数学	2	14002
初等代数学	2	14002
基礎化学 A	2	14002

授業科目	単位	CCNum
基礎化学 B(1)	1	14001
基礎化学 B(2)	1	14001
大気・海洋科学概論	2	14002
数理基礎論	2	14002
確率序論	2	24002
コンピュータシステム序論	2	14002

関連科目 情報科学科

授業科目	単位	CCNum
初等代数学	2	14002
基礎化学 A	2	14002
基礎化学 B(1)	1	14001
基礎化学 B(2)	1	14001

授業科目	単位	CCNum
基礎生物学 A	2	14002
基礎生物学 B	2	14002
大気・海洋科学概論	2	14002

全学共通科目

授業科目	単位	CCNum	備考
NPO入門	2	14002	
未来起点ゼミⅠ	2	14002	
未来起点ゼミⅡ	2	14002	
未来起点ゼミⅢ	2	14002	
未来起点ゼミⅣ	2	14002	
パーソナル・ブランディング	2	14002	
女性のキャリアと経済	2	14002	
ファシリテーション	2	24002	
平和と共生演習	2	14002	
国際共生社会論実習	2	14002	
キャリアプラン	2	14002	
ICTとコミュニケーションスキル(基礎)	2	14002	
ICTとコミュニケーションスキル(応用)	2	14002	
アントレプレナーへの道(入門編)	1	04001	
アントレプレナーへの道(ビジネスプラン編)	1	04001	
女性のキャリアと法制度	2	14002	卒業単位に含めることができない
ダイバーシティ論	2	24002	卒業単位に含めることができない
キャリアプランと進路選択	2	14002	卒業単位に含めることができない
インターンシップⅠ	1	14001	卒業単位に含めることができない
インターンシップⅡ	2	14002	卒業単位に含めることができない
Ocha-Solution Program(基礎)	2	14002	卒業単位に含めることができない
博物館概論	2	44002	
博物館資料論	2	44002	
博物館経営論	2	44002	
博物館資料保存論	2	44002	
博物館展示論	2	44002	
博物館教育論	2	44002	
博物館実習	3	44003	
博物館情報・メディア論	2	44002	
初等解析学Ⅰ	2	14002	数学科、情報科学科は履修できない
初等解析学Ⅱ(1)	1	14001	数学科、情報科学科は履修できない
初等解析学Ⅱ(2)	1	14001	数学科、情報科学科は履修できない
初等線形代数学	2	14002	数学科、情報科学科は履修できない
初等代数学	2	14002	
物理学概論A	2	14002	物理学科は履修できない
物理学概論B	2	14002	物理学科は履修できない
基礎化学A	2	14002	
基礎化学B(1)	1	14001	
基礎化学B(2)	1	14001	
基礎生物学A	2	14002	生物学科は履修できない
基礎生物学B	2	14002	生物学科は履修できない
大気・海洋科学概論	2	14002	
物理学基礎実験	2	14002	物理学科は履修できない
化学基礎実験	2	14002	化学科は履修できない
生物学基礎実験	2	14002	生物学科は履修できない
数理基礎論	2	14002	

授業科目	単位	CCNum	備考
確率序論	2	24002	
コンピュータシステム序論	2	14002	
生命情報学概論(1)	1	24001	
生命情報学概論(2)	1	24001	
計算生物学(1)	1	24001	
計算生物学(2)	1	24001	
海外交換留学等認定科目	2～12	0400X	
科学英語 I	2	04002	
科学英語 II	2	04002	
イングリッシュ・キャンプ	1	34001	
Academic Writing	2	34002	
Academic Presentation	2	34002	
Pre Summer Program in English	1	34001	
Summer Program in English I	2	14002	
Summer Program in English II	2	14002	
Summer Program in English III	2	14002	
Summer Program in English IV	2	14002	
Summer Program in English V	2	14002	
Summer Program in English VI	2	14002	
国際交流実習 I	2	34002	
国際交流実習 II	2	34002	
Interdisciplinary Lectures in English I	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English II	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English III	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English IV	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English V	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English VI	2	04002	
舞台芸術実践概論 I	2	04002	
舞台芸術実践概論 II	2	04002	
文化芸術制作演習 I	2	04002	
文化芸術制作演習 II	2	04002	
物理学サプリメント	2	14002	卒業単位に含めることができない
生物学サプリメント	2	14002	卒業単位に含めることができない
英語基礎強化ゼミ	2	14002	卒業単位に含めることができない
TOEFL 対策ゼミ R/L	2	04002	卒業単位に含めることができない
TOEFL 対策ゼミ S/W	2	04002	卒業単位に含めることができない
IELTS 対策ゼミ R/L	2	04002	卒業単位に含めることができない
IELTS 対策ゼミ S/W	2	04002	卒業単位に含めることができない
企画・運営力養成講座	2	04002	卒業単位に含めることができない
中国語力強化ゼミ I	2	24002	卒業単位に含めることができない
中国語力強化ゼミ II	2	24002	卒業単位に含めることができない
ライフステージと心身の健康	2	14002	

教職に関する科目

授業科目	単位	CCNum
教職概論（中等）(1)	1	44001
教職概論（中等）(2)	1	44001
教育原論（思想・歴史）(1)	1	44001
教育原論（思想・歴史）(2)	1	44001
教育心理	2	44002
特別支援教育の理論と方法	1	44001
教育原論（社会・制度）(1)	1	44001
教育原論（社会・制度）(2)	1	44001
教育課程論	2	44002
数学科教育法Ⅰ	2	44002
数学科教育法Ⅱ	2	44002
数学科教育法Ⅲ	2	44002
数学科教育法Ⅳ	2	44002
理科教育法Ⅰ	2	44002
理科教育法Ⅱ	2	44002

授業科目	単位	CCNum
理科教育法Ⅲ	2	44002
理科教育法Ⅳ	2	44002
情報科教育法Ⅰ	2	44002
情報科教育法Ⅱ	2	44002
道徳教育の理論と方法（中等）	2	44002
総合的な学習の時間の理論と方法（中等）	1	44001
特別活動の理論と方法（中等）	2	44002
教育方法論	2	44002
生徒指導と進路指導の理論と方法（中等）	2	44002
学校カウンセリング（中等）	2	44002
事前・事後指導（中等）	1	44001
教育実習（中等）	高校は2単位	44002
	中学校は4単位	44004
教職実践演習（中等）	2	44002

外国人留学生特別科目

授業科目名	単位	CCNum
日本語演習ⅠA	2	14002
日本語演習ⅠB	2	14002
日本語演習ⅡA	2	24002
日本語演習ⅡB	2	24002
日本語演習ⅢA	2	24002
日本語演習ⅢB	2	24002
日本語演習ⅣA	2	24002
日本語演習ⅣB	2	24002
日本語演習ⅤA	2	24002
日本語演習ⅤB	2	24002
日本事情演習ⅠA	2	14002
日本事情演習ⅠB	2	14002
日本事情演習ⅡA	2	24002
日本事情演習ⅡB	2	24002
日本事情演習ⅢA	2	24002
日本事情演習ⅢB	2	24002
日本事情演習ⅣA	2	24002
日本事情演習ⅣB	2	24002
日本事情演習ⅤA	2	24002
日本事情演習ⅤB	2	24002
総合日本語サマープログラムⅠ	2	14002
総合日本語サマープログラムⅡ	2	14002

3 生活科学部

生活科学部履修規程（P.260）により、以下の別表のとおり卒業に必要な単位124単位を修得してください（ただし、食物栄養学科については、138単位を修得してください）。各学科プログラム等に関することは、生活科学部履修規程別表第2～14を参照してください。

学科別	科目区分	必修及び選択必修の科目・単位									自由に選択して履修する科目・単位							卒業に必要な履修単位数			
		コア科目					専門教育科目(必修プログラム)				コア科目	専門教育科目	学部共通科目	自由科目	全学共通科目	教職共通科目	教職に関する科目		必修以外の選択プログラム		
		文理融合ペラリアーシ	基礎講義	情報	外国語	スポーツ健康	主プログラム	強化プログラム	副プログラム	学際プログラム										専修プログラム	
食物栄養学科		30									105	3							138		
人間・環境科学科		34					60	20						10							124
人間生活学科		34					42	20						28							124
心理学科		34					42	20						28							124

備考

- 1 情報処理演習（情報）2単位は、必修とする。
- 2 外国語は、12単位を必修とする。
- 3 スポーツ健康実習2単位を必修とし、その履修方法は別途定める。
- 4 主プログラムは、所属学科から選択すること。
- 5 強化プログラム・副プログラム・学際プログラムは、所属学部のプログラムから一つを選択すること。
- 6 強化プログラムは、同一名の主プログラムを選択していることが履修要件となる。
- 7 選択している主プログラムと同領域の副プログラムを選択することはできない。
- 8 必修以外の選択プログラムは、別表第2の所属学科が指定するプログラム選択一覧に従い、副プログラム、学際プログラムから選択すること。
- 9 教職に関する科目（教職概論、教育実習及び教職実践演習は除く。）の単位については、食物栄養学科、人間生活学科及び心理学科は14単位まで、人間・環境科学科は10単位までを自由に選択して履修する科目・単位として取り扱う。
- 10 外国人留学生特別科目（外国人留学生対象）の単位については、18単位までをコア科目として取り扱う。
- 11 生活科学部の「学部共通科目」は、別表第9のとおりとする。これらの科目の履修方法等は、別に定める。

別表第2 (第5条関係)

【(生) 二つ目の選択プログラム】(別表第1 備考5関係)

所属学科	所属学科の強化プログラム以外に選択することのできる「選択プログラム群」				
	人間・環境科学(副)	生活社会科学(副)	生活文化学(副)	心理学(副)	消費者学(学際)
食物栄養学科					
人間・環境科学科		×	×	×	○
人間生活社会科学	○		○	○	○
生活学科生活文化学	○	○		×	○
心理学科	○	○	○		○

【(生) 三つ目の選択プログラム(文・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	哲学・倫理学・美術史(副)	比較歴史学(副)	地理環境学(副)	日本語・日本文学(副)	中国語圏言語文化(副)	英語圏言語文化(副)	仏語圏言語文化(副)	日本語教育(副)	社会学(副)	舞踊教育学(副)	音楽表現(副)	教育学・子ども学(学際)	グローバル文化学(学際)
食物栄養学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人間・環境科学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人間生活社会科学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生活学科生活文化学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
心理学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【(生) 三つ目の選択プログラム(理・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	数学(副)	物理学(副)	化学(副)	生物学(副)	情報科学(副)	応用数理(学際)	物理・化学(学際)	ケミカルバイオロジー(学際)	生命情報学(学際)
食物栄養学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人間・環境科学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人間生活社会科学	○	○	○	○	○	×	×	×	×
生活学科生活文化学	○	○	○	○	○	×	×	×	×
心理学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【(生) 三つ目の選択プログラム(生・プログラム)】(別表第1 備考8関係)

所属学科	人間・環境科学(副)	生活社会科学(副)	生活文化学(副)	心理学(副)	消費者学(学際)
食物栄養学科	○	○	○	○	○
人間・環境科学科		○	○	○	○
人間生活社会科学	○		○	○	○
生活学科生活文化学	○	○		○	○
心理学科	○	○	○		○

生活科学部 主プログラム・強化プログラム

人間・環境科学科 人間・環境科学プログラム

	主：60 単位	強化：20 単位
主プログラム ①教育目標 環境と人間との間でのアンバランスから生じるさまざまな問題に対し、人間が享受する快適性、利便性、安全・安心を生活者にとって重要な要素と位置付けた上で、互いに影響を受け合って変化する環境と人間との間のダイナミクス（相互作用）を、環境と人間の双方の視点から、また歴史・進化的視点のもとで科学的に理解することを目標とする。さらには、人間と環境がバランスを保ちつつ暮らせる具体的な対策を、社会に対して提案して実践する能力を養うことを教育目標とする。		
②内容・構成 人間と環境のあいだの問題の解決には定量性や客観性といった科学的な思考能力が不可欠であるため、入学後の1・2年次には、徹底した自然科学系基礎教育を行い、卒業研究のための基礎力を涵養する。3年次には関心に従い、応用へ展開する諸科目を学習する。4年間の勉学を通じて、科学技術の実践的な応用、生活関連分野におけるタイムリーなテーマへの取組み、研究成果の社会での応用・評価などを学ぶ。		
強化プログラム ①教育目標 科学技術応用による具体課題の解決に対する社会的要求に応えるべく、実験実習を中心に充実した工学教育プログラムを提供する。本プログラムでは工学分野における主要科目（講義科目ならびに実験演習科目）を配置し、設計から評価にわたる徹底した一連の工学教育を展開する。そして、理系における実務教育の実施および女性技術者の育成に努める。なお、建築士受験資格を取得する場合必要となる単位数が異なるので注意すること。（備考欄参照）		
②内容・構成 主プログラムで学んだ自然科学基礎力を一層発展させることとし、工学的トレーニングを通じて、設計・評価能力を養う。また、プレゼンテーション技術を身につける。世界的科学技術競争の激化、少子高齢化、安全と安心の問題や地球的課題などに対応すべく、優れた創造の人材を育成する。理工系の基礎能力を身に付け、かつ、生活・生活の質に関連した具体的応用課題に対する解決能力を有する人材の育成をはかる。		

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
統計学	2	Ⅱ	23202	◎			
基礎有機化学	2	Ⅰ	13202	◎			
数学物理学演習Ⅰ(1)	1	Ⅰ	13201	◎			
数学物理学演習Ⅰ(2)	1	Ⅰ	13201	◎			
物理化学(1)	1	Ⅱ	23201	◎			
物理化学(2)	1	Ⅱ	23201	◎			
環境科学(1)	1	Ⅱ	23201	◎			
環境科学(2)	1	Ⅱ	23201	◎			
情報工学演習(1)	1	Ⅱ	33201	◎			
情報工学演習(2)	1	Ⅱ	33201	◎			
人間環境科学演習(1)	1	Ⅲ	33201	◎			
人間環境科学演習(2)	1	Ⅲ	33201	◎			
人間環境科学実験実習Ⅰ	2	Ⅲ	33202	◎			
人間環境科学実験実習Ⅱ	2	Ⅲ	33202	◎			
人間環境科学実験実習Ⅲ	2	Ⅲ	33202	◎			
人間環境科学輪講Ⅰ	2	Ⅳ	33202	◎			
人間環境科学輪講Ⅱ	2	Ⅳ	33202	◎			
卒業論文	10	Ⅳ	3320A	◎			
数学物理学演習Ⅱ(1)	1	Ⅰ	13201	○	以下の科目から 26 単位以上選択		
数学物理学演習Ⅱ(2)	1	Ⅰ	13201	○			
デザイン工学演習(1)	1	Ⅰ	13201	○			
デザイン工学演習(2)	1	Ⅰ	13201	○			
設計製造演習(1)	1	Ⅱ	23201	○			
設計製造演習(2)	1	Ⅱ	23201	○			
デザインとテクノロジー(1)	1	Ⅰ～Ⅱ	23201	○			
デザインとテクノロジー(2)	1	Ⅰ～Ⅱ	23201	○			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
機械と運動(1)	1	I～II	23201	○			
機械と運動(2)	1	I～II	23201	○			
生物化学(1)	1	II	23201	○			
生物化学(2)	1	II	23201	○			
環境反応論(1)	1	II	23201	○			
環境反応論(2)	1	II	23201	○			
計測工学	1	II～III	23201	○			
ヒトと文化(1)	1	I～IV	13201	○			
ヒトと文化(2)	1	I～IV	13201	○			
人体計測学演習(1)	2	II	23202	○			
人体計測学演習(2)	2	II	23202	○			
機器分析演習(1)	1	II	23201	○			
機器分析演習(2)	1	II	23201	○			
応用統計学	2	I～IV	23202	○			
資源循環工学	2	II	23202	○			
建築一般構造	2	I	13202	○			
基礎構造力学	2	I	13202	○			
住居学概論	2	I	13202	○			
建築環境計画論	2	II	23202	○			
西洋建築史	2	II～III	23202	○			
設計製図基礎	2	I	13202	○			
生活科学概論	2	I	14002	○			
人間環境科学選択基礎	2	I	03202	○			
人間工学	1	II～III	33201			○	以下の科目から20単位以上選択
電子工学	2	III	33202			○	
システム工学	2	II～III	33202			○	
水環境工学	2	III	33202			○	
環境評価学	2	III	33202			○	
環境材料物性(1)	1	III	33201			○	
環境材料物性(2)	1	III	33201			○	
都市エネルギー工学	2	III	33202			○	
医用工学	2	III	33202			○	
第四紀学概論	2	III	33202			○	
人間環境科学特別実習 I	2	III	33202			○	
人間環境科学特別実習 II	2	III	33202			○	
環境衛生学(1)	1	II	23201			○	
環境衛生学(2)	1	II	23201			○	
LIDEE 演習	2	I～IV	23202			○	
生活工学特別講義	2	I～IV	23202			○	
建築環境工学	2	II	23202			○	
環境心理学	2	II～III	33202			○	
建築材料学 I	2	II～III	23202			○	
建築施設計画	2	III	33202			○	
都市計画論	2	II～III	33202			○	
建築構造力学	2	II～III	33202			○	
日本建築史	2	I～IV	23202			○	
建築設計製図演習 I	2	II	23202			○	
建築設計製図演習 II	2	II	33202			○	
建築設計製図演習 III	2	III	33202			○	
建築法規	1	II～III	23201			○	
建築生産	2	II～III	23202			○	
建築構法計画	1	II～III	23201			○	
BIM 演習	1	II～IV	23201			○	
建築材料学 II	2	II～III	23202			○	
建築設備学	2	II～III	23202			○	
建築意匠論	2	II～III	33202			○	
測量学	2	II～IV	21102			○	
環境デザイン論	2	II～III	23302			○	

以下の科目は建築士受験資格に関する科目です。強化プログラムに必要な20単位には含まれません。

人間生活学科 生活社会科学プログラム

		主：42 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標 本プログラムは、社会科学の理論と方法論を習得し、身近な生活問題の発生メカニズムを理解するとともに、その解決の方途について提案する力を養うことを目的とする。法学、政治学、経済学、社会学の4分野にわたり広く社会科学の基礎知識を習得し、これを応用して各自の研究課題を解明するための基礎力を身につける。			
②内容・構成 社会科学の理論と方法論の基礎を集中的に学ぶとともに、家族論、ジェンダー論、社会政策論、消費者経済、生活法、生活政治学等、本主プログラムと強化プログラムの柱となる現代的トピックについて学ぶ。3年次にはいずれかの演習を選択して密度濃い指導を受けつつ卒業研究のテーマを明確にし、4年次では卒業論文の作成に取り組む。			
強化プログラム			
①教育目標 生活社会科学主プログラムにより基礎的な力を養った後、各自の研究テーマ及びその関連領域につき体系的な知識を習得するためのプログラムである。本強化プログラムを履修することにより、社会科学の高度な知識と研究方法を自在に使いこなす力を身につけることができる。			
②内容・構成 講義科目は、家族論、ジェンダー論、社会政策論、消費者経済、生活法、生活政治学など、主プログラムにより提示された柱となるトピックへの関心をさらに広げ、同時に深めるための科目群からなる。一部必修化するが、大半の科目は選択科目であり、各自の関心に応じて自由に選ぶことができる。また、演習科目については、主プログラムに組み込まれた2科目4単位分は必修であるが、さらにもう一種の演習（ⅠⅡ）を選択して学際的な視点をもって卒業論文の作成に取り組むことも可能である。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
人間生活論(1)	1	I	13301	◎			
人間生活論(2)	1	I	13301	◎			
生活社会科学概論(1)	1	I	13301	◎			
生活社会科学概論(2)	1	I	13301	◎			
生活文化学概論	2	I	14002	○	以下の科目から2単位以上選択		
生活科学概論	2	I	13302	○			
生活社会科学演習(1)	1	Ⅱ	23301	◎			
生活社会科学演習(2)	1	Ⅱ	23301	◎			
家族社会学(1)	1	Ⅲ	23301	◎			
家族社会学(2)	1	Ⅲ	23301	◎			
応用生活統計学(1)	1	I	13301	◎			
応用生活統計学(2)	1	I	13301	◎			
社会統計学Ⅰ	2	Ⅱ	23302	◎			
ジェンダー論	2	I～Ⅳ	13302	◎			
生活関連法	2	Ⅱ	23302	◎			
家族法	2	Ⅲ	23302	◎			
生活政治学(1)	1	Ⅱ	23301	◎			
生活政治学(2)	1	Ⅱ	23301	◎			
家政経済学概論	2	I～Ⅳ	13302	◎			
消費者経済学	2	Ⅱ	23302	◎			
家族関係論	2	I～Ⅱ	13302	◎			
社会保障論	2	I～Ⅳ	13302	◎			
卒業論文	8	Ⅳ	33308	◎			
生活社会科学選択基礎	2	I	03302	○			
家族法演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○	以下の科目から4単位選択	○	以下の科目から4単位まで
家族法演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	33302	○		○	を含めること
生活法学演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○		○	ができる
生活法学演習Ⅱ	2	Ⅲ	33302	○		○	
生活政治学演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○		○	
生活政治学演習Ⅱ	2	Ⅲ	33302	○		○	
家族社会学演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○		○	
家族社会学演習Ⅱ	2	Ⅲ	33302	○		○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
生活福祉学演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○		○	
生活福祉学演習Ⅱ	2	Ⅲ	33302	○		○	
消費者経済学演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○		○	
消費者経済学演習Ⅱ	2	Ⅲ	33302	○		○	
生活経済学演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○		○	
生活経済学演習Ⅱ	2	Ⅲ～Ⅳ	33302	○		○	
労働経済学演習Ⅰ	2	Ⅲ	33302	○		○	
労働経済学演習Ⅱ	2	Ⅲ	33302	○		○	
社会福祉学	2	Ⅱ	23302			◎	
労働経済学総論	2	Ⅲ	23302			◎	
社会統計学Ⅱ(1)	1	Ⅱ	23301			◎	
社会統計学Ⅱ(2)	1	Ⅱ	23301			◎	
生活社会科学論文演習Ⅰ	2	Ⅳ	33302			◎	
生活社会科学論文演習Ⅱ	2	Ⅳ	33302			◎	
生活社会科学専門英語	2	Ⅱ	23302			○	
女性政策論	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
法女性学	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
労働法	2	Ⅰ～Ⅱ	23302			○	
比較ジェンダー論	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
政治とジェンダー	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
消費者教育論	2	Ⅱ	23302			○	
企業経営論	2	Ⅱ	23302			○	
老年学	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
児童福祉論	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
人口学	2	Ⅰ～Ⅳ	13302			○	
地域社会論	2	Ⅱ	23302			○	
生活調査法	2	Ⅱ	23302			○	
生活社会調査実習	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
生活経営学	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
財産と法	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
刑事法	2	Ⅰ～Ⅱ	23302			○	
生活法学	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
イタリア法史	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
生活と行政	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
生活経済学	2	Ⅱ	23302			○	
生活と金融	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
生活と財政	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
国際経済と生活	2	Ⅱ～Ⅳ	23302			○	
国民経済と生活	2	Ⅱ～Ⅳ	33302			○	
児童学概論	2	Ⅰ	14402			○	
生活社会科学実習	2	Ⅰ～Ⅳ	23302			○	
マーケティング	2	Ⅱ～Ⅳ	33302			○	
社会問題論(1)	1	Ⅱ～Ⅳ	21301			○	以下の科目から4単位までを含めることができる
社会問題論(2)	1	Ⅱ～Ⅳ	21301			○	
現代社会論	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○	
現代生活論	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○	
社会意識論	2	Ⅱ～Ⅳ	21302			○	
比較社会論	2	Ⅱ～Ⅳ	21302			○	
社会政策論Ⅰ	2	Ⅰ～Ⅳ	11302			○	
社会政策論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅳ	21302			○	
都市地理学	2	Ⅰ～Ⅳ	21102			○	
経済地理学	2	Ⅰ～Ⅳ	21102			○	
社会地理学	2	Ⅰ～Ⅳ	21102			○	

人間生活学科 生活文化学プログラム

		主：42 単位	強化：20 単位
主プログラム			
①教育目標			
生活文化学は、日常生活に関わる文化事象、とくに服飾、住まい、工芸、デザインなどの生活造形を生み出し、子どもを育ててきた文化・歴史を対象とし、比較文化論、民俗学、歴史学、保育学などの手法によって新しい文化論を構築することを目指している。生活に根差した文化論の考究を基盤とすることにより、現代生活の諸問題を解決する実践能力を養い、生活文化をリードする見識と創造力を養う。			
②内容・構成			
古今東西の生活文化に関する幅広い知識の習得と、自ら問題意識をもって文化事象を追究することのできる基礎力を養うことを重視する。そのために、人間生活学科の共通科目、生活文化学各領域の基本的な知識を習得する概論科目、分析スキルを習得する基礎科目、自らの問題意識で分析・解釈を試みる基礎演習、および卒業論文で構成される。			
強化プログラム			
①教育目標			
生活造形・保育の領域に関する専門的な知識に加え、より広範の生活文化に関する知識を習得し、また自ら分析・解釈を試みる演習を複数の領域で履修することにより、生活文化に対する深い見識を養うとともに、より深い思考力と柔軟な分析力を養う。服飾制作実習やフィールドワークを含む実習によって身体を通して学び、理解力を深める。			
②内容・構成			
生活造形・保育に関するより専門的な講義科目、生活史・生活思想、芸術・情報・環境など生活文化の関連領域に関するより広範なテーマの講義科目、基礎演習を展開させ、自らの分析スキルによって調査・解釈を試みる演習科目、あるいは実習科目、そして生活文化学専門英語で構成される。			

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
人間生活論(1)	1	I	13301	◎				
人間生活論(2)	1	I	13301	◎				
生活文化学概論	2	I	13302	◎				
生活社会科学概論(1)	1	I	13301	○	以下の科目から 2単位以上選択			
生活社会科学概論(2)	1	I	13301	○				
生活科学概論	2	I	14002	○				
生活造形論	2	I	13302	◎				
民俗学	2	I	13302	◎				
服飾文化概論	2	I	13302	◎				
比較生活文化論	2	I	13302	◎				
児童学概論	2	I	13302	◎				
服飾史論(1)	1	II	23301	○		以下の科目から 10単位以上選択		
服飾史論(2)	1	II	23301	○				
服飾史資料論(1)	1	II	23301	○			○	
服飾史資料論(2)	1	II	23301	○			○	
比較生活文化史 I (1)	1	II	23301	○				
比較生活文化史 I (2)	1	II	23301	○				
比較生活文化史 II (1)	1	II	23301	○		○		
比較生活文化史 II (2)	1	II	23301	○		○		
民俗文化史論(1)	1	II	23301	○				
民俗文化史論(2)	1	II	23301	○				
歴史民俗文化論(1)	1	II	23301	○		○		
歴史民俗文化論(2)	1	II	23301	○		○		
服飾史 I (1)	1	II	23301	○				
服飾史 I (2)	1	II	23301	○				
服飾史 II (1)	1	II	23301	○		○		
服飾史 II (2)	1	II	23301	○		○		
保育デザイン論(1)	1	II	23301	○				
保育デザイン論(2)	1	II	23301	○				

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択				
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考	
発達と文化(1)	1	II	23301	○		○		
発達と文化(2)	1	II	23301	○		○		
生活文化学論文演習 I	2	IV	33302	◎				
生活文化学論文演習 II	2	IV	33302	◎				
卒業論文	8	IV	33308	◎				
比較文化論基礎演習	2	III	33302	○	以下の科目から4単位以上選択	○		
民俗文化史基礎演習	2	III	33302	○		○		
日本服飾史基礎演習	2	III	33302	○		○		
服飾文化論基礎演習	2	III	33302	○		○		
保育デザイン論基礎演習	2	III	33302	○		○		
家庭看護学	1	I～IV	23301	○				
保育実践論	2	I～IV	23302	○				
被服学概論	2	I	13302	○				
家族関係論	2	I～II	13302	○				
家政経済学概論	2	I～IV	13302	○				
被服製作実習	1	II～IV	23301	○				
生活文化学選択基礎	2	I	03302	○				
比較文化論演習	2	III	33302			○	以下の科目から2単位以上選択	
民俗文化史演習	2	III	33302			○		
服飾文化論演習	2	III	33302			○		
日本服飾史演習	2	III	33302			○		
保育デザイン論演習	2	III	33302			○		
民俗文化史各論	2	II～III	33302			○		
環境デザイン論	2	II～III	23302			○		
生活文化論	2	II～III	23302			○		
生活造形史	2	II～III	23302			○		
工芸史	2	II～III	23302			○		
地域文化論	2	II～III	23302			○		
現代文化論	2	II～III	23302			○		
文化情報論	2	II～III	23302			○		
美学・芸術学	2	II～III	23302			○		
児童文化論	2	II～III	23302			○		
西洋服飾論	2	II～III	23302			○		
日本服飾論	2	II～III	23302			○		
服飾文化各論	2	II～III	23302			○		
服飾制作実習	1	II	23301			○		
服飾文化実習	1	II～III	33301			○		
生活文化実習	1	II～IV	33301			○		
生活文化学専門英語	2	II～III	23302			○		
LIDEE 演習	2	I～IV	23202			○		
生活芸術論	2	II～III	23202			○		

心理学科

主：42 単位	強化：20 単位
主プログラム ①教育目標 心理学科は、心理学に関する基礎から実践までの多面的な知識と理解力を有し、科学的エビデンス、論理的分析力に基づく臨床・応用実践、社会的課題にセンシティブな実証的探求の視点や実践的能力を養うことを目的とする。	
②内容・構成 心理学科の主プログラムは基礎・実証系心理学領域及び臨床・実践系心理学領域の科目が融合した形で構成される。必修科目（専門基礎11科目を含む計13科目、32単位卒業論文を含む）を核とし、学生の進路希望に応じて、専門基礎・専門応用科目等（5科目10単位）を選択できる構成になっている。また、学生の進路希望の多様性を勘案し、4つの領域の応用融合科目を中心とする専門応用科目（31科目、62単位）を用意している。	
強化プログラム ①教育目標 強化プログラムは、心理学に関する理解を強化・発展させるため、主プログラムで選択履修した専門応用科目に加え、他の応用融合科目や応用実習科目などを履修し、心理学の専門性を培う。	
②内容・構成 心理学科の特色は、基礎・実証系心理学と臨床・実践系心理学の融合領域として、「認知・生物系」、「社会・福祉系」、「医療・健康系」、「発達・教育系」の4つの系列の専門領域を設定し、それぞれの領域内に専門応用科目として心理学応用融合科目を設けている点である。また、保健医療機関や教育機関における心理学的支援について実習体験などを含む。	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
こころの科学（心理学概論）	2	I	13402	◎			
こころの科学:研究と実践（心理学研究法）	2	I	13402	◎			
認知心理学概論（知覚・認知心理学）	2	I～II	13402	◎			
発達心理学概論（発達心理学）	2	I～II	13402	◎			
教育心理学概論	2	I～II	13402	◎			
社会心理学概論（社会・集団・家族心理学）	2	I～II	13402	◎			
臨床心理学概論（臨床心理学概論）	2	I～II	13402	◎			
心理学基礎演習	2	II	13402	◎			
心理統計法（心理学統計法）	2	II	13402	◎			
心理学基礎実験演習（心理学実験）	2	II	13402	◎			
心理学基礎実践演習（心理演習）	2	II	13402	◎			
心理学選択基礎	2	I	13402	○			
心理職の職業倫理（公認心理師の職責）	2	II	23402	○			
心理学実践演習：質問紙法	2	II～III	23402	○			
心理学実践演習：質的研究法	2	II～III	23402	○			
心理臨床実習Ⅰ（心理実習Ⅰ）	2	III	23402	○		○	以下の科目から20単位以上選択（主プログラムで選択した科目を除く）
心理臨床実習Ⅱ（心理実習Ⅱ）	2	III	23402	○		○	
認知神経科学（神経・生理心理学）	2	II～IV	23402	○	以下の科目から8単位以上選択	○	
学習と言語の心理学（学習・言語心理学）	2	II～IV	23402	○		○	
臨床医学概論（人体の構造と機能及び疾病）	2	II～IV	23402	○		○	
応用社会心理学	2	II～IV	23402	○		○	
福祉心理学（福祉心理学）	2	II～IV	23402	○		○	
コミュニティ心理学	2	II～IV	23402	○		○	
司法心理学（司法・犯罪心理学）	2	II～IV	23402	○		○	
産業心理学（産業・組織心理学）	2	II～IV	23402	○		○	

授業科目	単位	履修年次	CCNum	プログラム◎必修○選択			
				主プログラム	備考	強化プログラム	備考
健康心理学（健康・医療心理学）	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
心理療法学（心理学的支援法）	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
障害臨床心理学（障害者・障害児心理学）	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
心理臨床アセスメント（心理的アセスメント）	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
医療心理学（精神疾患とその治療）	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
感情・人格心理学（感情・人格心理学）	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
心理臨床学	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
発達臨床心理学	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
家族心理学	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
学校臨床心理学（教育・学校心理学）	2	Ⅱ～Ⅳ	23402	○		○	
認知心理学演習	2	Ⅲ	33402	○	以下の科目から2単位以上選択	○	
認知発達心理学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
社会心理学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
ジェンダー心理学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
健康心理学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
障害臨床心理学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
心理療法学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
人格発達心理学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
心理臨床学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
学校臨床心理学演習	2	Ⅲ	33402	○		○	
心理臨床に関する法と制度（関係行政論）	2	Ⅱ～Ⅳ	33402	○		○	
心理学専門英語	2	Ⅲ	33402	◎			
卒業論文	8	Ⅳ	33408	◎			
生活科学概論	2	Ⅰ	14002	○			

※注) () 内は公認心理師となるために必要な科目名

副プログラム・学際プログラム

人間・環境科学副プログラム

単位数：20

①教育目標

人間や環境に係る理学や工学を総合的に幅広く学ぶことを目標とする。環境と科学技術のあり方について、今後の技術動向に関する分析力を養うとともに、人間・環境に係る科学技術についての理解を目指す。文系・理系学習者のいずれも受講可とする。

②内容・構成

人間・環境科学科の主プログラムならびに強化プログラムにおいて提供される科目群から、受講者の関心に従って選択して受講する。なお、所属学部学科にかかわらず、建築士受験資格に関する科目を所定の単位以上履修修得した上で、卒業すれば二級建築士の受験資格を得ることができる。（取得単位数により必要な実務経験が0年～2年となる。）ただし、二級建築士受験資格を取得するには、厳しい履修条件が課されているので、二級建築士受験資格希望者は、かならず、人間・環境科学科の教員に事前に相談すること。詳細は、IV. 諸資格の取得、建築士受験資格の項を参照のこと。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
統計学	2	Ⅱ	選択	23202	以下の科目から20単位以上選択
環境科学(1)	1	Ⅱ	選択	23201	
環境科学(2)	1	Ⅱ	選択	23201	
環境反応論(1)	1	Ⅱ	選択	23201	
環境反応論(2)	1	Ⅱ	選択	23201	
ヒトと文化(1)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	13201	
ヒトと文化(2)	1	Ⅰ～Ⅳ	選択	13201	
資源循環工学	2	Ⅱ	選択	23202	
建築一般構造	2	Ⅰ	選択	13202	
基礎構造力学	2	Ⅰ	選択	13202	
住居学概論	2	Ⅰ	選択	13202	
建築環境計画論	2	Ⅱ	選択	23202	
都市エネルギー工学	2	Ⅲ	選択	33202	
人間工学	1	Ⅱ～Ⅲ	選択	33201	
システム工学	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	33202	
環境材料物性(1)	1	Ⅲ	選択	33201	
環境材料物性(2)	1	Ⅲ	選択	33201	
水環境工学	2	Ⅲ	選択	33202	
医用工学	2	Ⅲ	選択	33202	
人間環境科学特別実習Ⅱ	2	Ⅲ	選択	33202	
情報工学演習(1)	1	Ⅱ	選択	33201	
情報工学演習(2)	1	Ⅱ	選択	33201	
建築環境工学	2	Ⅱ	選択	23202	
環境心理学	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	33202	
建築材料学Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23202	
建築材料学Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23202	
設計製図基礎	2	Ⅰ	選択	13202	
建築設計製図演習Ⅰ	2	Ⅱ	選択	23202	
建築設計製図演習Ⅱ	2	Ⅱ	選択	33202	
建築設計製図演習Ⅲ	2	Ⅲ	選択	33202	
西洋建築史	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23202	
日本建築史	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	23202	
建築法規	1	Ⅱ～Ⅲ	選択	23201	
建築生産	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23202	
建築構法計画	1	Ⅱ～Ⅲ	選択	23201	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
BIM 演習	1	Ⅱ～Ⅳ	選択	23201	
建築設備学	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23202	
建築意匠論	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	33202	
建築施設計画	2	Ⅲ	選択	33202	
都市計画論	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	33202	
建築構造力学	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	33202	
測量学	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	21102	
環境デザイン論	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23302	

①教育目標

さまざまな主専攻領域で学んできた学生を想定し、社会科学の基本的な考え方と方法論の基礎を学び、主専攻の専門知識と関連づけつつ、社会問題、経済問題など生活に関わる問題を生活者の視点で考え、実践に生かすための力を養うことを目的とする。公務員試験等資格試験を受験する者にも役立つカリキュラムを提供する。

②内容・構成

社会科学の基本的な考え方と方法論を習得するために、「生活社会科学概論(1)(2)」「生活社会科学演習(1)(2)」を必修とする。また自ら調べ自ら考える力を強化するために、演習科目に参加することが望ましい。ジェンダー研究の基本的な考え方と方法論を習得する科目も多く整備されている。他の講義科目については、各自の関心に応じ、体系的なメニューのもとに学んでいく。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
生活社会科学概論(1)	1	I	必修	13301	ただし、他のプログラムで必修科目として履修している場合には、本プログラムの他の科目で単位を満たす必要がある。
生活社会科学概論(2)	1	I	必修	13301	
生活社会科学演習(1)	1	II	必修	23301	
生活社会科学演習(2)	1	II	必修	23301	
家族法演習 I	2	III	選択	33302	以下の科目から4単位までを含めることができる
家族法演習 II	2	III~IV	選択	33302	
生活法学演習 I	2	III	選択	33302	
生活法学演習 II	2	III	選択	33302	
生活政治学演習 I	2	III	選択	33302	
生活政治学演習 II	2	III	選択	33302	
家族社会学演習 I	2	III	選択	33302	
家族社会学演習 II	2	III	選択	33302	
生活福祉学演習 I	2	III	選択	33302	
生活福祉学演習 II	2	III	選択	33302	
消費者経済学演習 I	2	III	選択	33302	
消費者経済学演習 II	2	III	選択	33302	
生活経済学演習 I	2	III	選択	33302	
生活経済学演習 II	2	III~IV	選択	33302	
労働経済学演習 I	2	III	選択	33302	
労働経済学演習 II	2	III	選択	33302	
ジェンダー論	2	I~IV	選択	13302	
生活関連法	2	II	選択	23302	
家族法	2	III	選択	23302	
生活政治学(1)	1	II	選択	23301	
生活政治学(2)	1	II	選択	23301	
家政経済学概論	2	I~IV	選択	13302	
消費者経済学	2	II	選択	23302	
女性政策論	2	I~IV	選択	23302	
労働法	2	I~II	選択	23302	
政治とジェンダー	2	II~IV	選択	23302	
社会福祉学	2	II	選択	23302	
消費者教育論	2	II	選択	23302	
労働経済学総論	2	III	選択	23302	
社会保障論	2	I~IV	選択	13302	
児童福祉論	2	II~IV	選択	23302	
地域社会論	2	II~IV	選択	23302	
生活経営学	2	I~IV	選択	23302	
財産と法	2	I~IV	選択	23302	
刑事法	2	I~II	選択	23302	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
生活法学	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	23302	
イタリア法史	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	23302	
生活と行政	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	23302	
生活経済学	2	Ⅱ	選択	23302	
生活と金融	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	23302	
生活と財政	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	23302	
国際経済と生活	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	23302	
国民経済と生活	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	33302	
家族関係論	2	Ⅰ～Ⅱ	選択	13302	
法女性学	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	23302	
比較ジェンダー論	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	23302	
家族社会学(1)	1	Ⅲ	選択	23301	
家族社会学(2)	1	Ⅲ	選択	23301	
老年学	2	Ⅱ～Ⅳ	選択	23302	

①教育目標

生活科学を学ぶ学生が文化的視野をもち、人間の精神生活に対する理解を深めることは、生活の質を考える上でもっとも重要である。またどのような学問領域であれ、学生が生活を取りまく身近な文化に関心をもつことは、生活者として重要である。本プログラムは、生活造形・保育を中心とした生活文化学の基本を学ぶことにより、より創造的な生活の感性を養うことを目指す。

②内容・構成

生活造形・保育に関するもっとも基礎的な知識を習得する概論などの基礎5科目から4単位を必修とし、演習科目1つを必修とする。他は自由に選択することができる。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
生活造形論	2	I	選択	13302	以下の科目から4単位以上必修
民俗学	2	I	選択	13302	
服飾文化概論	2	I	選択	13302	
比較生活文化論	2	I	選択	13302	
児童学概論	2	I	選択	13302	
日本服飾史基礎演習	2	III	選択	33302	以下の科目から2単位以上必修
民俗文化史基礎演習	2	III	選択	33302	
服飾文化論基礎演習	2	III	選択	33302	
比較文化論基礎演習	2	III	選択	33302	
保育デザイン論基礎演習	2	III	選択	33302	
服飾史論(1)	1	II	選択	23301	以下の科目から14単位以上選択
服飾史論(2)	1	II	選択	23301	
服飾史資料論(1)	1	II	選択	23301	
服飾史資料論(2)	1	II	選択	23301	
服飾史I(1)	1	II	選択	23301	
服飾史I(2)	1	II	選択	23301	
服飾史II(1)	1	II	選択	23301	
服飾史II(2)	1	II	選択	23301	
比較生活文化史I(1)	1	II	選択	23301	
比較生活文化史I(2)	1	II	選択	23301	
比較生活文化史II(1)	1	II	選択	23301	
比較生活文化史II(2)	1	II	選択	23301	
民俗文化史論(1)	1	II	選択	23301	
民俗文化史論(2)	1	II	選択	23301	
歴史民俗文化論(1)	1	II	選択	23301	
歴史民俗文化論(2)	1	II	選択	23301	
保育デザイン論(1)	1	II	選択	23301	
保育デザイン論(2)	1	II	選択	23301	
発達と文化(1)	1	II	選択	23301	
発達と文化(2)	1	II	選択	23301	
民俗文化史各論	2	II～III	選択	33302	
環境デザイン論	2	II～III	選択	23302	
生活文化論	2	II～III	選択	23302	
生活造形史	2	II～III	選択	23302	
工芸史	2	II～III	選択	23302	
地域文化論	2	II～III	選択	23302	
現代文化論	2	II～III	選択	23302	
文化情報論	2	II～III	選択	23302	
美学・芸術学	2	II～III	選択	23302	
西洋服飾論	2	II～III	選択	23302	
日本服飾論	2	II～III	選択	23302	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
服飾文化各論	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23302	
児童文化論	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23302	
生活芸術論	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23302	

<p>①教育目標 主プログラムと併行して、心理学の基本について幅広い知識を得て、様々な生活環境・場面における人間の心理・行動に対して、その基礎的なプロセスと機能への理解と科学的な見方を養う。</p> <p>②内容・構成 心理学基礎講義科目並びに心理学応用融合科目の履修が可能である。</p>

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
こころの科学（心理学概論）	2	I	選択	13402	以下の科目から20単位以上選択
こころの科学:研究と実践(心理学研究法)	2	I	選択	13402	
認知心理学概論(知覚・認知心理学)	2	I～II	選択	13402	
発達心理学概論(発達心理学)	2	I～II	選択	13402	
教育心理学概論	2	I～II	選択	13402	
社会心理学概論(社会・集団・家族心理学)	2	I～II	選択	13402	
臨床心理学概論(臨床心理学概論)	2	I～II	選択	13402	
認知神経科学(神経・生理心理学)	2	II～IV	選択	23402	
学習と言語の心理学(学習・言語心理学)	2	II～IV	選択	23402	
臨床医学概論(人体の構造と機能及び疾病)	2	II～IV	選択	23402	
応用社会心理学	2	II～IV	選択	23402	
福祉心理学(福祉心理学)	2	II～IV	選択	23402	
コミュニティ心理学	2	II～IV	選択	23402	
司法心理学(司法・犯罪心理学)	2	II～IV	選択	23402	
産業心理学(産業・組織心理学)	2	II～IV	選択	23402	
健康心理学(健康・医療心理学)	2	II～IV	選択	23402	
心理療法学(心理学的支援法)	2	II～IV	選択	23402	
障害臨床心理学(障害者・障害児心理学)	2	II～IV	選択	23402	
心理臨床アセスメント(心理的アセスメント)	2	II～IV	選択	23402	
医療心理学(精神疾患とその治療)	2	II～IV	選択	23402	
感情・人格心理学(感情・人格心理学)	2	II～IV	選択	23402	
心理臨床学	2	II～IV	選択	23402	
発達臨床心理学	2	II～IV	選択	23402	
家族心理学	2	II～IV	選択	23402	
学校臨床心理学(教育・学校心理学)	2	II～IV	選択	23402	

※注（ ）内は公認心理師となるために必要な科目名

①教育目標
消費生活にともなう諸問題を学際的・総合的に学ぶ。成熟した市民社会を担う能動的消費者となるための基礎的カリキュラム。消費生活アドバイザー資格試験を受ける人などにも最適。

②内容・構成
消費者科学の基礎となる「消費者科学入門」「国民経済と生活」「消費者法」の3科目6単位を必修科目として履修する。選択科目として、消費者科学に関連する科目を14単位履修する。

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
消費者科学入門	2	I～III	必修	13302	以下の科目から14単位以上選択
国民経済と生活	2	II～IV	必修	33302	
消費者法	2	II～IV	必修	23302	
消費者教育論	2	II	選択	23302	
企業経営論	2	II	選択	23302	
家政経済学概論	2	I～IV	選択	13302	
環境衛生学(1)	1	II	選択	23201	
環境衛生学(2)	1	II	選択	23201	
建築環境計画論	2	II	選択	23202	
医療と健康	2	I～IV	選択	23102	
社会保障論	2	I～IV	選択	13302	
被服学概論	2	I～IV	選択	13302	
食物学概論	2	I	選択	13102	
住居学概論	2	I	選択	13202	
生活と財政	2	I～IV	選択	23302	
生活と金融	2	I～IV	選択	23302	
社会統計学 I	2	II	選択	23302	
社会統計学 II(1)	1	II	選択	23301	
社会統計学 II(2)	1	II	選択	23301	
生活調査法	2	II	選択	23302	
消費者経済学	2	II	選択	23302	
生活造形論	2	I	選択	13302	
現代文化論	2	II	選択	23302	
児童学概論	2	I	選択	13302	
応用統計学	2	I～IV	選択	23202	
建築一般構造	2	I	選択	13202	
国際栄養学	2	I～IV	選択	23102	
マーケティング	2	II～IV	選択	33302	

食物栄養学科 食物栄養学専修プログラム

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考
解剖生理学Ⅰ	2	I	必修	13102	学部共通科目
生化学	2	I	必修	13102	
解剖生理学Ⅱ	2	I	必修	13102	
調理科学	2	I	必修	13102	
基礎調理学実習	2	I	必修	13101	
基礎有機化学	2	I	必修	13102	
細胞生化学	2	II	必修	23102	
臨床医学総論	2	II	必修	23102	
代謝栄養学	2	II	必修	23102	
社会福祉学	2	II	必修	23102	
食品化学	2	II	必修	23102	
栄養教育論Ⅰ	2	II	必修	23102	
生活環境学	2	II	必修	23102	
食嗜好評価学	2	II	必修	23102	
応用調理学実習	1	II	必修	23101	
臨床医学各論Ⅰ	2	II	必修	23102	
臨床医学各論Ⅱ	2	II	必修	23102	
応用栄養学	2	II	必修	23102	
給食経営管理論	2	II	必修	23102	
食品製造・保存学	2	II	必修	23102	
食品微生物学	2	II	必修	23102	
臨床栄養アセスメント学	2	II	必修	23102	
栄養カウンセリング論	2	II	必修	23102	
分析化学実験	2	II	必修	23102	
解剖生理学実験	1	II	必修	23101	
食品微生物学実験	1	III	必修	23101	
分析化学	2	II	必修	23102	学部共通科目
病態栄養学	2	III	必修	33102	
食品衛生学	2	III	必修	33102	
臨床栄養療法学	2	III	必修	33102	
公衆栄養学	2	III	必修	33102	
栄養教育論Ⅱ	2	III	必修	33102	
ライフステージ栄養学	2	III	必修	33102	
公衆衛生学	2	III	必修	33102	
給食マネジメント論	2	III	必修	33102	
栄養疫学・統計	2	III	必修	33102	
ライフスタイル栄養学	2	III	必修	33102	
食品機能論	2	III	必修	33102	
食事療法学	2	III	必修	33102	
栄養学実験	2	III	必修	33102	
応用栄養学実習	1	III	必修	33101	
食品製造・保存学実験	1	III	必修	33102	
栄養カウンセリング論実習	1	III	必修	33101	
公衆栄養学実習	1	III	必修	33101	
臨床栄養アセスメント学実習	2	III	必修	33102	
食品化学実験	2	III	必修	33102	
調理科学実験	2	III	必修	33102	
給食経営管理実習	2	III	必修	33102	

授業科目名	単位	履修年次	必修・選択	CCNum	備考	
食物栄養管理論総合演習Ⅰ	1	Ⅲ	必修	33101		
食物栄養管理論総合演習Ⅱ	1	Ⅳ	必修	33101		
栄養臨地実習Ⅰ	1	Ⅲ	必修	33101		
栄養臨地実習Ⅱ	3	Ⅳ	必修	33103		
卒業論文	6	Ⅳ	必修	33106		
選択						
食物栄養学入門	1	Ⅰ	選択	13101		
食品評価論	2	Ⅰ～Ⅳ	選択	23102		
学校栄養教育論Ⅰ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23102		
学校栄養教育論Ⅱ	2	Ⅱ～Ⅲ	選択	23102		
食物栄養学輪講	4	Ⅳ	選択	33104		
高大連携科目（選択）						
食物栄養学選択基礎	2	Ⅰ		03102		
<p>高大連携科目は、大学との連携を行っている高校の生徒が履修する科目であるため、大学生は履修できない。なお、履修した生徒が本学に入学した場合は、当該科目は別表第1（第5条関係）「自由に選択して履修する科目・単位」として認定することができる。</p>						

学部共通科目

授業科目名	単位	CCNum	備考
生活科学概論	2	14002	
基礎有機化学	2	13102	食物栄養学科は必修
分析化学	2	23102	食物栄養学科は必修
ジェンダー論	2	13302	
比較ジェンダー論	2	23302	
人口学	2	13302	
社会保障論	2	13302	
企業経営論	2	23302	
消費者科学入門	2	13302	
生活造形論	2	13302	
民俗学	2	13302	
国際栄養学	2	23102	
食物学概論	2	13102	
医療と健康	2	23102	

全学共通科目

授業科目名	単位	CCNum	備考
NPO入門	2	14002	
未来起点ゼミⅠ	2	14002	
未来起点ゼミⅡ	2	14002	
未来起点ゼミⅢ	2	14002	
未来起点ゼミⅣ	2	14002	
パーソナル・ブランディング	2	14002	
女性のキャリアと経済	2	14002	
ファシリテーション	2	24002	
平和と共生演習	2	14002	
国際共生社会論実習	2	14002	
キャリアプラン	2	14002	
ICTとコミュニケーションスキル(基礎)	2	14002	
ICTとコミュニケーションスキル(応用)	2	14002	
アントレプレナーへの道(入門編)	1	04001	
アントレプレナーへの道(ビジネスプラン編)	1	04001	
女性のキャリアと法制度	2	14002	卒業単位に含めることができない
ダイバーシティ論	2	24002	卒業単位に含めることができない
キャリアプランと進路選択	2	14002	卒業単位に含めることができない
インターンシップⅠ	1	14001	卒業単位に含めることができない
インターンシップⅡ	2	14002	卒業単位に含めることができない
Ocha-Solution Program(基礎)	2	14002	卒業単位に含めることができない
博物館概論	2	44002	
博物館資料論	2	44002	
博物館経営論	2	44002	
博物館資料保存論	2	44002	
博物館展示論	2	44002	
博物館教育論	2	44002	
博物館実習	3	44003	
博物館情報・メディア論	2	44002	
初等解析学Ⅰ	2	14002	
初等解析学Ⅱ(1)	1	14001	
初等解析学Ⅱ(2)	1	14001	
初等線形代数学	2	14002	
初等代数学	2	14002	
物理学概論A	2	14002	
物理学概論B	2	14002	
基礎化学A	2	14002	
基礎化学B(1)	1	14001	
基礎化学B(2)	1	14001	
基礎生物学A	2	14002	
基礎生物学B	2	14002	
大気・海洋科学概論	2	14002	
物理学基礎実験	2	14002	
化学基礎実験	2	14002	
生物学基礎実験	2	14002	
数理基礎論	2	14002	
確率序論	2	24002	

授業科目名	単位	CCNum	備考
コンピュータシステム序論	2	14002	
生命情報学概論(1)	1	24001	
生命情報学概論(2)	1	24001	
計算生物学(1)	1	24001	
計算生物学(2)	1	24001	
海外交換留学等認定科目	2～12	0400X	
科学英語 I	2	04002	
科学英語 II	2	04002	
イングリッシュ・キャンプ	1	14001	
Academic Writing	2	34002	
Academic Presentation	2	34002	
Pre Summer Program in English	2	14002	
Summer Program in English I	2	14002	
Summer Program in English II	2	14002	
Summer Program in English III	2	14002	
Summer Program in English IV	2	14002	
Summer Program in English V	2	14002	
Summer Program in English VI	2	14002	
国際交流実習 I	2	34002	
国際交流実習 II	2	34002	
Interdisciplinary Lectures in English I	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English II	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English III	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English IV	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English V	2	04002	
Interdisciplinary Lectures in English VI	2	04002	
舞台芸術実践概論 I	2	04002	
舞台芸術実践概論 II	2	04002	
文化芸術制作演習 I	2	04002	
文化芸術制作演習 II	2	04002	
物理学サブメント	2	14002	卒業単位に含めることができない
生物学サブメント	2	14002	卒業単位に含めることができない
英語基礎強化ゼミ	2	14002	卒業単位に含めることができない
TOEFL 対策ゼミ R/L	2	04002	卒業単位に含めることができない
TOEFL 対策ゼミ S/W	2	04002	卒業単位に含めることができない
IELTS 対策ゼミ R/L	2	04002	卒業単位に含めることができない
IELTS 対策ゼミ S/W	2	04002	卒業単位に含めることができない
企画・運営力養成講座	2	04002	卒業単位に含めることができない
中国語力強化ゼミ I	2	24002	卒業単位に含めることができない
中国語力強化ゼミ II	2	24002	卒業単位に含めることができない
ライフステージと心身の健康	2	14002	

教職共通科目

授業科目名	単位	CCNum
家庭機械及び家庭電気	2	14002
調理実習	1	14001

教職に関する科目

授業科目名	単位	CCNum
教職概論（中等）(1)	1	44001
教職概論（中等）(2)	1	44001
教育原論（思想・歴史）(1)	1	44001
教育原論（思想・歴史）(2)	1	44001
教育心理	2	44002
特別支援教育の理論と方法	1	44001
教育原論（社会・制度）(1)	1	44001
教育原論（社会・制度）(2)	1	44001
教育課程論	2	44002
家庭科教育法Ⅰ	2	44002
家庭科教育法Ⅱ	2	44002
家庭科教育法Ⅲ	2	44002
家庭科教育法Ⅳ	2	44002
道徳教育の理論と方法（中等）	2	44002
総合的な学習の時間の理論と方法（中等）	1	44001
特別活動の理論と方法（中等）	2	44002
教育方法論	2	44002
生徒指導と進路指導の理論と方法（中等）	2	44002
学校カウンセリング（中等）	2	44002
事前・事後指導（中等）	1	44001
教育実習（中等）	高校は2単位	44002
	中学校は4単位	44004
栄養教育実習	2	44002
教職実践演習（中等）	2	44002
教職実践演習（栄養教諭）	2	44002

外国人留学生特別科目

授業科目	単位	CCNum
日本語演習 I A	2	11202
日本語演習 I B	2	11202
日本語演習 II A	2	21202
日本語演習 II B	2	21202
日本語演習 III A	2	21202
日本語演習 III B	2	21202
日本語演習 IV A	2	21202
日本語演習 IV B	2	21202
日本語演習 V A	2	21202
日本語演習 V B	2	21202
日本事情演習 I A	2	11202

授業科目	単位	CCNum
日本事情演習 I B	2	11202
日本事情演習 II A	2	21202
日本事情演習 II B	2	21202
日本事情演習 III A	2	21202
日本事情演習 III B	2	21202
日本事情演習 IV A	2	21202
日本事情演習 IV B	2	21202
日本事情演習 V A	2	21202
日本事情演習 V B	2	21202
総合日本語サマープログラム I	2	11202
総合日本語サマープログラム II	2	11202

全学ジェンダー学際カリキュラム

Interdisciplinary curriculum of gender studies

1. 概要

固定的な性別意識や性別役割観念に捉われず、ひとりひとりがその個性と能力を十分に発揮し、あらゆる分野に多様な女性と多様な男性とが平等に参画できる社会の実現（ジェンダー平等）は、私たちの共通の願いといえます。

全学ジェンダー学際カリキュラムは、お茶の水女子大学で開講されているジェンダーに関する科目を体系化し、カリキュラム（科目群）として提示することにより、全学部の学生が、学部・学科を超えて、自分の関心を起点に、学際的・系統的に様々な角度からジェンダーや性・性別について学習することを目的として、2019年度から設置されました。

この科目群から一定の科目数を履修した学生は、履修証明（サーティフィケート）をうることができ、将来さまざまな分野で活躍するときに、本学でジェンダーに関する幅広い知識を系統的に身につけ、男女共同参画を推進できる人物であることを示すことができます。

大学院に進学しジェンダーに関する問題を専攻する学生にとっては、多領域におけるジェンダーの学習をすすめ、ジェンダー研究の土台を築くことができます。また、学士・修士一貫トラックや大学院科目履修制度をつかって、大学院科目（とくに男女共同参画リソース副専攻プログラム科目）を受講することも可能です。

自分の関心のある科目から履修を始めて、ジェンダー学の扉を開きましょう。さまざまな分野に関連するジェンダー学の広がりや自分とのつながりが見つかるはずです。

2. 対象科目と履修証明

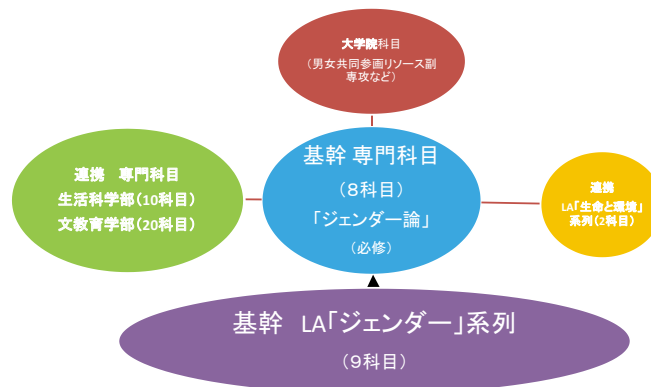
基幹科目群と連携科目群で構成されます。各年度に開講される対象科目は、ウェブシラバスの「資格別検索」のページで確認できます。

①基幹科目群LA「ジェンダー」は、文理融合リベラルアーツ（LA）の「ジェンダー」系列の科目群で、ジェンダーの観点から社会・文化・技術のあり方を学習する科目です。（主に1-2年次に履修します）

②基幹科目群専門科目は、ジェンダーをひとつの軸とする専門科目で、人文・社会科学の専門分野におけるジェンダーの問題や位置づけを学習できる科目です。（2年次以降に履修します）

③連携科目群は、授業の一部でジェンダーや性・性別が扱われる科目で（2回以上）、人文・社会・自然の諸分野を学びながら、ジェンダーとの関わりについても学習できる科目です。（2年次以降に履修します）

科目群から一定の科目数（必修1科目「ジェンダー論」+基幹科目5科目以上+連携科目4科目以上=計10科目以上）を履修すると、卒業時に履修証明書が授与されます（成績証明書に記載します）。履修証明（サーティフィケート）をめざす人は、2年次終了までに事前申請をしてください。



基幹科目 17科目 (ジェンダーをひとつの軸とする)		連携科目 30科目 (ジェンダーや性・性別について複数回扱う)		
専門科目	LA「ジェンダー」	LA「生命と環境」	生活科学部専門科目	文教育学部専門科目
() 内は開講学部・プログラム *は、隔年開講	(いずれも隔年開講)	(毎年開講)	() 内は開講プログラム *は、隔年開講	() 内は開講プログラム *は、隔年開講
ジェンダー論(必修)(生活科学・生活社会科学)	1 女性史・男性史とジェンダー	1 生命の科学	女性政策論*	比較ジェンダー史(比較歴史学)*
比較ジェンダー論(生活科学・生活社会科学&文教育グロ文)*	2 グローバル経済とジェンダー	4 生物人類学	生活経営学*	社会地理学(地理環境学)*
政治とジェンダー(生活科学・生活社会科学)*	3 文化メディアとジェンダー		家政経済学概論	美術史学特殊講義Ⅰ～Ⅲ(哲学・倫理学・美術史)
アジア社会とジェンダーⅠ(*・Ⅱ(文教育・グロ文)	4 アートとジェンダー		家族社会学(1)(2)	日本語学特殊研究(日本語・日本文学)
福祉心理学(福祉心理学)(生活科学・心理学)	5 宗教文化とジェンダー		家族関係論	日本近代文学論特殊研究(近代)(日本語・日本文学)
ジェンダー社会論(文教育・社会学)*	6 グローバル化/ローカル性とジェンダー		生活経済学	英語圏言語文化研究Ⅰ(英語圏言語文化)
法女性学(生活科学・生活社会科学)*	8 政治・政策とジェンダー		労働経済学総論(生活社会科学)	中国事情(中国語圏言語文化)*
	9 開発とジェンダー		服飾史資料論(1)(2)(生活文化学)	教育開発概論(1)(2)、教育史概論(1)(2)(教育科学)
	10 テクノロジーとジェンダー		医療と健康*(食物栄養学)	幼児教育学原論(1)(2)
			環境心理学(人間・環境科学)	幼児教育方法学概論(子ども学)
				社会意識論*、ジェンダー論演習Ⅰ、Ⅱ(社会学)*
				表現行動論Ⅰ、Ⅱ(舞踊教育学)*
				グローバル化と労働Ⅰ、Ⅱ(グロ文)

1. 概要

データサイエンスとは、データを処理し分析することで科学や社会に有益な新しい知見を引き出す学問や方法論の総称です。データサイエンスは統計的あるいは計算的（情報处理的）手法にもとづいてデータを分析する手法であると同時に、人間的視点や専門知識と照合しながら知見を引き出す手法でもあります。このことからデータサイエンスは、文系・理系を問わず幅広い学問領域において客観性の高い知見を見出す方法論であると同時に、卒業後多様な職種において業務上の問題解決の有用な方法論となり得ます。このような考え方から本カリキュラムでは、全ての学生が統計学や情報処理学の基礎的応用的な知識を修得し、それぞれの専門分野でデータを使いこなす人材になるための科目群を提供します。

このカリキュラムは、データサイエンスに関する開講科目を体系化しカリキュラム（科目群）として提示することにより、全学部の学生にデータサイエンスへの関心を喚起し、これに関心をもつ学生が学部・学科を超えて、学際的・系統的に履修することを目的としています。また文系・理系を問わず多様な分野で有用なスキルとなるデータサイエンスを全学的に普及することで、卒業研究や大学院進学後の研究においてデータにもとづいた客観的な研究手法を学ぶことができます。

2. 対象科目

必修科目群・基幹科目群・連携科目群で構成されます。

①必修科目群「文理融合データサイエンスⅠ・Ⅱ」はデータサイエンスの核となる統計学や情報処理などの概要を平易に履修し、専門分野への応用例として人文学領域のデータ分析を体験する全学科目（コア科目）です。

②基幹科目群は、データサイエンスの基礎的なスキルとなる数学・情報処理・プログラミングなどに関するコア科目や全学共通科目で構成されます。また「文理融合データサイエンスⅢ・Ⅳ」は、特に生活科学・社会科学を専攻する学生が卒業研究でデータを駆使するために必要な知識・スキルを修得する科目です。

③連携科目群は各学術分野のデータ関連科目で構成されます。

- 社会科学・生活工学・理学などの各分野において、データを駆使した卒業研究を目指す学生は、連携科目群に含まれる専門科目を主に履修しつつ、必要に応じて基幹科目群を履修することで学力を高める。
- 最先端の本格的なデータサイエンティストを志願する学生は、数学・情報系の科目を積極的に履修することで、データサイエンスの核となる分野での専門性を高める。
- 専門に関わる演習・実習科目を履修することで、データサイエンスとその活用についての実践的能力を高める。

必修科目群

【コア科目】

文理融合データサイエンスⅠ・Ⅱ（情報科目）：Ⅰ・Ⅱとも必修

基幹科目群

【コア科目】計13科目

- ・基礎線形代数学／基礎微分積分学／統計学（以上基礎講義）
- 情報科学(1)(2)／情報処理学(1)(2)／メディアリテラシ(1)(2)／プログラミング演習1、2／情報学演習1、2／
- 文理融合データサイエンスⅢ・Ⅳ／デジタル概論（以上情報科目）

※以下の専門科目については、基幹科目群を履修したこととして取り扱う。

線形代数学Ⅰ／微分積分学Ⅰ／統計学（人間・環境科学科専門科目）／数学物理学演習Ⅰ・Ⅱ

【全学共通科目】計2科目

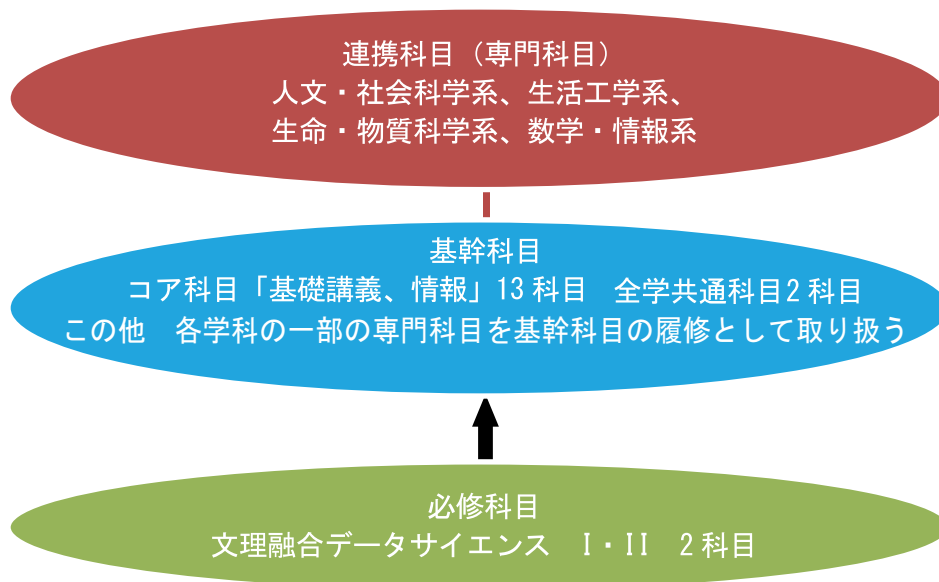
- ・生命情報学概論(1)(2)／計算生物学(1)(2)

連携科目群（専門科目）

	人文・社会科学系	生活工学系	生命・物質科学系	数学・情報系
文教育学部	人文地理学分析基礎演習（*）			
	地理情報システム演習Ⅰ（*）			
	地理情報システム演習Ⅱ（*）			
	人間科学論			
	現代社会論			
	社会調査の設計と実施			
	社会調査法（*）			
	学校社会学特殊講義 教育社会学特殊講義			
生活科学部	応用生活統計学(1)(2)（*）	情報工学演習(1)(2)（*）	BIM演習（*）	システム工学
	社会統計学Ⅰ（*）	計測工学（*）	デザイン工学演習(1)(2)（*）	応用統計学
	社会統計学Ⅱ(1)(2)（*）	人間工学（*）		
	心理統計法（心理学統計法）	電子工学（*）		
	生活調査法（*）	環境評価学		
	生活社会調査実習（*）	栄養疫学・統計（**）		
理学部			物理実験学(1)(2)	グラフ理論
			計算物理学講義・演習(1)(2)	数理統計学
			実験値解析法	確率序論
			計算化学	データ構造とアルゴリズム
			生物統計学	コンピュータシステム序論
			生命情報プログラミング演習	データ解析序論
			計算生物学	マルチメディア
				情報理論
				情報と職業
				情報倫理 環境情報論

（*）：演習・実習科目（履修の都合上、受講者数を制限する場合があります。）

（**）：食物栄養学科に在籍する学生のみ履修可能



3. 履修証明（サーティフィケート）

科目群から一定の科目数（必修2科目4単位＋基幹・連携16単位以上＝計20単位以上）を履修し、履修証明申請書と修了レポートを提出した学生には、卒業時に履修証明書を授与し、成績証明書に記載されます。履修証明（サーティフィケート）をめざす人は、2年次終了までに事前申請をしてください。

キャリアデザインプログラムの概要

「自分が何をめざし、そのために何を学ぶのかを、みきわめ実行する力」「社会的課題を認識し、目標を設定して成果をあげる力」——これらは、お茶の水女子大学の教養教育や専門教育、さらには課外活動などを含めた大学生活全体で養われるものです。こうした力を、自分にあった仕事を見つけ就職する「就業力」として開花させていくのが、「キャリアデザインプログラム」です。2017年度より、従来のプログラムをより体系化した「MiLe キャリアデザインプログラム」となりました。(MiLeはMigakazuba Leadershipの頭文字)

(1) コンピテンシーの開発

「コンピテンシー」とは、問題を発見し知識やスキルを状況に応じて組み合わせ成果をあげる包括的な能力とその行動特性のことです。OECD（経済協力開発機構）が提案しているキー・コンピテンシーの枠組みをもとに、＜双方向的活動＞＜自律的活動＞＜協働的活動＞という3分野のコンピテンシー（図1）を開発しました。状況に応じて適切に組み合わせ、成果をあげる力を養います。

コンピテンシー		課題を発見し知識やスキルを状況に応じて組み合わせ成果をあげる包括的な能力とその行動特性
双方向的活動	コミュニケーション力	「言語・非言語」の双方向的な活用に関するコンピテンシー。伝えたいことを組み立て論理的に表現する力、表情や態度等の非言語から聴き手を理解する力、数値・図表等の数量情報を解釈・表現する力など。
	知性・思考力	「知識・情報」の双方向的な活用に関するコンピテンシー。知識・情報を得ることにモチベーションを高める力、問題分析、問題解決にむけた論理的な思考力、新しいアイデアを出す企画力など。
	ICT活用能力	「ICT（情報通信技術）」の双方向的な活用に関するコンピテンシー。情報のインプットからアウトプットまでのプロセスにおいて、目的に合わせてICTを活用する力、情報社会への適応力など。
自律的活動	自己管理能力	計画実行前の「自己管理」に関するコンピテンシー。自分自身や自分の置かれている状況を俯瞰する力、自分の資源や経験を次の行動に活用する力、長期的な視点で行動する力など。
	計画実行力	「計画・実行」の各段階に関するコンピテンシー。主体的に活動の意味を見出す力、計画・実行に移し対処する力、変化に適応しながら目的を果たす力など。
	社会性	「社会」と「自己」との関わり方に関するコンピテンシー。所属する組織や社会の中で、規律を守り、義務を果たす力、権利を活用・保守する力、自ら貢献する場を求め取り組む力など。
協働的活動	関係構築力	「チーム形成」に関するコンピテンシー。チームワークが求められる場で、メンバーと良好な関係を作るための態度や心遣い、多様な価値観を受け入れる力など。
	協調性	「メンバーシップ」に関するコンピテンシー。チーム全体の状況や役割を理解する力、状況に応じて助け合う力、必要に応じてチームのモチベーションを高める力など。
	統率力	「リーダーシップ」に関するコンピテンシー。対立や不調和の場面で、ストレスに対処する力、ディスカッションや交渉・説得などで、チームを調整し、1つの方向にまとめていく力など。

図1 コンピテンシー

これらのコンピテンシーを開発していくために、「キャリアデザインプログラム」には、2つの学修の柱があります。主体的に授業や学生生活に取り組むための思考力や行動力を育てる「キャリアデザインプログラム科目群」…(2)と、自分の適性や能力を冷静にみきわめて将来像を描くための「コンピテンシー・チェック・プログラム (CCP)」…(3)です。

コンピテンシー開発の基本にあるのは、「自身で深く考え、行動する」こと。成熟化した複雑な社会では、単純な回答やこれまで通りの知識や方法では立ち行かないことが多くあります。自主的に、そして人々と協力して、経験から学びながら、深く考え行動することが大切です。キャリアデザインプログラムでは、「計画：課題をもとに目標を設定する」→「学習：正課活動・正課外活動に参加する」→「分析：コンピテンシーを自己分析する」→「評価：分析をもとに行動特性を整理し、課題を抽出する」というサイクル（図2）があります。このサイクルを繰り返すことで、コンピテンシーを開発していきます。

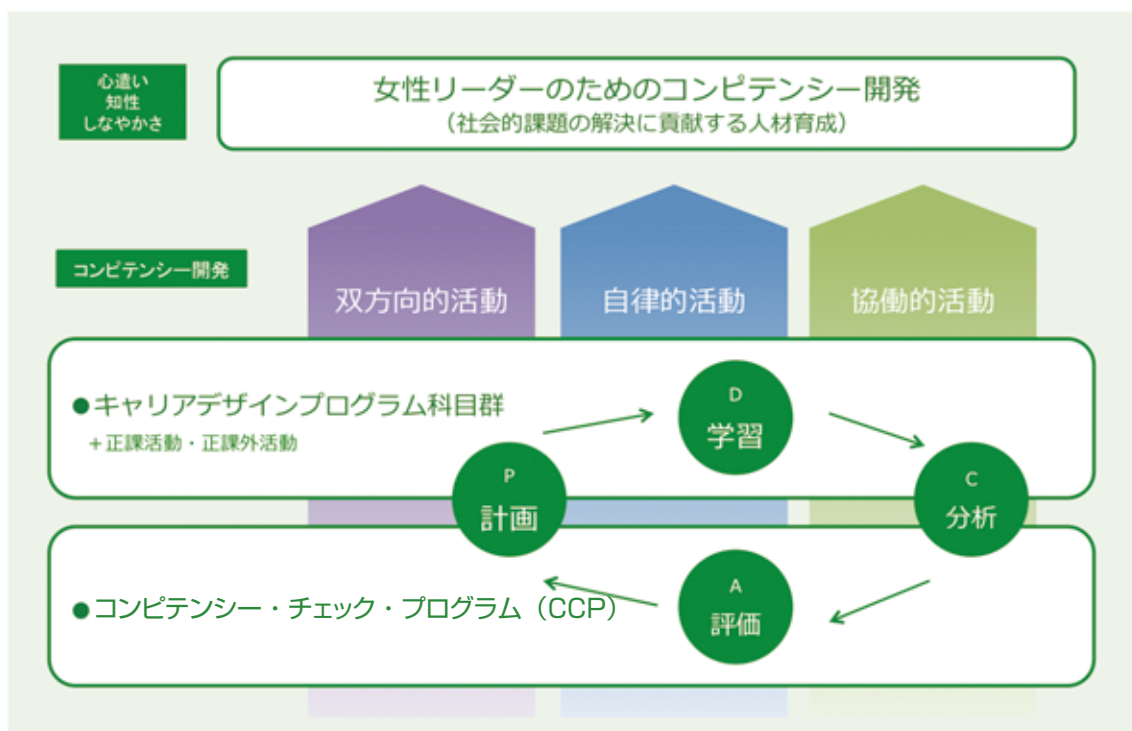


図2 コンピテンシー開発のサイクル

「自分にはどのような適性や能力があるのか」「それらを活かすにはどの分野にすすむべきか」「社会からはどのような課題解決が求められているのか」「大学で学ぶ内容をどう社会で活用していけばよいのか」といった問いを考えながら、将来の生活や仕事を見すえ自ら意欲的・計画的に大学での学修を促していくのが、キャリアデザインプログラムのねらいです。

(2) キャリアデザインプログラム科目群

キャリアデザインプログラム科目群は、「基幹科目群」(表1)と「関連科目群」(表2)から構成され、コンピテンシーの分野ごとに配置されています。

「基幹科目群」は、大学で将来のキャリアを視野にいれて学ぶための視点を導入科目という位置づけももっています。大学から社会を見渡す「窓」の役割をもち、社会で必要とされるコンピテンシーとそれを伸ばす方法を学びます。基幹科目群の特徴は、キャリアデザインに直接関わる課題や、実社会から提起される課題を、多く取り扱っていることです。事例に学び自身のキャリアプランを考える、企業などからゲストを招き実際の課題制作を行う、IT機器を活用してグループワークを行う、といった課題解決型学習(Project Based Learning, PBL)の手法を積極的に導入し、学生のみなさんが主体的に学ぶことを動機づけます。

「関連科目群」は、教養教育・専門教育の中からコンピテンシー開発に関わりの深い科目として全学から提供されたもので、基幹科目群との相乗的な学びとして位置づけています。それぞれの科目は、専門的な内容を扱うとともに、たとえばグループで課題制作をする方法を学ぶといった、包括的なコンピテンシー育成にもかかわっています。

表1 キャリアデザインプログラム「基幹科目群」

科目名	単位数	履修年次	CCNum	科目区分	卒業単 位算入	コンピテンシーの分野/科目の目的	備考
お茶の水女子大学論	2	I～IV	04002	コア科目 (基礎講義)	可	プログラムで育成する就業力を 方向づける	
パーソナル・ブランディング	2	I	14002	全学共通科目	可	双方向的 活動	言語・図表の活用能力
ことばと世界 12 知能環境論	2	*I～IV	04002	コア科目(LA)	可		知識・情報の活用能力
ICTとコミュニケーションスキル (基礎)	2	I～IV	14002	全学共通科目	可		テクノロジーの基礎的 活用能力
ICTとコミュニケーションスキル (応用)	2	I～IV	14002	全学共通科目	可		テクノロジーの応用的 活用能力

ファシリテーション	2	I～IV	24002	全学共通科目	可	自律的 活動	大局的な行動力
キャリアプラン	2	I～IV	14002	全学共通科目	可		人生の設計・実行力
女性のキャリアと経済	2	I～IV	14002	全学共通科目	可	協働的 活動	権利・責任の理解力
女性のキャリアと法制度	2	I～IV	14002	全学共通科目	不可		人間関係の構築力
ダイバーシティ論	2	I～IV	14002	全学共通科目	不可	実践	知識や技能を適切に組み合わせ、実践する
インターンシップ I	1	I～IV	14001	全学共通科目	不可		
インターンシップ II	2	I～II	14002	全学共通科目	不可		
キャリアプランと進路選択	2	I～IV	14002	全学共通科目	不可		

表2 キャリアデザインプログラム「関連科目群」

科目名	単位	履修年次	CCNum	コンピテンシーの分野	科目区分
色・音・香4 コンピュータが創る色と音	2	* I～II	04002	双 方 向 的 活 動	コア科目 (LA)
ビジネス英語 I (1)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
ビジネス英語 I (2)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
ビジネス英語 II (1)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
ビジネス英語 II (2)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
英語プレゼンテーション I (1)	1	III～IV	24001		コア科目 (外国語)
英語プレゼンテーション I (2)	1	III～IV	24001		コア科目 (外国語)
英語プレゼンテーション II (1)	1	III～IV	24001		コア科目 (外国語)
英語プレゼンテーション II (2)	1	III～IV	24001		コア科目 (外国語)
地理情報システム演習 I	2	II～III	21102		専門教育科目 (人文科学/地理)
日本語学概論 I	2	I～IV	11202		専門教育科目 (言語文化/日本語)
日本語学概論 II	2	I～IV	11202		専門教育科目 (言語文化/日本語)
中国語コミュニケーション・スキル	2	II～IV	21202		専門教育科目 (言語文化/中国語)
中国語作文基礎演習	2	II～IV	31202		専門教育科目 (言語文化/中国語)
中国語作文応用演習	2	II～IV	31202		専門教育科目 (言語文化/中国語)
社会調査法	4	II～IV	31304		専門教育科目 (人間社会/社会)
グローバル化と言語教育 I (1)	1	II～IV	21501		専門教育科目 (グローバル文化学環)
グローバル化と言語教育 I (2)	1	II～IV	21501		専門教育科目 (グローバル文化学環)
実験値解析法	2	III～IV	32302		専門教育科目 (化学)
比較文化論基礎演習	2	III	33302		専門教育科目 (人間生活/生文)
マクロ経済学入門	2	I～IV	04002	自 律 的 活 動	コア科目 (基礎)
情報処理学(1)	1	I～IV	14001		コア科目 (情報)
情報処理学(2)	1	I～IV	14001		コア科目 (情報)
時事英語 I (1)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
時事英語 I (2)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
時事英語 II (1)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
時事英語 II (2)	1	II～IV	24001		コア科目 (外国語)
NPO 入門	2	I～IV	14002		全学共通科目
社会保障論	2	I～IV	13302		学部共通科目 (生活科学)
地理学フィールドワーク B	2	I～III	21102		専門教育科目 (人文科学/地理)
中国事情	2	II～IV	21202		専門教育科目 (言語文化/中国語)
生活と金融	2	I～IV	23302		専門教育科目 (人間生活/生社)
国際金融論	2	II～IV	21502		専門教育科目 (グローバル文化学環)
生活世界の安全保障 23 「NPO インターンシップ」(実習)	2	* I	04002		コア科目 (LA)
総合コース 事業構想総論	2～4	I～IV	04002		コア科目 (基礎)
地域研究方法論	2	II～IV	21502	専門教育科目 (グローバル文化学環)	
情報と職業	2	III～IV	22502	専門教育科目 (情報)	
人体計測学演習(1)	2	II	23202	専門教育科目 (人間環境)	
人体計測学演習(2)	2	II	23202	専門教育科目 (人間環境)	

* コア科目 (LA) の履修年次については、卒業までの4年間に履修可能ですが、1・2年次のうちに履修するのが効率的です。

(3) コンピテンシー・チェック・プログラム (CCP)

コンピテンシー・チェック・プログラム (CCP) は新1年生と新3年生を対象にコンピテンシーを自己評価するお茶大オリジナルのWebシステムです。2020年度に評価項目や学生の皆さんへのフィードバック方法などについて大幅にリニューアルを行いました。学生の皆さん一人ひとりの専用ページでコンピテンシー分析ができ、新1年生で入学時のコンピテンシーを評価し、新3年生で2年後のコンピテンシーを測定します。



●アクセス方法



- ①お茶の水女子大学スチューデント・アクセス
<https://crdeg5.cf.ocha.ac.jp/studentaccess/>
- ②統合認証フォームからログイン